令和２年３月 13 日

**平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）**

海外での日本産品のＰＲ ／ 海外販売促進活動、販路開拓の取組

・実施主体　　一般財団法人日本花普及センター　全国花き輸出拡大協議会

**■タイトル**

「北京国際園芸博覧会の日本政府屋内出展メインスタンド」での日本産切花の展示・ＰＲ

**①目的**

切花について、これまでの輸出主力商品はスイートピー、グロリオサ、ラナンキュラス、サクラ等の冬春商品であるが、今年度は、周年出荷が可能で日本の品種開発が極めて優れているトルコキキョウを主力商品と位置付けるとともに、夏季に付加価値が高いデルフィニウム、リンドウ等のＰＲを積極的に行う。

特に、中国への切花の輸出は、これまで香港経由で一部中国南部に輸出されていたが、当協議会は、上海や北京等へ直接の輸出ルートを開拓するため、平成２７年度からＩＰM上海、ＩＰM北京等の花き園芸トレードショーに出展ＰＲしてきた。この結果、平成２９年までは、輸出金額が１千万円以下であったが、平成３０年には、４千万円と大幅に増加し、安定した輸出ルートが確保されてきた。

更に、今年度は、2019 年北京国際園芸博覧会が４月２９日～１０月７日まで開催され、日本政府出展も行われるので、当協議会は、中国への切花の輸出拡大を最重要課題として位置付け、５月１１日～２４日までメインスタンド出展するとともに、１０月７日までの会期中に、日本産花きＰＲ展示コーナーを活用して継続的にトルコキキョウ、デルフィニウム、リンドウ等の花材を提供・展示し周年安定した日本産花きの新たな輸出拡大を図る。

**②実施内容**

・対 象 国　　中国(北京)

・対象品目　　スィートピー、グロリオサ、ラナンキュラス、サクラ、トルコキキョウ、
デルフィニウム、リンドウ、ディスバッドマム等

・イベント名称　「2019 北京国際園芸博覧会」

・出展期間　（メイン展示スタンド）　２０１９年５月１１日（土）～２４日（金）１４日間
（日本産花きＰＲ展示コーナー）北京国際園芸博覧会の会期中
２０１９年４月２９日～１０月７日（１６２日間）

・実施会場　日本展示館内　メイン展示スタンド及び花き PR 展示コーナー

・対 象 者　北京国際園芸博覧会来場者、中国内花き関係者など

・訴求内容　季節の変化に即した多様な日本産花きを使用したデモンストラーションによるＰＲと品種毎の花材の展示等による新たな需要や顧客を開拓する。

・日本展示館の来場者数

日本展示館は、北京国際園芸博覧会会場の中でも、大人気のスポットとして、会期中、１００万人を超えた来場者数があった。

**③実施体制**

・参加会員

| | |
|---|---|
| 株式会社なにわ花市場 | ２名 |
| 株式会社フラワーオークションジャパン | ２名 |
| 株式会社大田花き | ２名 |
| 高知県 | １名 |

・講師、デザイナー、アシスタント

| | |
|---|---|
| 林　豊蔵 | ／株式会社蘭光園 |
| 後藤　志保 | ／I.F フローラル・デコ株式会社 |
| 鈴木　芳之輔 | ／I.F フローラル・デコ株式会社 |
| 植田　俊樹 | ／I.F フローラル・デコ株式会社 |
| 奥野　善弘 | ／株式会社かなのわ |
| 福井　晶崇 | ／有限会社大和園　FUKUI Flower shop |

（日本産花きＰＲ展示コーナーの花材調達）

・協力会員

| | |
|---|---|
| 株式会社大森花き | ２名 |

・全国花き輸出拡大協議会

| | | |
|---|---|---|
| 事務局 | （一財）日本花普及センター | ３名 |

**④実施結果**

１）－１　ＰＲ展示内容

名　称　「メイン展示スタンド　日本産花きを使った花装飾」

日　程　２０１９年５月１１日～２４日

展示１　２０１９年５月１１日～１５日（５日間）

展示２　２０１９年５月１６日～２０日（５日間）

展示３　２０１９年５月２１日～２４日（４日間）

＜花材の荷受け・設営＞

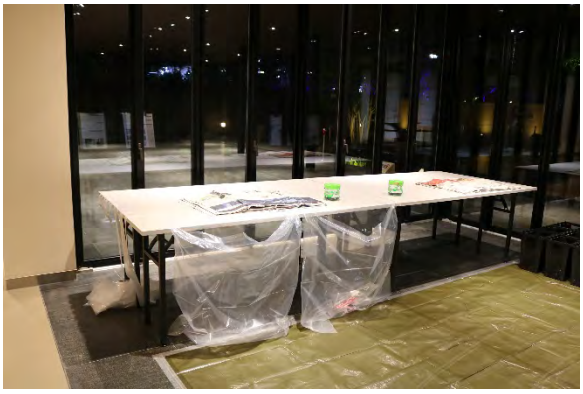
トラックなど車両での花材搬入は、指定フォワーダーを使用してもイベント会場全体の閉館後２１:３０以降との決まりがあり、日本展示館では、２２：３０頃に搬入となった。

日本展示館の閉館後に、館内に養生シートを敷き、バックヤードではバケツなどに水をくみ事前の準備を行った。

展示入れ替え作業は、展示中の出展者が展示撤去後の２２:３０～深夜０：３０頃となった。

現地では、指定のフォワーダー（シノトランス）が空港から会場に輸送を行った。

荷受け時には、パッキングリストと段ボールのナンバーを確認してから開封を行い、花材の状態を確認した。



水揚げ場所には、事前に養生シートや作業台を用意して効率よく作業が進むように準備した。
ゴミ袋は、日本から丈夫なビニール袋を持ち込んだ。

水揚げには、多くのバケツが必要になるため、現地の花店が使用をしている花材用のバケツを５０個購入して準備をした。

一度に入荷する花材の量が多いため、作業がスムーズに進むように事前にスタッフ内で打ち合わせを行い。
荷受け⇒チェック⇒水揚げ場に運ぶ⇒水揚げ
などそれぞれの担当を決めて流れ作業で進めた。

枝物、切花（色分け）をして展示する際にわかりやすいように区分をした。

＜メイン展示スタンド＞

展示スペースには、全面に透明フィルムを貼り展示台の保護を行ってから展示作業に取り掛かった。

木材で作ったボックスの展示台を配置していく。

デモンストレーション台を中心に、さまざまな角度から花が良く見えるように花を配置した。
日本のフラワーショップをイメージしたブースデザインとして、品種、品目がわかりやすいように配慮した。

オープンから大勢の来場者で賑わい、日本の花について「花の名前」「購入先」などの質問も多く寄せられた。

来場者は、５０代～６０代が多いように感じたが
若い２０代～３０代も多く、熱心に写真を撮っていたようだ。
週末は、子ども連れのファミリー層も目に付いた。

＜来場者からの反応＞

・枝物（ドウダンツツジ）、ダリア、トルコキキョウは、特に花の名前や購入先を聞かれることが多く、「本物の花かどうか？」ということを常に尋ねられた。
あまりのきれいさに本物ではなく造花と勘違いする人が多かった。中国国内の一般家庭ではまだ日本の切花を目にする機会はほとんどなく珍しさと綺麗さに目を奪われている人たちが多かった。日本から輸送した花材は、どれも品質が高く、１輪当たりの花のサイズも大きく茎も長い、色や形状についても珍しいものが多いので目を引いていた。

・土日は、来場者の数が多くデモンストレーションを行うと人だまりができて通路を確保するのがやっとであった、スタッフ関係者総出で誘導と保安、盗難防止の為の巡視を行った。

１）－２　ＰＲ展示・デモンストレーション内容

**名称　「日本産花きを使ったフラワーデモンストレーション」**

メイン展示スタンドでは、ブーケやフラワーオーナメントなどの小さな作品や大型の作品などを組み合わせて１１：００／１４：００／１７：００など、１日２回～３回のデモンストレーションを行った。デモの合間には、日本の花の説明や来場者からの質問に回答しながら来場者が参加できるようなデモンストレーションを行った。ドウダンツヅジやダリアは特に人気があり、花の名前や作品のタイトルなどに質問が集中した。

　また、来場者にもヘッドオーナメントのモデルとして参加いただき、デモ終了後には、出来上がった作品を手に取って写真が撮れるような時間も設け、多くの方々に楽しんでいただいた。

| 日にち | 曜日 | デモ回数 | 天気 | 日本館<br>来場者数 | 博覧会入場者数 |
|---|---|---|---|---|---|
| ５月１１日(土) | 土 | ３回 | 晴れ | 12,348 | 77,200 |
| ５月１２日(日) | 日 | ３回 | 雨時々曇り | 7,621 | 49,600 |
| ５月１３日(月) | 月 | ３回 | 晴れ | 6,460 | 44,800 |
| ５月１４日(火) | 火 | ０回 | 晴れ | 6,241 | 48,000 |
| ５月１５日(水) | 水 | ３回 | 晴れ | 6,257 | 54,000 |
| ５月１６日(木) | 木 | ３回 | 晴れ | 6,547 | 58,400 |
| ５月１７日(金) | 金 | ３回 | 晴れ | 7,223 | 61,500 |
| ５月１８日(土) | 土 | ３回 | 小雨 | 10,052 | 79,200 |
| ５月１９日(日) | 日 | ２回 | 晴れ/強風 | 9,015 | 56,400 |
| ５月２０日(月) | 月 | ０回 | 晴れ | 6,321 | 37,600 |
| ５月２１日(火) | 火 | ３回 | 晴れ | 6,628 | 49,100 |
| ５月２２日(水) | 水 | ３回 | 晴れ | 6,970 | 50,500 |
| ５月２３日(木) | 木 | ３回 | 晴れ | 5,906 | 53,100 |
| ５月２４日(金) | 金 | ３回 | 晴れ | 7,022 | 48,500 |
|  |  | ３５回 |  | 104,611 | 767,900 |

デモンストレーションは、連日大盛況

色鮮やかな花を使った花束が人気でだった

１回のデモでは、ブーケなど花束の作品を２～３作品
大型のディスプレイ作品を１個程度作り展示、デモンストレーション終了後、写真撮影の希望者にはブーケを手に持って撮影をするサービスを行った。

作品は、日本展示館の展示スペースに飾った

他のパビリオンスタッフもモデルとして参加

日本展示館のボランティアスタッフ

■フラワーデモンストレーション　作品一例

１）－３　ＰＲ展示

**名称　「日本産花きＰＲ展示コーナー」**

輸出促進 PR 用出品花きとして、今後中国への輸出が期待できる花きを展示した。

北京国際園芸博覧会の会期中の４月２９日～１０月７日の間、約２週間ごとに日本から花きの輸送を行った。

季節ごとの主力品目を中心に、毎回約２０品種ほどの切花の輸送展示を行った。夏季など、気温が高く花の日持ちが難しい時期には、１週間に１度の輸送になることもあった。

トルコキキョウ、ラナンキュラス、ダリア、グロリオサ、は人気が高く、連日写真を撮る人で賑わっていた。

夜に日本展示館会場に到着した花材を
水揚げ・養生して展示

輸出促進 PR 花き展示コーナーには、
常時２０品種以上の切花や鉢物を展示

コーナーの前には、写真を撮る人で連日にぎわっており、多くの来場者の人気スポットに。

赤や黄色のグロリオサも人気であったが、
薄いピンクにも関心を持つ来場者が多かった

２）-１　展示花き・使用花きの品目品種リスト

# ■展示１　５月１１日～１５日　展示花材一覧

| No. | 品目 | 学名 | 品種名(英) | 品種名 | 産地名 | 長さ | 本数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | バラ | Rosa | Ambridge Rose | アンブリッジローズ | 兵庫県 | 60-70 | 30 |
| 2 | バラ | Rosa | Chaucer | チョーサー | 兵庫県 | 60-70 | 30 |
| 3 | バラ | Rosa(Spray) | Silver Lace | シルバーレース | 愛媛県 | 70 | 30 |
| 4 | バラ | Rosa(Spray) | Lavender Lace | ラベンダーレース | 愛媛県 | 70 | 39 |
| 5 |  | Dianthus caryophyllus | Mini Tiara Mix | ミニティアラミックス | 香川県 | 60 | 100 |
| 6 | ユリ | Lilium | Casablanca | オリエンタルユリ カサブランカ | 高知県 | 80 | 30 |
| 7 | ユリ | Lilium | Marlon | マーロン | 高知県 | 80 | 20 |
| 8 | ユリ | Lilium | Fenice | フェニス | 高知県 | 80 | 40 |
| 9 | ガーベラ | Gerbera | Royal Blue(dyed) | ロイヤルブルー | 和歌山県 |  | 50 |
| 10 | ガーベラ | Gerbera | Mix | クララMIX5 | 静岡県 |  | 100 |
| 11 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Sarah Bernhardt | サラベルナール | 和歌山県 | 70 | 100 |
| 12 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Takinoyosooi | 滝の粧 | 和歌山県 | 70 | 100 |
| 13 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Kashokunoten | 華燭の典 | 和歌山県 | 70 | 100 |
| 14 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Latin Dress | ラテンドレス | 和歌山県 | 70 | 100 |
| 15 | ダリア | Dahlia | Atom | アトム | 高知県 | 50-60 | 30 |
| 16 | ダリア | Dahlia | Kamakura | カマクラ | 高知県 | 50-60 | 30 |
| 17 | ダリア | Dahlia | Sakuragai | 桜貝 | 高知県 | 50-60 | 30 |
| 18 | ダリア | Dahlia | Red Stone | レッドストーン | 高知県 | 50-60 | 30 |
| 19 | ダリア | Dahlia | Kokucho | 黒蝶 | 長野県 | 50-60 | 30 |
| 20 | グロリオサ | Gloriosa | Orange Heart | グロリオサ　オレンジハート | 高知県 | 80 | 40 |
| 21 | グロリオサ | Gloriosa | Lutea | グロリオサ　ルテア | 高知県 | 80 | 40 |
| 22 | グロリオサ | Gloriosa | Southern Wind | グロリオサ　サザンウィンド | 高知県 | 80 | 40 |
| 23 | グロリオサ | Gloriosa | Zipang Sasayo | グロリオサ　ササヨ | 高知県 | 80 | 40 |
| 24 | グロリオサ | Gloriosa | Cream | グロリオサクリーム | 高知県 | 80 | 40 |
| 25 | レースフラワー | Ammi majus | White | ホワイトレースフラワー | 千葉県 | 70 | 100 |
| 26 | レースフラワー | Ammi majus | Daucus Mix | ダウカスMIX | 千葉県 | 70 | 20 |
| 27 | サンダーソニア | Sandersonia aurantiaca |  | サンダーソニア | 千葉県 | 60-70 | 80 |
| 28 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Sunrich Orange | サンリッチオレンジ | 山口県 | 70 | 30 |
| 29 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Sunrich Lemon | サンリッチレモン | 山口県 | 70 | 30 |
| 30 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Sunrich Litchi | サンリッチライチ | 山口県 | 70 | 30 |
| 31 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | Diamond Purple | ダイヤモンドパープル | 福岡県 | 70 | 30 |
| 32 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | White Suprime | ホワイトスープリーム | 福岡県 | 70 | 30 |
| 33 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | Diamond Bordox | ダイヤモンドボルドー | 福岡県 | 70 | 30 |
| 34 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | Royal Dafune Pink | ロイヤルダフネピンク | 福岡県 | 70 | 30 |
| 35 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | Nicolet | ニコレット | 福岡県 | 70 | 30 |
| 36 | シロタエギク | Chrysanthemum ptarmiciflorum | New Look | ニュールック | 長野県 | 30 | 50 |
| 37 | オキシペタラム | Oxypetalum | Pure Blue | オキシペタラム　ピュアブルー | 高知県 | 50 | 100 |
| 38 | オキシペタラム | Oxypetalum | Angel White | オキシペタラム　エンジェルホワイト | 高知県 | 50 | 60 |
| 39 | オキシペタラム | Oxypetalum | Angel Blue | オキシペタラム　エンジェルブルー | 高知県 | 50 | 60 |
| 40 | リキュウソウ | Stemona japonica | Rikyuso | 利休草 | 高知県 | 80 | 70 |
| 41 | リューココリーネ | Leucocoryne | Caravelle | カラベレ | 千葉県 | 50 | 150 |
| 42 | クレマチス | Clematis hybrids | Bell Pink | モモカベル | 長野県 | 50-70 | 30 |
| 43 | クレマチス | Clematis hybrids | Bell Blue | ミセスアヤメ | 長野県 | 50-70 | 30 |
| 44 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Super Gran Blue Spray | SPグランブルースプレー | 北海道 | 60 | 50 |
| 45 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Platinum Blue Spray | プラチナブルースプレー | 北海道 | 60-70 | 40 |
| 46 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Happy Pink Spray | ハッピーピンクスプレー | 北海道 | 60-70 | 40 |
| 47 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Silky White Spray | シルキーホワイトスプレー | 北海道 | 60 | 50 |
| 48 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Marin Blue Lavender Spray | マリンブルーLVスプレー | 北海道 | 60-70 | 40 |
| 49 | トルコキキョウ | Eustoma | Reina White | レイナホワイト | 高知県 | 70 | 20 |
| 50 | トルコキキョウ | Eustoma | Amber Double Mojito | アンバーダブルモヒート | 長野県 | 70 | 20 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 51 | トルコキキョウ | Eustoma | Exe Light Pink | エグゼライトピンク | 高知県 | 70 | 20 |
| 52 | トルコキキョウ | Eustoma | Bon Voyage Sweet Pink | ボンボヤスイートピンク | 熊本県 | 70 | 20 |
| 53 | トルコキキョウ | Eustoma | Julius Lavender | ジュリアスラベンダー | 長野県 | 70 | 20 |
| 54 | トルコキキョウ | Eustoma | NF Mango | NFマンゴー | 福岡県 | 70 | 20 |
| 55 | キウイ | Actinidia chinensis | | キウイのツル | 和歌山県 | 120-150 | 30 |
| 56 | ドウダンツツジ | Enkianthus perulatus | Dodan Tsutsuji | ドウダンツツジ | 愛知県 | 180-200 | 10 |
| 57 | ツツジ | Enkianthus perulatus | Yashio Tsutsuji | ヤシオツツジ | 大阪府 | 180-200 | 10 |
| 58 | アセビ | Pieris japonica subsp. japonica | Asebi | アセビ | 奈良県 | 180-200 | 10 |
| 59 | キイチゴ | Rubus | Baby Hands | ベビーハンズ | 宮崎県 | 80 | 80 |
| 60 | バイカウツギ | Philadelphus satsumi | Satsukibai | 五月梅 | 大阪府 | 120 | 50 |
| 61 | ルスカス | Danae racemosa (L.) Moench | | ルスカス細葉 | | | 100 |
| 62 | ヘデラ | Hedera helix | White Wonder | ホワイトワンダー | 鹿児島県 | 50-60 | 20 |
| 63 | ヘデラ | Hedera helix | Pittsburgh | ピッツバーグ | 鹿児島県 | 50-60 | 20 |
| 64 | ヘデラ | Hedera helix | Stan Taylor | スタンテイラー | 鹿児島県 | 50-60 | 20 |
| 65 | ヘデラ | Hedera helix | Stan Taylor Carmine | スタンテイラーカーマイン | 鹿児島県 | 50-60 | 20 |
| 66 | ヘデラ | Hedera helix | Heart Pink(dyed) | ハートピンク | 鹿児島県 | 50-60 | 20 |
| 67 | ピットスポラム | Pittosporum tennuifolium | | アイリーンパターソン | | | 100 |
| 68 | ポリシャス | Polyscias | | ポリシャス | | | 120 |
| 69 | ハラン | Aspidistra elatior | Aoharan | 青ハラン | 千葉県 | 70 | 100 |
| 70 | ハラン | Aspidistra elatior | Asahiharan | 旭ハラン | 千葉県 | 70 | 150 |
| 71 | スマイラックス | Asparagus asparagoides | Smilax | スマイラックス | 鹿児島県 | 150 | 40 |

## ■展示２　５月１６日～２０日　展示花材一覧

| No. | 品目名 | 学名 | 品種名(英) | 品種名 | 県/産地 | 長さ | 本数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | アイビー | Hedera helix | Parsley crested | パーサリー | 鹿児島 | 60 | 10 |
| 2 | アイビー | Hedera helix | Heart pink | ハートピンク(染) | 鹿児島 | 60 | 20 |
| 3 | アイビー | Hedera helix | Pretty blue | プリティーブルー(染) | 鹿児島 | 60 | 20 |
| 4 | アイビー | Hedera helix | Pumpkin | パンプキン(染) | 鹿児島 | 60 | 20 |
| 5 | アイビー | Hedera helix | White wonder | ホワイトワンダー | 鹿児島 | 60 | 20 |
| 6 | 青ハラン | Aspidistra elatior | | | 千葉 | | 130 |
| 7 | アスチルベ | Astilbe | Light-pink | ピンク | 長崎 | 50 | 100 |
| 8 | アスチルベ | Astilbe | Ai blue | アイブルー | 長崎 | 50 | 100 |
| 9 | アスチルベ | Astilbe | Light-purple | ライトパープル | 長崎 | 40 | 100 |
| 10 | アスチルベ | Astilbe | Cherry-pink | チェリーピンク | 長崎 | 40 | 100 |
| 11 | アセビ | Pieris japonica subsp. japonica | | | 福島 | 100 | 10 |
| 12 | アリウム | Allium | Summer splash | サマースプラッシュ | 熊本 | 120 | 10 |
| 13 | アリウム | Allium | Dancing tanchou | 踊る丹頂 | 熊本 | 80 | 50 |
| 14 | アリウム | Allium | Summer splash | サマースプラッシュ | 熊本 | 120 | 10 |
| 15 | アリウム | Allium | Dancing tanchou | 踊る丹頂 | 熊本 | 80 | 50 |
| 16 | アリウム | Allium giganteum | | ギガンジウム | 福岡 | | 20 |
| 17 | オリエンタルユリ | Lilium | Sheila | シェイラ | 高知 | 90 | 20 |
| 18 | オリエンタルユリ | Lilium | Tabledance | テーブルダンス | 栃木 | 90 | 20 |
| 19 | クルクマ | Curcuma alismatifolia | | バルビフローラ | 福岡 | 40 | 30 |
| 20 | グレープアイビー | Cissus rhombifolia | | | 鹿児島 | 60 | 20 |
| 21 | クレマチス | Clematis | | 朝霧 | 奈良 | 70 | 10 |
| 22 | クレマチス | Clematis | | ザプレジデント | 奈良 | 70 | 10 |
| 23 | クレマチス | Clematis | | マダムバンホーテ | 奈良 | 70 | 10 |
| 24 | クレマチス | Clematis | | ハーグレーハイブリット | 奈良 | 70 | 10 |
| 25 | クレマチス | Clematis hybrids | | ヘンダーソニー | 長野 | 40 | 50 |
| 26 | クレマチス | Clematis hybrids | | ベル咲きMix | 長野 | 40 | 50 |
| 27 | グロリオサ | Gloriosa | New red | ニューレッド | 高知 | 90 | 40 |
| 28 | グロリオサ | Gloriosa | Southern Wind | サザンウィンド | 高知 | 90 | 40 |
| 29 | グロリオサ | Gloriosa | Lutea | ルテア | 高知 | 90 | 40 |
| 30 | グロリオサ | Gloriosa | Orange heart | オレンジハート | 高知 | 90 | 40 |
| 31 | グロリオサ | Gloriosa | Zipang Sasayo | ジパングササヨ | 高知 | 90 | 40 |
| 32 | グロリオサ | Gloriosa | Pink | ピンク | 高知 | 90 | 40 |
| 33 | グロリオサ | Gloriosa | White | 白 | 高知 | 90 | 40 |
| 34 | グロリオサ | Gloriosa | | シンプレックス | 高知 | 90 | 40 |
| 35 | 五月梅 | Philadelphus satsumi | | | 群馬 | 90 | 50 |
| 36 | サンダーソニア | Sandersonia aurantiaca | | | 千葉 | | 40 |
| 37 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Kashoku no ten | 華燭の典 | 長野 | 80 | 100 |
| 38 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Sarah bernhardt | サラベルナール | 長野 | 80 | 50 |
| 39 | スカビオサ | Scabiosa atropurpurea | Light pink | ライトピンク | 長崎 | 60-50 | 25 |
| 40 | スカビオサ | Scabiosa atropurpurea | Chonmage itisuke | チョンマゲ市助 | 長崎 | 60-50 | 25 |
| 41 | スカビオサ | Scabiosa atropurpurea | Raou hinata | ラオゥヒナタ | 長崎 | 60-50 | 25 |
| 42 | スカビオサ | Scabiosa atropurpurea | Tera ichigo milk | テラいちごミルク | 長崎 | 60-50 | 25 |
| 43 | ストレリチア | Strelitzia sp. | | | 静岡 | 100 | 30 |
| 44 | スマイラックス | Asparagus asparagoides | | | 鹿児島 | 150 | 20 |
| 45 | たにわたり | Asplenium | | | 鹿児島 | 50 | 20 |
| 46 | ダリア | Dahlia | Kokucho | 黒蝶 | 長野 | 60 | 20 |
| 47 | ダリア | Dahlia | Saisetu | 彩雪 | 長野 | 60 | 20 |
| 48 | ダリア | Dahlia | Saisetu | ダークナイト | 長野 | 60 | 20 |
| 49 | ダリア | Dahlia | Lalala | ラララ | 長野 | 60 | 20 |
| 50 | ダリア | Dahlia | Port light pair beauty | ポートライトペアビューティー | 長野 | 60 | 20 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 51 | ダリア | Dahlia | Pink quartz | ピンククォーツ | 長野 | 60 | 20 |
| 52 | チョコレートコスモス | Cosmos atrosanguineus | | | 香川 | 60 | 60 |
| 53 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Super Grand blue | グランブルー | 愛知 | 70 | 60 |
| 54 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Super Platinum blue | プラチナブルー | 愛知 | 70 | 80 |
| 55 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Super Happy pink | ハッピーピンク | 愛知 | 70 | 40 |
| 56 | ドウダンツツジ | Enkianthus perulatus | | | 福島 | 130 | 20 |
| 57 | トルコキキョウ | Eustoma | Bon voyage sweet pink | ボンボヤージュスイートピンク | 福島 | 75-80 | 10 |
| 58 | トルコキキョウ | Eustoma | Reina white | レイナホワイト | 福島 | 80 | 10 |
| 59 | トルコキキョウ | Eustoma | Voyage green | ボヤージュミドリ | 福島 | 80 | 10 |
| 60 | トルコキキョウ | Eustoma | Voyage champagne | ボヤージュシャンパン | 福島 | 80 | 10 |
| 61 | トルコキキョウ | Eustoma | Silvia | シルビア | 福島 | 75-80 | 10 |
| 62 | 和バラ | Rosa | Hinaalale | ひなあられ | 滋賀 | 50 | 10 |
| 63 | 和バラ | Rosa | Kohalu | 小春 | 滋賀 | 50 | 10 |
| 64 | 和バラ | Rosa | Miyabi | 雅 | 滋賀 | 50 | 10 |
| 65 | 和バラ | Rosa | Gen | 絃 | 滋賀 | 50 | 10 |
| 66 | 和バラ | Rosa | Honoka | ほのか | 滋賀 | 50 | 10 |
| 67 | 和バラ | Rosa | Fugetsu | 風月 | 滋賀 | 50 | 10 |
| 68 | 和バラ | Rosa | Red cup | 赤カップ | 滋賀 | 50 | 10 |
| 69 | 和バラ | Rosa | Miyako | 京 | 滋賀 | 50 | 10 |
| 70 | 和バラ(SP) | Rosa | Sola | そら | 滋賀 | 50 | 10 |
| 71 | 和バラ(SP) | Rosa | Aoi | 葵 | 滋賀 | 50 | 10 |
| 72 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Sunrich flesh orange | サンリッチフレッシュオレンジ | 千葉 | 60 | 20 |
| 73 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Sunrich lemon | サンリッチレモン | 千葉 | 60 | 20 |
| 74 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Vincent navel | ビンセントネーブル | 千葉 | 60 | 40 |
| 75 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | Royal daphne white supreme | ロイヤルダフネホワイトシュープリーム | 熊本 | 70 | 10 |
| 76 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | Royal daphne fresco | ロイヤルダフネフレスコ | 熊本 | 70 | 10 |
| 77 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | Royal daphne rosa | ロイヤルダフネローザ | 熊本 | 70 | 10 |
| 78 | ブバルディア | Bouvardia hybrida | Diamond bordeaux | ダイヤモンドボルドー | 熊本 | 70 | 10 |
| 79 | フランネルフラワー | Actinotus helianthi | | | 岐阜 | 70 | 60 |
| 80 | ブルースター | Oxypetalum | Pure Blue | ピュアブル | 高知 | 50 | 100 |
| 81 | ブルースター | Oxypetalum | Angel Blue | エンジェルブルー | 高知 | 50 | 60 |
| 82 | ブルースター | Oxypetalum | Angel White | エンジェルホワイト | 高知 | 50 | 60 |
| 83 | ブルースター | Oxypetalum | Bridal rouge | ブライダルルージュ | 高知 | 50 | 80 |
| 84 | キイチゴ | Rubus | | ベビーハンズ | 宮崎 | 60 | 50 |
| 85 | ヤシオツツジ | Enkianthus perulatus | | | 福島 | 100 | 10 |
| 86 | リキュウソウ | Stemona japonica | | | 高知 | 80 | 60 |
| 87 | レースフラワー ダウカスMIX | Ammi majus | | | 山形 | 80-60 | 30 |
| 88 | ローズゼラニウム | Pelargonium graveolens | | | 千葉 | 50 | 60 |
| 89 | 宿根スイートピー | Lathyrus latifolius | White | 白 | 佐賀 | 35 | 100 |
| 90 | 宿根スイートピー | Lathyrus latifolius | Pink | ピンク | 佐賀 | 35 | 100 |
| 91 | 千日紅 | Gomphrena globosa | Grimm | グリム | 宮崎 | 40 | 50 |
| 92 | 千日紅 | Gomphrena globosa | Sister | シスター | 宮崎 | 40 | 50 |
| 93 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Fuji | 富士 | 長野 | 80 | 100 |
| 94 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Sarah bernhardt | サラベルナール | 長野 | 80 | 50 |

## ■展示３　５月２１日～２４日　展示花材一覧

| No | 品目名 | 学名 | 品種名(英) | 品種名 | 合計 | 等級 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | カーネーション | Dianthus caryophyllus | Lilac | ティアラ系カーネ ライラック | 25 | 2L |
| 2 | カーネーション | Dianthus caryophyllus | Pink | ティアラ系カーネ ピンク | 25 | 2L |
| 3 | カーネーション | Dianthus caryophyllus | Coral | ティアラ系カーネ コーラル | 25 | 2L |
| 5 | バラ | Rosa | Oriental Éclair | スプレーバラ オリエンタルエクレー | 20 | 5－60 |
| 6 | バラ | Rosa | Éclair | スプレーバラ エクレール | 30 | 5－60 |
| 7 | ガーベラ | Gerbera | Blue Train (tinted) | ガーベラ 染ブルートイン | 30 | 2L |
| 8 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Light Pink | シャクヤク LP | 20 | 特 |
| 9 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Pink | シャクヤク P | 20 | 特 |
| 10 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Dark Pink | シャクヤク DP | 20 | 特 |
| 11 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | White | シャクヤク W | 20 | 特 |
| 12 | シャクヤク | Paeonia lactiflora | Red | シャクヤク 赤 | 20 | 特 |
| 13 | レースフラワー | Ammi majus | Green Mist | ホワイトレース グリーンミスト | 30 | 60cm |
| 14 | レースフラワー | Ammi majus | Lace Flower | | 30 | 60ｃｍ |
| 15 | レースフラワー | Ammi majus | Doukas Bordeaux | レースフラワー ダウカスボルドー | 30 | 60ｃｍ |
| 16 | ダリア | Dahlia | Kokucho | ダリア 黒蝶 | 20 | 60ｃｍ |
| 17 | ダリア | Dahlia | Micchan | ダリア みっちゃん | 20 | 60ｃｍ |
| 18 | ダリア | Dahlia | Orange | ダリア OR | 25 | 60ｃｍ |
| 19 | ダリア | Dahlia | La La La | ダリア ららら | 20 | 60ｃｍ |
| 20 | ダリア | Dahlia | White | ダリア 白 | 15 | 60ｃｍ |
| 21 | グロリオサ | Gloriosa | Orange Heart | オレンジハート | 20 | 秀2L |
| 22 | グロリオサ | Gloriosa | Kytea | ルテア | 20 | 秀2L |
| 23 | グロリオサ | Gloriosa | Simplex | シンプレックス | 20 | 秀2L |
| 24 | グロリオサ | Gloriosa | Southern Wind | サザンウィンド | 20 | 秀2L |
| 25 | グロリオサ | Gloriosa | Zipangu Sasayo | ジパングササヨ | 20 | 秀2L |
| 26 | グロリオサ | Gloriosa | Pink | 特種系 ピンク | 20 | 秀2L |
| 27 | サンダーソニア | Sandersonia aurantiaca | Sandersonia | | 20 | 60cm |
| 28 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Gogh no Himawari | ゴッホノヒマワリ | 20 | 2L |
| 29 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Maya Double | マヤダブル | 20 | 2L |
| 30 | ヒマワリ | Helianthus annuus | Lemon Aura | レモンオーラ | 20 | 2L |
| 31 | ヒマワリ | Helianthus annuus | White Night | ホワイトナイト | 20 | 2L |
| 32 | ブーバリア | Bouvardia hybrida | Royal Daphne | ロイヤルダフネ | 10 | 5－70 |
| 33 | ブーバリア | Bouvardia hybrida | White Supreme | ホワイトシュプリューム | 10 | 5－70 |
| 34 | ブーバリア | Bouvardia hybrida | Royal Daphne Nicolette | ﾛｲﾔﾙﾀﾞﾌﾈﾆｺﾚｯﾄ | 40 | 5－70 |
| 35 | オキシペタラム | Oxypetalum | Pure Blue | オキシペタラム ピュアブルー | 40 | 2L |
| 36 | オキシペタラム | Oxypetalum | Marble White | オキシペタラム マーブルホワイト | 40 | 2L |
| 37 | オキシペタラム | Oxypetalum | Lovely Pink | オキシペタラム ラブリーピンク | 20 | 2L |
| 38 | 利休草 | Stemona japonica | Rikyuso | | 50 | 80cm |
| 39 | クレマチス | Clematis hybrids | Pink (bell) | クレマチス ベル型ピンク | 40 | 40－ |
| 40 | クレマチス | Clematis hybrids | Blue (bell) | クレマチス ベル型ブルー | 40 | 40－ |
| 41 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Blue | SPデルフィ ブルー | 20 | 60cm |
| 42 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Light Blue | SPデルフィ ライトブルー | 20 | 60cm |
| 43 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Pink | SPデルフィ ピンク | 20 | 60cm |
| 44 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | White | SPデルフィ 白 | 20 | 60cm |
| 45 | デルフィニウム | Delphinium Sinensis | Lavender | SPデルフィ ラベンダー | 20 | 60cm |
| 46 | デルフィニウム | Delphinium grandiflorum | Blue | デルフィ ジャイアント系 青 | 10 | 1M |
| 47 | デルフィニウム | Delphinium grandiflorum | Light Blue | デルフィ ジャイアント系 水色 | 20 | 1M |
| 48 | デルフィニウム | Delphinium grandiflorum | Purple | デルフィ ジャイアント系 紫 | 30 | 1M |
| 49 | トルコキキョウ | Eustoma | | トルコキキョウ大輪10本×6品種 | 90 | |
| 50 | ドウダンツツジ | Enkianthus perulatus | Dodan Tsutsuji | | 20 | 2M |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 51 | ドウダンツツジ | Enkianthus perulatus | Dodan Tsutsuji | | 20 | 1m50 |
| 52 | ドウダンツツジ | Enkianthus perulatus | Dodan Tsutsuji | | 20 | 1m20 |
| 53 | アセビ | Pieris japonica | Asebo | | 5 | 2M |
| 54 | アセビ | Pieris japonica | Asebo | | 10 | 1m50 |
| 55 | ベビーハンズ | Rubus | Baby Hands | | 30 | 80ｃｍ |
| 56 | 五月梅/梅花空木 | Philadelphus satsumi | Baika Utsugi | | 30 | 8－1M |
| 57 | ハラン | Aspidistra elatior | Ao Haran | 青ハラン | 30 | |
| 58 | ハラン | Aspidistra elatior | Asahi Haran | 旭ハラン | 30 | |
| 59 | スマイラックス | Asparagus asparagoides | Smilax | | 10 | 1m50 |
| 60 | アルケミラロブスター | Alchemilla mollis | Rubusta | | 30 | 50ｃｍ |
| 61 | 紅花 | Carthamus tinctorius | Benibana | | 30 | 2L |
| 62 | ミニパイナップル | Ananas comosus | Mini Pineapple | | 30 | |
| 63 | トクサ | Equisetum hyemale | Tokusa | | 30 | |
| 64 | センダイハギ　紫 | Thermopsis lupinoides | Sendaihagi Purple | | 20 | 2L |
| 65 | ダスティーミラー　シラス | Jacobaea maritima | Dusty Miller Shirasu | | 20 | |
| 66 | スモークグラス | Panicum capillare | Smoke Grass | | 30 | 60ｃｍ |
| 67 | ツインキャンドル | Trifolium arvense | Twin Candle | | 20 | 5－60 |
| 68 | ナルコラン | Polygonatum odoratum | Naruko Ran | 葉物　ナルコラン | 20 | L |
| 69 | アリアム | Allium giganteum | Giganteum | アリアム　ギガンジューム | 30 | 2L |
| 70 | アリアム | Allium | Shoryu | アリアム　昇竜 | 10 | 1m50 |
| 71 | アリアム | Allium | Odoru Tancho | アリアム　踊る丹頂 | 30 | 70ｃｍ |
| 72 | アスター | Callistephus chinensis | Mash Yellow | アスター　マッシュ　イエロー | 20 | 秀70 |
| 73 | アスター | Callistephus chinensis | Mash Salmon | アスター　マッシュ　サーモン | 20 | 秀70 |
| 74 | アスター | Callistephus chinensis | Mash Blue | アスター　マッシュ　ブルー | 20 | 秀70 |
| 75 | アスチルベ | Astilbe | Color Eye Blue | アスチルベ　カラーアイブルー | 30 | 50ｃｍ－ |
| 76 | アスチルベ | Astilbe | Color Cherry Pink | アスチルベ　カラーチェリーピンク | 30 | 50ｃｍ－ |
| 77 | アスチルベ | Astilbe | Color Sky Purple | アスチルベ　カラースカイパープル | 30 | 50ｃｍ－ |
| 78 | レッドジンジャー | Hedychium coronarium | Red Ginger | | 20 | |
| 79 | ユリオリエンタル | Lilium | | オリエンタルユリ　ノーブルSP | 10 | |

2）-2　　日本産花きＰＲ展示コーナー　花材一覧

| 輸送日 | | 品目名（または植物名） | 産地または出品者所在地 | 本数 | 出展形式 |
|---|---|---|---|---|---|
| 4月22日 | 切花 | サクラ | 群馬県 | 20 本 | PR花材 |
| | 枝物 | コデマリ | 埼玉県 | 30 本 | PR花材 |
| | 枝物 | ユキヤナギ | 福島県 | 30 本 | PR花材 |
| | 切花 | スイートピー(6品種) | 愛知県 | 300 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(10品種) | 静岡県/愛知県 | 100 本 | PR花材 |
| | 葉物 | アイビー | 鹿児島 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ミスカンサス | スリランカ | 4 束 | PR花材 |
| | 切花 | サンダーソニア | 千葉県 | 50 本 | PR花材 |
| 5月22日 | 切花 | ヒマワリ(4品種) | 北海道/千葉県/愛知県 | 40 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(15品種) | 福島県/長野県/富山県/千葉県/静岡県 | 151 本 | PR花材 |
| 6月2日 | 切花 | グロリオサ(5品種) | 愛知県/高知県 | 80 本 | PR花材 |
| | 切花 | アジサイ(14品種) | 栃木県/群馬県/埼玉県/神奈川県/千葉県/東京都 | 102 本 | PR花材 |
| | 切花 | オクラレルカ | 沖縄県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | タニワタリ | 台湾 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ギボウシ | 山形県/千葉県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | モンステラ | シンガポール/マレーシア | 50 本 | PR花材 |
| 6月10日 | 切花 | トルコキキョウ(10品種) | 福島県/富山県/静岡県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | アジサイ(5品種) | 山梨県/東京都 | 34 本 | PR花材 |
| 6月17日 | 切花 | キク(ディスバッドマム)(10品種) | 愛知県 | 200 本 | PR花材 |
| | 切花 | ダリア(3品種) | 山形県/秋田県 | 55 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(6品種) | 長野県 | 60 本 | PR花材 |
| | 葉物 | モルセラ | 山形県 | 30 本 | PR花材 |
| | 葉物 | リキュウソウ | 茨城県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ハゴロモジャスミン | 香川県 | 20 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ナルコユリ | 新潟県 | 30 本 | PR花材 |
| | 葉物 | タマシダ | 東京都 | 40 本 | PR花材 |
| 7月1日 | 切花 | ダリア(5品種) | 長野県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | リンドウ(2品種) | 岩手県/群馬県 | 50 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(6品種) | 長野県 | 100 本 | PR花材 |
| | 葉物 | アスパラガス | 福岡県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | タマシダ | 東京都 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ギボウシ | 山形県 | 50 本 | PR花材 |
| 7月9日 | 切花 | デルフィニウム(5品種) | 北海道/愛媛県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | リンドウ(2品種) | 岩手県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(5品種) | 長野県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | グロリオサ(5品種) | 高知県/愛知県 | 100 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ナルコユリ | 新潟県 | 30 本 | PR花材 |
| | 葉物 | スマイラックス | 鹿児島県 | 20 本 | PR花材 |
| | 葉物 | アレカヤシ | 台湾 | 40 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ニューサイラン | 千葉県 | 30 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ニューサイラン赤 | 千葉県 | 30 本 | PR花材 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 7月24日 | 切花 | キク(ディスバッドマム)(5品種) | 宮城県/秋田県/北海道<br>愛知県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | リンドウ(5品種) | 秋田県/岩手県/群馬県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(5品種) | 長野県 | 100 本 | PR花材 |
| | 葉物 | タニワタリ | 沖縄県 | 30 本 | PR花材 |
| | 葉物 | シマハラン | 千葉県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ニューサイラン | 千葉県 | 50 本 | PR花材 |
| 8月3日 | 切花 | キク(ディスバッドマム)(4品種) | 宮城県/秋田県/岩手県<br>愛知県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | リンドウ(5品種) | 秋田県/岩手県/長野県<br>群馬県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(5品種) | 長野県 | 100 本 | PR花材 |
| | 葉物 | モンステラ | 沖縄県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ドラセナ・コルディリネ　コンシンネレインボー | 沖縄県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | グレープアイビー | 鹿児島県 | 30 本 | PR花材 |
| 8月12日 | 切花 | デルフィニウム(5品種) | 北海道 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(5品種) | 長野県 | 100 本 | PR花材 |
| | 葉物 | イタリアンルスカス | 茨城県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | アスパラガス | 東京都 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ポリボディウム | 沖縄県 | 50 本 | PR花材 |
| 8月26日 | 切花 | リンドウ(5品種) | 群馬県/岩手県/秋田県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(5品種) | 岩手県/山形県/長野県<br>秋田県 | 100 本 | PR花材 |
| | 葉物 | キイチゴ | 北海道 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | オクラレルカ | 愛知県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | クロトン | 愛知県 | 50 本 | PR花材 |
| 9月7日 | 切花 | デルフィニウム | 北海道 | 20 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(8品種) | 長野県 | 150 本 | PR花材 |
| | 切花 | グロリオサ(5品種) | 高知県/愛知県 | 150 本 | PR花材 |
| | 葉物 | クッカバラ | 沖縄県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ハラン | 千葉県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | ニューサイラン | 千葉県 | 50 本 | PR花材 |
| 9月14日 | 切花 | キク(ディスバッドマム)(8品種) | 北海道/愛知県 | 240 本 | PR花材 |
| 9月21日 | 切花 | リンドウ(5品種) | 秋田県/岩手県/群馬県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | トルコキキョウ(6品種) | 北海道/秋田県/長野県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | キク(ディスバッドマム)(5品種) | 北海道/秋田県/愛知県 | 100 本 | PR花材 |
| | 切花 | グロリオサ(6品種) | 高知県/愛知県 | 100 本 | PR花材 |
| | 葉物 | アスパラガスミリオン | 静岡県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | スマイラックス | 鹿児島県 | 50 本 | PR花材 |
| | 葉物 | アサヒハラン | 東京都 | 50 本 | PR花材 |

３）－１　ＰＲ用の配布物、掲示物

配布物や掲示物の内容

【A5 判サイズ　パンフレット】

数量　　３００部（A5 サイズ）程度を来場者に配布

特に、日本の花に関心を持って立ち止まった来場者や今後の取引に結び付きそうな市場関係者、バイヤーやフラワーデザイナーなどに手渡しをした。

【協議会のバナー】

出展ブース内に、当協議会のバナーを掲出し、ロゴマークや URL などを記載した。

⑤問い合わせ（商談）について

■商談数　　２４件

内訳　　卸　　１０

　　小売　　９

　エンドユーザー　３

　　生産　　２

■名刺交換枚数　　７２枚

その他、We chat での連絡先の交換など

■相手国、地域

中国国内のみ、北京、広州、上海、成都、香港

■今後の販売が見込めそうな件数　　１２件

■今後の展開が期待できる件数、販売が見込めそうな件数　　１２件

■商談内容概要

・中国のフローリストに日本から輸出できる花材などを紹介・提案を行った。
今までに中国に輸出実績のない品目で、中国内で売れる可能性のあるものを提案した。

・中国の生産者に向けて、日本の高品質の農業資材の輸出、販売について説明した。

・中国の生産者に向けて、日本の種苗を輸出、販売についての商談を行った。

・山形県置賜農業高校の高校生が栽培したダリアを教育の一環として北京に試験的に輸出することとなり、イベント開催後に中国での展示 PR をする機会が得られ売り込みを行った。

・中国国内の不動産関係者と商談。マンションの共有スペースに日本庭園を作成したいとのこと。帰国後商談継続中。

■その他

・来場者は、一般の方が多く商社、メーカーの方の来場は極めて少なく感じた。
日本の花の素晴らしさや品質などを PR することが中心となった。

・中国のフローリストと日々の取引を通して今後の中国での需要予測、日本での需要予測、使われ方などの情報交換を行った。

⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題

・中国は国土が広く、中国国内の物流問題を最重要と意識し今後の取引を行っていく。
・中国では、地域によって異なる気候、文化、習慣を考慮し各主要都市（北京、上海、広州、香港など）に合わせたビジネスモデルを構築することが必要である。
・各主要都市には花市場、仲卸などがあるが消費者に対して高品質の物が供給できる体制には程遠い状況であった。今後は、品質の良いものを供給できる体制づくりを強化してきたい。
・主要品目で花持ちが良い物は、中国国内における花の大産地である昆明より出荷された商品が使用されている。草花系の商品については、日本からの供給は物流的に難しくリスクが高いように感じる。
・中国国内で不足の商品は輸入品で対応を行っている。今後の中国では草花、枝物、ダリアなど日本的なナチュラル感を出した花のスタイルが流行ることが予想されるので売り込みを行っていく。
（北京のフローリスト店舗を訪問した際にどのような花が欲しいかリサーチ）
・現在の物流状況を考えると主要都市化から２００キロ圏で生産し供給することがベストだと考えられる。
・中国への輸送費が高いため、コストダウンできる輸送方法を模索中。
・今回の園芸博では、商社などの来場が極めて少なく感じた。
今後、このようなイベントでは近隣の花屋、業界関係団体などにアプローチをして集客をしていく必要がある。

⑦２０１９年（令和元年）の輸出取引額の見通し

今年は、2019 年北京国際園芸博覧会が４月２９日～１０月７日まで開催され、日本政府出展も行われたので、当協議会は、中国への切花の輸出拡大を最重要課題として位置付け、５月１１日～２４日までメインスタンド出展するとともに、１０月７日までの会期中に、日本産花きＰＲ展示コーナーを活用して継続的にトルコキキョウ、デルフィニウム、リンドウ等の花材を提供・展示し、周年安定した日本産花きの新たな輸出拡大を図った。

この結果、貿易統計を見ると、中国への切花の輸出実績は２０１９年1月～１０月までで、１６２百万円に達しており、２０１８年の４２百万円の４倍以上に増加する見込みである。

◎平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）

（１）分野テーマ別のＰＲ活動と販売促進活動

■事業名　　1.全米フラワーデザイナー協会
AIFD での日本産切花展示・PR

①目的　　全国花き輸出拡大協議会のオールジャパン体制で全米フラワーデザイン協会（ＡＩＦＤ）の年次イベントを通じて会員のフラワーデザイナーたちに日本産花きの魅力をＰＲ。当地での関心や購買意欲を高め、輸出量拡大につながる切り口にしてゆくこと。

②イベントの概要

・対象国　アメリカ　ネバダ州
・対象品目　切り花
・イベント名称
AIFD 2019 National Symposium Las Vegas Symposium "Awaken".
・主催者の企業、団体名
American Institute of Floral Designers
(AIFD) 全米フラワーデザイナーズ協会
・会期 2019 年 7 月 6 日-7 月 11 日（5 日間）
・実施会場　Las Vegas Paris Hotel

・対象者　いわゆるＢ向けを対象。協会に所属する会員デザイナーと

デザイナー志望の生徒、デザインに強い興味を持つ一般者、花き関係業者、

○ＡＩＦＤと本イベントについて

ＡＩＦＤは 1965 年に設立されたアメリカでのフラワーデザインの普及啓発や教育、人材育成などを目的とした非営利団体。フラワーデザイナーとしての認証制度を導入しており、毎年試験を実施。この認定取得するとアメリカ内でデザイナーとしての認知度やステータスが高くなるようで取得のしようと人気がある。（ＡＩＦＤ自体の情報は Web サイトよりご確認下さい。http://aifd.org/about-us/）

イベント Symposium は毎年 7 月初め頃に実施され

協会関係者内年次会議のほか、デザイナーたちによるショウやコンテスト、プロ向け、一般向けのセミナー、ワークショップ、参加企業の商品展示会、オークション、各種パーティ、デザイナー認定試験など多彩なプログラムが期間中行われる。
http://aifd.org/2019-symposium-recap/
入場料だけで 500 ドル（約 6 万円）プラスイベントやセミナーそれぞれに参加費がかかるがそれを払ってでも訪れたいというフラワーデザインに高い関心がある方ばかりである。
海外では高額になる日本の切花だが、価格を先に考えずに花を使うことができるユーザーこそ日本産花きのバイヤーたちであり、その条件をそなえているのがこの会員や関係者たちである。
ＡＩＦＤの認定デザイナー数は約 880 人、会期中の来場者数は公表されなかったが、公演会場の規模やイベントに集う様子を見る限りでは少なくとも一日 2-3000 人程度は入っていたと思われた。

デザイナー承認者の作品展示の様子（参考）

○PR の方法
(1) 会場の企業展示ブース　パートナーズショウケースでの花材展示と説明
(2) メインステージプログラムで花材ＰＲ
(3) 装飾花材での PR

**③実施体制**

参加会員　アメリカ輸出を展開している事業者
・㈱なにわ花いちば（市場）2 名
・㈱大田花き（市場）1 名
・㈱大森花卉　（市場）1 名
・㈱フラワーオークションジャパン 1 名
・全国花き輸出拡大協議会事務局
1 名
・　現地の協力会社　　2 社

**④実施の状況**

準備から花材デリバリー状況。開催が 7 月であるため用意できる花材が豊富になかったことが悩まれた。リシアンサス、グロリオサ、オンシジウムなどを主に用いた。合計約 6,200 本投入。
会場のＡＩＦＤスタッフ（メンバー）が開梱、水揚げを手慣れて行ってくれた。他のイベントではわれわれ参加者が自ら行う作業で人手も時間も要していたが、その作業がなく任せることができ、実際大変助かった。花材到着後は目的に合わせて品目数量を分けて、早速デザイナーたちの作品作りに使われていった。

(1) 会場の企業展示ブースでの花材展示と説明

同じ会場内で展開されるパートナーズショウケースという AIFD に協賛する企業のＰＲが出来るような催事に出展した。　開催期間は 2 日間テーブル２台借りて展示した。

パートナーズショウケースの切り花展示の様子

日本産花きをふんだんに用いた作品を制作。パンフレット配布、説明、メインステージプログラムで日本産花きをＰＲすることをつたえた。期間中約 500 人来られていた。日本産の花を初めてみるという声を多く聞かれた。

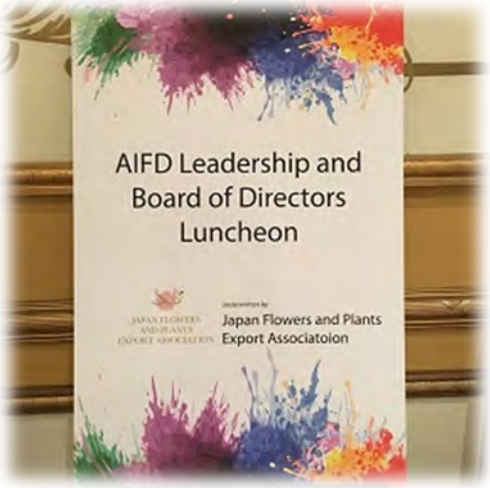
関心のある人や会社へはこれを機会に営業をかけていく、見込み客の発掘や既存客と商談や情報交

換が行われた。

(2) メインステージプログラムでの演出

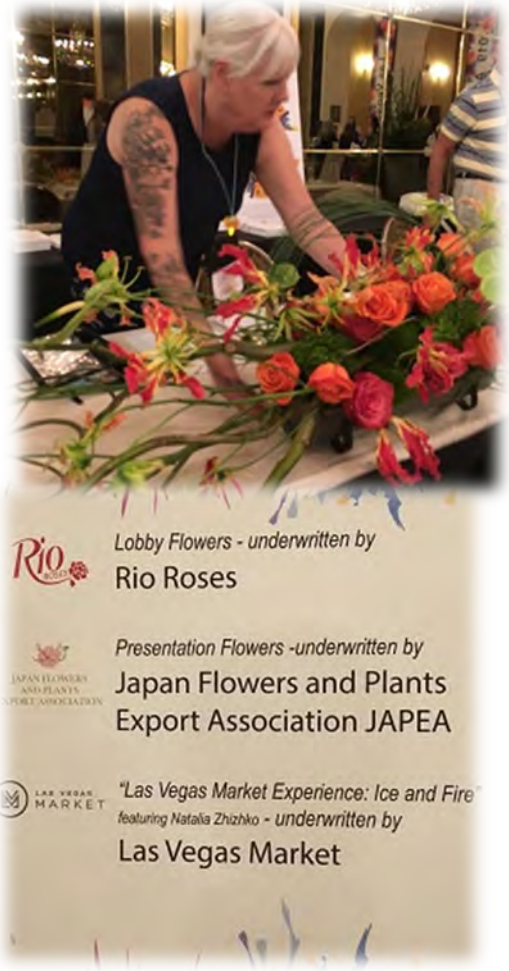
ステージプログラムは本シンポジウムのメインイベント。選ばれたデザイナーたちによるステージショウ。花材提供してそれぞれの作品に使用。ショウの最中も各デザイナーからまた進行司会者から日本産花きの特徴や使い方などが伝えられた。

華やかにステージ演出され、約 1,000 人収容の会場はほぼ満席であった。影響力のある著名デザイナーたちの作品に日本産花きが使用されているのを観客は見て関心を高める。



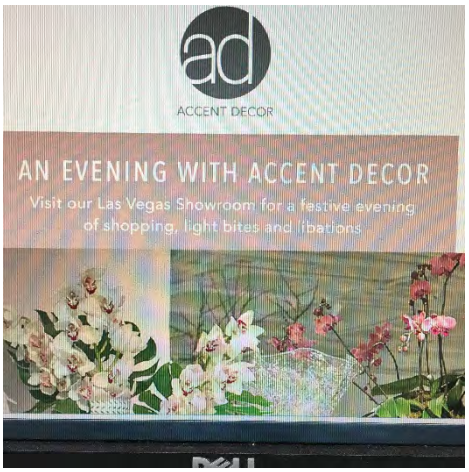

### (3) 装飾花材での PR

会期中の会場装飾、会議のテーブルに置くアレンジメントやミニブーケ、受賞者に渡すお祝い用の花束などに日本産花きを用いた



**大手資材問屋展示会での展示**

会場に近い場所にある大手の花卉商品問屋 Accent Deco 社は今回のシンポジウム開催にあわせて全米の花関係者を対象としたプライベートな展示会を実施した。専属のデザイナーと事務局は知己がありそこでの新作商品（花瓶や器）や売れ筋商品に日本産花きを展示して日本産花きの魅力を PR した。



上記のような、取り組みを通じ、全米のフラワーデザイン関係者、業者、関心の高い高感度な方を対象にプロモーションを実施しました。

**⑤問い合わせ（商談）等について**

花材展示、パートナーズショウケースを機に購入したい旨の引き合いがよせられた。新規流通３社とコネクションが出来輸出も始まった。　本イベントに起因するかは定かではないが、アメリカの輸出量は前年比 135%ということであった。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題など**

参加会員事業者はデザイナーたちとこれを機会に知己が出来き、個別にやり取りもされているようである。当地での関心や購買意欲を高め、フラワーデザイナーたちに日本産花きの魅力をＰＲ。する目的はある程度出来たのではと考える。本イベントに日本産花きＰＲ事業を展開できたことは効果的であったと思われる。日本産花きを初めて見たという声も多く聞かれた。
ただ表面的な対応花材提供だけではなく、主催者や著名デザイナーたちとコミュニケーションを深めて、創造意欲を触発させて「日本の花を本当に使いたい」と思わせて行くようにしていく必要がある。アメリカ型の売り込みをしていくことも必要である。具体的には期間中に実施されているデザイナーズパーティや役員たちとのソーシャルパーティへ参加して、輸出事業者は積極的に自分個人のＰＲ売り込みをする必要がある。コミュニケーションや自己表現していかないとＰＲの取り組みは半減するので、その点をどう対応していけるのが重要である。　初めて参加したが
ＡＩＦＤの協賛企業として年間を通じての情報配信や交換をしていくことも必要であると思われた。

**◎令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**

（１）品目等のオールジャパンでの輸出促進支援

**■事業名**　　オランダでの日本産花き総合展示・PR と日本産切り花日持ち調査

**①目的**　　全国花き輸出拡大協議会のオールジャパン体制で展示会を通じて来場者に日本産花きの魅力を伝え、当地での関心や購買意欲を高めること、合わせて輸出量拡大につながる機会にしてゆくこと

**②イベントの概要**

・対象国　オランダ
・対象品目　切り花、種苗、盆栽
・イベント名称ＩＦＴＦInternational Floriculture & Horticulture Trade Fair
・主催者の企業、団体名
　団体名 HPP Exhibitions Holland
・会期 2019 年 11 月 6 日-8 日（3 日間）
・実施会場　元アールスメアエキスポ会場
・来場者　花き業界関係業者　ＥＵ圏を中心にアジア、アメリカ、中東ほか来場、来場者約 28,000 人

同時開催されるアールスメア市場のトレードフェアと合わせるとオランダ最大規模の切り花を中心とした展示会

○展示会自体の情報
会場広さ：4 万 8 千平米
出展社数：275 社　オランダ、エクアドル、ドイツほか 30 の国から（前年 621 社）
来場者数　：27,116 人　116 カ国より
情報は主催者の Web サイトより
http://www.hfexpo.org/downloads/2019jzbgen.pdf

・PR の方法
　(1) ブースでの花材の展示と説明
　(2) ブースデモと作品展示

訴求内容としては日本産の美しさ高品質、多品種性。花きの最新情報を発信した。

**③実施体制**

参加会員
・（市場）㈱フラワーオークションジャパン

・（市場）㈱大田花き
・（市場）㈱大森花卉
・（市場）㈱なにわ花いちば
・（種苗）ムラカミシード
・（幹事）（一財）日本花普及センター

**④実施の状況**

（1）ブースでの花材の展示と説明

全景　広さ 60 平米、6m×10m、

展示の内容

・切り花展示

リシアンサス、デルフィニウム、スプレーバラ、芍薬、オキシペタラム、ダリアなど。約 60 品種　約 2,300 本投入

花材展示だけでなく、人目を引くよう日本産花きをふんだんに使用して現地デザイナーに依頼して制作した作品類を配置、これがフォトスポットとなり多くの人がブースに立ち寄った。今回展示した切花はグロリオサ、リシアンサスといった定番品目に加えて、枝もの、葉物やこれまで紹介されていない、また今後販売していきたい品種を展示させた。その他これまで紹介されていない個人育種家の品種、種苗会社の提案品種ストックやキンギョソウといった品種を本展示会に合わせて前もって生産して展示させることが出来た。

展示方法については数を多く見せるのではなく、一つの花瓶に本数を少なく良品だけを生けて、すうにした。今回は特に、輸出業者だけでなく、種苗会社、育種関係者からそれぞれの品種について深い内容の説明が出来き来場者の興味も引いていた。

⑤配布物、掲示物
協議会の英語リーフレット　400 部
会員各社のリーフレットは協議会の名前シールも添付して配布した。各 200-300 部

⑥メディアの掲載実績
主催者側のメディアを通じて告知配信されたものと、現地の Web 情報サービスで取り扱われたようであるが詳細は不明。

**(2) ブースデモと作品展示**
オランダデザイナ―に日本産きを用いてのデモを

・11 月 6 日と 7 日午後マイケル・ヴァン・ナーマン氏（写真左）によるデモと作品展示観客数 40-50 人。具体的に日本の花の使い方や特徴などを説明し観衆からの質問も寄せられたりしていた。

デモで作成された作品はそのままブースに展示。アイキャッチとなり足を止める来場者とも多く話が出来た。

**⑤ＰＲの成果と今後の取り組み課題結果など**

オランダの本格的な輸出時期にあわせての展示会なので、タイミングがよい。展示会開催が、日本の産地の切り替え時期なので、それに合わせて前もって展示用の栽培をしてもらい良品を展示するように対応した。本事業は販売促進ではないが、商機にも大いにつながったようである。

本展示会自体が 11 月商談会の定番になっており、ヨーロッパのみならず世界各国から関係者が訪れ、情報交換の場となっている。このＩＦＴＦとアースルメア市場のトレードショウに各国より関係者が多く集まり来年の注文取りが行われる。

IFTF は輸出促進の日本産花きの PR の場としてはこれ以上適した展示会は他に見当たらないため、課題を改善してオールジャパン体制での展開を今後も継続させていきたいと考えます。

以上

**◎令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告）**
（１）品目等のオールジャパンでの輸出促進支援

**■表題**　UAE アラブ首長国連邦ドバイでの日本産切花、植木展示・PR

**①目的**　全国花き輸出拡大協議会のオールジャパン体制で展示会を通じて来場者に日本産切花、植木の魅力を伝え、当地での関心や購買意欲を高め、輸出量拡大につながる切り口にしてゆくこと

**②イベントの概要**
・対象国　UAE アラブ首長国連邦
・対象品目　植木、盆栽
・イベント名称　IPM DUBAI 2019
International Plants Expo Middle East
・主催者の企業、団体名 planetfair LLC Dubai
・会期 2019 年 11 月 12 日（火）～11 月 14 日（木）
3 日間
・実施会場 Dubai World Trade Center
・出展社数　52 社　17 カ国
・対象者　業界関係者（初日と二日目）と
一般（最終日）
来 場 者　　約 5,000 人

ドバイで最大規模の花き植物関係の展示会
展示会自体の内容詳細は別記ご参照下さい

・PR の方法
（1）ブースでの切花植木の展示と説明
（2）デモンストレーション

**③実施体制**
参加会員（敬略）
千葉県植木生産輸出入部会
日本植木協会
北大路トレーディング
㈱小西松楽園
横浜植木㈱
㈱大田花き
㈱大森花卉
㈱豊明花き
フラワーデザイナー
ブルームンウィンクル
日本花普及センター（事務局）
（尚、実施にあたり、ジェトロドバイ事務所様が所長始め皆様が準備の段階から、見込み客へ来場の呼びかけのアナウンス、植木荷受け元との連絡調整、展示会開催中のご対応、情報収集と提供と多大なご協力を頂きました。）

参考：千葉県の事業者他が千葉県の事業として下

計 5 名同行参加している。
千葉県海匝農業事務所
千葉県植木生産組合連合会輸出入部会
輸出業者（株）トーチインターナショナル

UAE マーケットへはかねてより植木盆栽の輸出会員から PR や販売促進を事業で実施しアプローチしたいという要望がよせられていた。また切り花鉢花の輸出業者も既存の取引先と協働して PR して輸出量の拡大を図りたいという希望もよせられており、輸出統計の数字を見てもまだ花き植木類の輸出量は少ないが実績はあり、ニーズがあること商機もあると考え初めて出展することにした。この展示会に日本の出展は初めてだと主催者から聞かされた。UAE ドバイ自体が周辺国の物流の拠点（ハブ）となり機能していることもあり、輸送事態の懸念は少なかった。ただし植物検疫は別の話となる。

**④実施の状況**

（1）ブース展示

全景　広さ 60 平米、6m×10m、

切花、植木、盆栽と商談スペースで約 4 等分。

設営搬入も参加メンバーで行った

展示品は切り花鉢花については、現地パートナーを通じて送ることが出来た。開催が 11 月で多様な品種を展示することが出来、来場者の人目を引くこと、関心も高めることが出来た。

盆栽は現地の業者からレンタルした。
植木については、輸送実証もかねて千葉産の植木日本をわざわざ空輸で送った。詳細後述。
盆栽も植木も背面のパネルに　国内産地の様子の

写真を掲げたり、産地の輸出可能な商品を連続写真として掲示した。
千葉県植木生産組合連合会輸出入部会のリーフレット、匝瑳市の植木リーフレットの配付をした。
盆栽は梱包や輸送の様子の動画をパソコンで流した。

（2）デモンストレーション
切花はステージデモを１日一回とブース内でのデモを一日１回行った。

デモンストレーターより日本産花きの特徴、使い方などについて話された。

⑤商談状況

日本産を初めて見る方も多く、足を止めて関心を示す人が多かった。

⑤植木盆栽　輸送についてなど

　今回の展示のため、イヌマキを 2 本千葉県より空輸して現地に運んだ。展示会用、展示終了後に廃棄するという条件で特別に輸入許可が下りた。

現在土付きの植木類の輸入は、ヨーロッパと同じように日本国内での手続きを経たものしか認められていないことと、現地の輸入者の輸入申請手続きが必要となっている。輸入手続きが取れる業者あるいは個人がバイヤーとなる。今回の展示会でも許可証が必要なことを始めて知った業者がほとんどで、それでも今後手続きを対応しても輸入販売したいという業者も数人いて今後に期待は出来ることとなった。

　ドバイの気温では外に植えて育てることは出来ないが、鉢仕立てで室内鑑賞用としての需要が見込まれている。大きな集客施設、ホテルや巨大ショッピングモールの関係者とも話をした。日中も気温が上がらないときに外に出す、あるいは遮光することなど注意して管理すれば十分楽しめる商品である。購入の希望は聞かれたが、その管理方法がわからないという声も多かった。ドバイに限らず、植木や盆栽を輸出販売する場合、購入後のメンテナンス方法についてまで対応できるフォローしてくれるパートナーがいないと続かない、ということが課題である。盆栽のほうは、現地ジェトロ様の事前のリサーチや展示の案内のおかげで現地販売をしたいという会社が数社来場し、今後継続されることになった。

⑥切り花

取り扱いをしたい、購入したいという話があった。その場合既存のパートナーから購入するように話を持っていこうとするが、直接購入したいという意向が強く、直接でも数量がまとまらないので輸送費が高くなるためパートナーを通してほしいと話すと断られるケースが多かった。

⑤出展して分かったことなど

当初想定していた通り、マーケットはあるし、購入意欲もみられた。今回初めての UAE での展示であったが、この展示会を利用するかは別にして何らかの PR や販売促進は継続させていきたい、ということが参加者からきかれた。課題としては UAE という気温とそれにあった提案と販売後のフォロー、代金回収、商習慣の再確認などである。

○まとめ参加会員より

| 事業参加者 | 千葉県植木生産者連合会輸出入部会 | 横浜植木（盆栽） | 北大路トレ（盆栽） | 豊明花き | 大森花卉 |
|---|---|---|---|---|---|
| ◆通期での商談数 | 21 | 60 | 24 | 13 | 19 |
| ◆今後の発展に期待できる、販売が見込めそうな件数 | 2 | 3 | 5 | 2 | 2 |
| ◆商談内容概要 | イヌマキとゴヨウマツでIPMにて展示した物よりも大きいものはないか？といった声が来場者からあり、中型～大型のものへの需要も高いことが分かった。金額について抵抗が無い客が多く見られた。 | ブースに来たA社の店舗に訪問して商談したり、数年前に仕入れたという日本産の盆栽が複数あり、過去に仕入れた際は小口で木箱での輸入であったが、まとまった量を仕入れたい意向はある | | エコポチ、椿、ベゴニアについて、具体的に購入したい要望が複数きている。サウジアラビア、カタール、ドバイ、アブダビ、オマーン | 当社パートナーを通じた中東諸国への販売・ディストリビューション。 |
| ◆課題、問題点 | 夏の気候に耐えられるものを提案しなければならない。造形樹を屋内での観葉植物として提案していく必要がある。管理や維持の方法など、まだまだ、日本の植木についての文化が浸透していない部分もあることからも、今後の継続的なPRを行っていく必要がある。 | 日本産の植物に関しての知識を持った人が圧倒的に少ない。少数ではあるが知識を持った方がいるので、そういった層に取り込む必要がある。暑さに強い品目を中心にリストアップして、遮光や温度管理、鉢植えでの庭木提案等 | 日本の畑で販売価格を伝えていたため後にトラブルになった。<br>輸入許可書の取得や枯れ補償問題。　商談で参加者流通業者、販売業者、補償を考慮しない価格を伝えていたため、その後の取引につながらなかった。 | ドバイ以外は輸出条件が不明確なため、現地側含めて確認作業が必要。代金回収条件をのんでもらえるかどうかも重要な要素。 | フレート料金が非常に高く、輸送便の検討を行う。高所得者層へのリーチを探るべく、他卸とも交渉する。 |
| ◆実施後の行動計画、アクションプラン | 来年度のドバイEXPOへの参加による日本産植木のPR活動 | 当社で扱い可能な品目、価格帯のリストを提出 | | ドバイ・アブダビの会社については、既存取引先からの供給を提案し、それ以外の中東他国については、直接輸出に向 | 他卸とのパートナーシップ連携も含め、中東諸国のマーケットを開拓する。 |
| ◆成約　件数　金額 | 商談継続中　販売予定800万円 | 商談継続中 | 商談継続中 | 約300万円 | 約200万円 |

◎平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）

（１）分野テーマ別のＰＲ活動と販売促進活動

■表題　中国昆明国際花卉展での日本産花きのＰＲ販売促進

①目的　　全国花き輸出拡大協議会のオールジャパン体制で展示会を通じて来場者に日本産切花、植木の魅力を伝え、当地での関心や購買意欲を高め、輸出量拡大につながる切り口にしてゆくこと

②イベントの概要

・対象国　中国
・対象品目　切り花
・イベント名称　第 20 回中国昆明国際花き展
　The 20th Kunming International Flower Expo of China
　・主催者の企業、団体名 Reed Exhibitions
・会期 2019 年 7 月 12 日（金）～7 月 14 日（日）
　　3 日間
・実施会場　Kunming Dianchi International Convention and Exhibition Center
・出展社数　400 社
・対象者　業界関係者（初日と二日目）と
　　一般（最終日）

来 場 者　　約 3.5 万人　（主催者発表）

昆明は中国の花卉生産の中心地、そこでの展示会には毎年中国全土から関係者が訪れている

・PR の方法

（1）ブースでの切花の展示と説明

（2）デモンストレーション

**③実施体制**

参加会員

(株)JF 鶴見花き

㈱東日本板橋花き

日本花普及センター（幹事）

フラワーデザイナーBeFiveTen㈱

出展までの経緯として、中国でのオールジャパン体制での PR 販売促進の場としては、5 月上旬に開催される IPM 上海、北京（各年）という中国最大の花の展示会に出展し続け、輸出効果を高めてきたが、今年より開催が 4 月中旬となり、実施期間が補助金交付決定より前となり参加出来なくなってしまい、次に規模が大きく効果が高く望まれる展示会として当展示会を選び今回初めて出展した。対中国輸出は着実に伸びてきているので、それに弾みをかけたい。

**④実施の状況**

（1）　ブース展示

全景　広さ 36 平米、6m×6m、

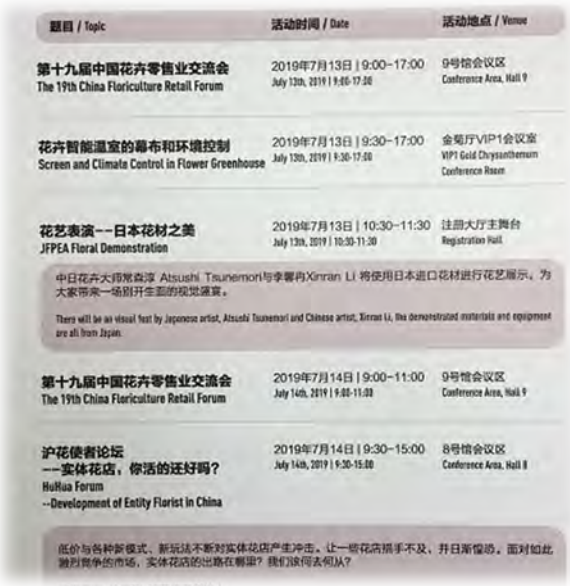
3 方オープンのブースで切花と売れ筋の枝物を多く展示してみた。

7 月は切り花のシーズンではないため、花材はあらかじめ展示用として早期に発注したこともあり人気の枝物ドウダンツツジや輸出主力商品、グロリオサやリシアンサスを中心にダリアや葉物類展示した。日本産花き紹介リーフレットも商売に関心の高い来場者には配布をした。

（2）デモンストレーション

①ステージデモ

日本人デザイナー常森淳氏によるアレンジ制作を通じて日本産花きの特徴や魅力を伝えた。



| 题目 / Topic | 活动时间 / Date | 活动地点 / Venue |
| --- | --- | --- |
| 第十九届中国花卉零售业交流会<br>The 19th China Floriculture Retail Forum | 2019年7月13日 \| 9:00-17:00<br>July 13th, 2019 \| 9:00-17:00 | 9号馆会议区<br>Conference Area, Hall 9 |
| 花卉智能温室的幕布和环境控制<br>Screen and Climate Control in Flower Greenhouse | 2019年7月13日 \| 9:30-17:00<br>July 13th, 2019 \| 9:30-17:00 | 金菊厅VIP1会议室<br>VIP1 Gold Chrysanthemum Conference Room |
| 花艺表演--日本花材之美<br>JFPEA Floral Demonstration | 2019年7月13日 \| 10:30-11:30<br>July 13th, 2019 \| 10:30-11:30 | 注册大厅主舞台<br>Registration Hall |
| 中日花卉大师常森淳 Atsushi Tsunemori与李馨冉Xinran Li 将使用日本进口花材进行花艺展示，为大家带来一场别开生面的视觉盛宴。<br>There will be an visual feat by Japanese artist, Atsushi Tsunemori and Chinese artist, Xinran Li, the demonstrated materials and equipment are all from Japan. | | |
| 第十九届中国花卉零售业交流会<br>The 19th China Floriculture Retail Forum | 2019年7月14日 \| 9:00-11:00<br>July 14th, 2019 \| 9:00-11:00 | 9号馆会议区<br>Conference Area, Hall 9 |
| 沪花使者论坛<br>--实体花店，你活的还好吗？<br>HuHua Forum<br>--Development of Entity Florist in China | 2019年7月14日 \| 9:30-15:00<br>July 14th, 2019 \| 9:30-15:00 | 8号馆会议区<br>Conference Area, Hall 8 |
| 低价与各种新模式、新玩法不断对实体花店产生冲击。让一些花店损手不及、井日渐惶恐。面对如此激烈竞争的市场，实体花店的出路在哪里？我们该何去何从？ | | |

②ブースデモ

日本人デザイナー常森淳氏によるブーケの作り方や小作品の制作を通じて、日本産花きの特徴や魅力を説明した。一日 3 回実施した。

あわせて、現地の生け花講師による制作。中国人の感性で日本産花きの使いかたを説明された。7 月 13 日一日一回。約 90 分。観客数 50 から 100 人程度だった。

技術を記録するためかスマートフォンで動画を撮る人、またそれを他の人に配信する人が多く見られた。　切り方や管理方法についての質問も多かった。

⑤情報

同展示会では日本産切り花、枝物を扱っている中国の会社も 2 社見られた。同社とも日本産をメインに展示していた。

尋ねたところ、日本産花きは最近人気が高い SNS でもよく出されている。枝物は魅力的。両社とも上海の会社、それぞれ別の会社、から仕入れているとのこと。現地で独自に販売されてきている状況が垣間見られた。日本産花きが中国で定着しつつあることかもしれない。実際 2019 年度は切り花の中国向け輸出金額は前年の 4 倍、約 1 億 6 千万円に達した。

⑥まとめ

商談数約 100 社

今後の展開が期待できる件数、販売が見込めそうな件数 3 社

昆明展示会においては旧知の業界関係者が知り合いを連れて来場することが多く台湾などのデザイナーなども当ブースを訪れた。商談においては主に卸業者とおこなった。会期中の受注は無かったが、冬から年明けの提案を引き続き行った。

問題点としては、日本で厳重に梱包を行っていても現地直送便がないことから経由便を利用するにあたり、最初の寄港地での検疫となり開封されますが、厳重梱包しても検疫で日本から出荷した荷姿に戻されない事が多くダメージを受けるという事案が今までも経験しているのでそのあたりも日本乙仲や現地通関業者と連絡を取り合い商品事故の無いよう進めていく。

以上

◎平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）

（１）分野テーマ別のＰＲ活動と販売促進活動

**■表題**　　フランス ナント国際フローラリーでの日本産切花展示・PR

**①　目的**　　全国花き輸出拡大協議会のオールジャパン体制で展示会の場を通じて来場者に日本産切花の魅力を伝え、当地での関心や購買意欲を高め、輸出量増につながる切り口にしてゆくこと

**②　イベントの概要**

・対象国　フランス
・対象品目　切り花
・イベント名称　ナント国際フローラリー
　Nantes France International Floralies
・主催者の企業、団体名 Comite des Floralies
・会期 2019 年 5 月 8 日（水）～5 月 18 日（日）
　12 日間　参加は 5/15-18
・実施会場 Parc des Expositons
・会場広さ約 45,000 平米
・出展社数　200 社以上
・対象者　一般
　期間中来場者　約 36 万人

・PR の方法

日本風デザインの造作に花材を用いて展示

**③ 実施体制**

実施会員

㈱世田谷花き

㈱東京フラワーポート

日本花普及センター（事務局）

企画した理由として、EU に輸出する場合オランダに送られ、そこから EU 各国に流通されていくチャネルがあり、これまでオランダでのプロモーションを実施してきたが、実際に購入される場所に近いところ、今回はフランスで PR を実施し効果を得たく、また本年より EU 関税撤廃されたこともありその効果も期待しフランス、初めてナント市で実施した。またこのナントのイベントに合わせ、パリのランジスの花卸市場でも旬の花材の展示をしてPR を実施した。

**④ 実施の状況**

（1）展示の様子

全景 広さ４９平米、7m×7m、

日本産の輸出向けの切り花品目を用いて主催者側がブースをデザインした。

日本をイメージした、とのことだった。このような和風もどきが現地来場者の受けが良いらしく素通りされるブースが多い中、足を止めてじっくり見られる来場者が多くみられた。初めて日本の花を見る人も多かったようである。パネルボードを配置しパンフレットも置いた。

(2) 引き合など

一般を対象としたイベントであったため、会場での商談はなかったが、どこで買えるのかと関心を示した地元の花の流通業者、小売店関係者を主催者から紹介され対応した。

・ナントメトロポール MIN 仲卸問屋センター訪問

まだ建てられて 2 年ほどしか経ていない。かつては別の場所に分散していたが野菜果物等生鮮物の市場として集約された。紹介された卸業者 2 社を

訪問し PR と情報収集した。また同じ場所にある切り花輸入業者も訪ねてみた。いずれも日本産切り花を扱ったことはなく、価格を気にされていた。今回は顔合わせだけで、今後も商品情報や見積を送ることとなった。

情報としてパリやオランダから輸送されることや、飛行機で直接当地に届ける対応も可能。販売量は

パリの市場に次いでフランスでは 2 番目。訪問時にはなかったが地元近郊の生産された商品も扱われているようである。

### ⑤ 花材輸送

事業実施の目的の一つに花材の輸送があった。
通常ヨーロッパに花を輸送する場合、オランダの市場に送りそこからヨーロッパ各国へ送られるのだが、今回は直接パリに送りそこから陸送でナントまで送ることを試した。懸念された植物検疫で止められることは起きなかった。実はパリ市内には日本の花のチェーン店の支店があり、時折直接輸入もされていて、今回はそこと参加者の知己もあり、アドバイスや協力もあり輸入の際の手続きをスムース進めることが出来た。物量が少ないとコストは上がることになるが、パリにダイレクトに届けることが出来ることも実証は出来た。短い時間で運ぶことが出来商品の鮮度という点でも利点となる。

### ⑥ パリ Rungis の花市場での展示

5 月 21 日火曜日に合わせて、ランジスの市場内の帳合い先の軒先を借りて、展示、来場者に PR してみた。ナントとはちがい日本産の花を見たことある、使っているお客も見受けられた。
最近人気の枝物や定番のグロリオサやリシアンサス、季節柄のリンドウなどを紹介した。

⑦　実施してわかったことなど

通常の展示会とは異なりナント国際フローラリーはどちらかといえばローカルな花の万博に近い規模の大きい展示会で、それに合わせてこちらが十分な対応が出来ていなかったと感じている。7 月開催のため事業交付決定の 5 月から動き出したため時間がなかった。プロモーションのイベントとしては来場者も多く、きちんと準備対応できていれば大きな効果は得られたと思われただけに残念であった。

会期中の受注はなかったが、秋以降の商品も勧めていたこともあり、パリの業者からは年末までに総額約 300 万円の受注はいただいた。

ナントには花の流通チャネルは出来ているし、ニーズもある。全て今後の連絡、紹介の継続ということで終わってしまったが、当地への輸出量の増加は輸出業者がこれからどれだけフォローするのか、出来るのかによる。

以上

◎平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）

（１）品目等のオールジャパンでの輸出促進支援

■表題　　ベトナムでの植木類の輸出拡大に向けた商談会

①　目的

経済成長率が高く近年輸出も増えている当地で、オールジャパン体制で展示会を通じて来場者に日本産植木の魅力を伝え、関心や購買意欲を高め、更に輸出量拡大につながる切り口にしてゆくこと。

②イベントの概要

・対象国　ベトナム
・対象品目　盆栽
・イベント名称　アグリテックベトナム 2019　ホーチミン
・主催者の企業、団体名　　DONG NAM ADVERTISING AND COMMERCIAL PROMOTION JSC
・会期 2019 年 6 月 19 日～6 月 22 日　3 日間
・実施会場 Phu Tho Indoor Sport Stadium
・出展社数　約 80 社　ほぼベトナムの企業
・対象者　業界関係者（初日と二日目）と
　　一般（最終日）
来 場 者　　約 6,000 人

**③実施体制**

参加会員（敬略）

千葉県植木生産輸出入部会

㈲北大路トレーディング

日本花普及センター（事務局）

＊当初予定されていた会員の香川県の盆栽輸出業者が都合で不参加となり植木類だけでの展示展開となった。

ベトナムは植木盆栽の愛好者が多いことは知られており、近年の輸出量も中国について多い。検疫上土つきでの輸入が基本的には出来ないが輸入許可証がある会社ではそれが可能であるという状況もあるようで実際のところどうなのかということも今回の展示を通じて知りたいと考えていた。ベトナムは植木の輸入量も増えてきているのでその流れにも乗りたいという強い意向があり実施した。また別の事業、植木バイヤー国内招聘とも連動させて展開させ、購買意欲の高いバイヤーに対して日本に招聘も呼びかけた。

・PR の方法

（1）ブースでの植木の展示と説明

（2）選定デモンストレーション

**④実施の状況**

（1）ブース展示

広さ 36 平米、9m×9m、

展示品は現地の業者からのレンタル。九州産のマキ 2 本

千葉県の植木産地の写真をブースに掲示、パンフレット類を使用して説明配布を行った。

（2）デモンストレーション

来場者自体か少なく、ブース立ち寄る人はまばらであったが、展示している植木に選定はさみを使い手入れを行っているうちに人が集まり説明を始めた。初めて実物の剪定や手入れ方法を見る人がほとんどであった。

**⑤期間中の状況、聞かれたことなど**

来場者は盆栽や植木目的で来るのではなく、展示会自体が農業全般関連商品を対象としていたので直接のバイヤーと出会うことがすくないのは致し方ないことだが、日本産盆栽を輸入したい輸入許可証なら自分の会社ならばすぐに取れるとほと

んどの人が答えるが、更に聞くと手続きや窓口はその本人の会社が行うのではなく、許可証を得られる会社に依頼するようである。正規の輸入許可証がとれる会社というのはベトナムに 2-3 社しかなくそこは日本からの植木を輸入している会社ということであった。

**⑥検証（参加事業者レビュー）**

・実際何社とビジネスで話をしたか　15 社
・話をしたベトナム以外の会社との件数　　7 社
・今後の展開が期待できる件数、販売が見込めそうな件数 3 社
・植木は大きいため展示会での直売ができないため、成果を出すまでに時間がかかる

・こまめに顧客 1 人 1 人と連絡を取り続けることで今後の取引につなげる。

来場客の希望樹種としてはイヌマキの造形樹が主に挙がった。樹の要望金額は、日本での現物価格が 100 万円以下も物の需要が多かった。また、1 社が商談のため、日本に現物を確認しにくることとなった。

・ベトナムでのイヌマキの需要は十分あるが、1 本当たりの希望単価と本数が中国と比較して低めである。
・ベトナムでの日本産植木の需要は期待できるが、ＰＲ不足が感じられた。単発ではなく、今後の継続的な売りこみを仕掛けていくことで輸出量の拡大を図る。
・ベトナムにない樹種で、ベトナム未輸入の植木があれば購入し公共施設などの街路樹として使用したい。
・庭園をつくりたいのでイヌマキなどのサイズの大きい植木があれば購入を検討したい。
・前回参加された方によれば、今年は来場客数が減少した。同日に複数のイベントが分散され開催されていたのが一因と推測。

**⑦課題、問題点**

関心はあるか植木を輸入したことがないため、細かな指導と今後の細かなコンタクトが必要であると思われる。ベトナム南部では気候の問題で取り扱いのできる日本の盆栽の樹種が限られています。現状でヘドナム南部で確認できた盆栽に仕立てられる樹種はマキ・シンパク・エゴノキ・ガジュマル、くらいでした。今後の展開として、多彩な樹種を輸出できるのか、不安が残る。

・実施後の行動計画、アクションプラン
　期待できる業者には今後もコンタクトを取り、具体的な話に進める。
・輸出の運送コストが高いのでそれを説得できるようにする必要があると強く感じました。

以上

提出日：令和２年３月９日
記、（一財）日本花普及センター

**◎平成 30 年度（補正二次予算）農林水産物・食品輸出促進対策事業の実施報告書**
**（１）品目等のオールジャパンでの輸出促進支援**

**◆タイトル**　中国成都での日本産切り花展示商談会

**①　目的**
中国成都伊勢丹にて日本産切花の展示、デモンストレーションを実施し、日本産切花の認知度アップ、販路開拓、輸出の拡大を目指す。

**②　実施内容**
・対象国：中国
・対象品目：日本産切花全般
・実施期間：2019 年 12 月 7 日～9 日

**③　実施体制**
参加者
・日本全国花き輸出拡大協議会　１名
・株式会社　太田花き　１名
・株式会社　大森花卉　１名
・株式会社　オークネット・アグリビジネス　２名
・デザイナー　１名

**④　開催内容**
**【BtoC 向け PR 展示・デモンストレーション　１回目】**
・実施日時：2019 年 12 月 7 日　11:30～12:00
・実施会場：成都伊勢丹１階
　成都伊勢丹にて成都伊勢丹一般来館者向けにデモンストレーション実施
　作品は伊勢丹メインエントランスにて展示

デモンストレーションのの様子

完成作品の展示

【BtoC 向け PR 展示・デモンストレーション　2 回目】

・実施日時：2019 年 12 月 8 日　11:00～11:30

・実施会場：成都伊勢丹 1 階

成都伊勢丹にて成都伊勢丹一般来館者向けに 2 回目のデモンストレーション実施

作品は成都伊勢丹サブエントランスにて展示

デモンストレーションの様子

完成作品の展示

【BtoB 向け PR 展示・デモンストレーション・商談会　1 回目】

・実施日時：2019 年 12 月 7 日　13:30～15:00

・実施会場：成都伊勢丹 3 F　カフェ 満記甜品

・参加人数：31 名（成都市お花屋さん、花市場、デザイナー）

・実施内容：

＞13:30～14:15 デザイナーによるデモンストレーション

デモンストレーションではグロリオサ、サンゴミズキ、ラナンキュラス、ダリアを作品に取り入れ日本産切花を紹介した。

＞14:15～15:00 商談会を実施

株式会社太田花き、株式会社大森花卉、株式会社オークネット・アグリビジネスとバイヤーが情報交換し、商談会を実施

デモンストレーションの様子

商談会の様子

**【BtoB 向け PR 展示・デモンストレーション・商談会　2 回目】**

・実施日時：2019 年 12 月 7 日　16:30～18:00

・実施会場：成都伊勢丹 3 F　カフェ 満記甜品

・参加人数：31 名（四川省・成都市花き協会、花市場、デザイナー、ホテル購買部）

・実施内容：

＞16:30～17:15 デザイナーによるデモンストレーション

デモンストレーションではダリア、スイトピーを作品に取り入れ高級な日本産花材を無駄なく使用し、日本らしさを感じさせた。

＞17:15～18:00 商談会を実施

株式会社太田花き、株式会社大森花卉、株式会社オークネット・アグリビジネスと四川省・成都市花き協会が情報交換し、中国側バイヤーとの商談会を実施した。

デモンストレーションの様子　　完成作品の展示

商談会の様子

**【富裕層向け PR 展示・デモンストレーション　1 回目】**

・実施日時：2019 年 12 月 8 日　13:00～13:30

・実施会場：成都伊勢丹 8F　VIP 室

・参加人数：11 名

サンダーソニア、スイトピーを使用しながら日本産切花の特徴などを紹介。

**デモンストレーションの様子**

**【富裕層向け PR 展示・デモンストレーション　2 回目】**

・実施日時：2019 年 12 月 8 日　16:00～16:30

・実施会場：成都伊勢丹 8F　VIP 室

・参加人数：15 名

グロリオサ、スチールグラスを使用し、参加者と交流しながらデモンストレーションを実施。

デモンストレーションの様子

**【成都春天花楽園花市場との意見交換会】**

・実施日時：2019 年 12 月 9 日　10:00～11:00

・実施会場：春天花楽園花市場

・参加者：

春天花楽園花市場 8 名

日本全国花き輸出拡大協議会　1 名

株式会社　太田花き　1 名

株式会社　大森花卉　1 名

株式会社　オークネット・アグリビジネス　2 名

・内容：

成都の花き業界の紹介をしていただいた。近年、成都では日本産花材について興味を持っている方が多くなってきおり、

今後も日本産切花の需要が伸長するだろうとの見解だった。これから、日本全国花きの中国への一層の輸出拡大を視野にした意見交換会、現地での PR、現地での販売増に向けてのあらゆる課題（物流、価格等）をクリアすべく双方で取り組みを深長していきたい。

視察様子

視察様子

意見交換会様子

集合写真

## ◆花材リスト

| | Vase | 品目名 | 学名 | 中国語名 | 品種など | 入数 | 箱数 | 本数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ﾃﾞﾓ用 | | ｱｹﾞﾗﾀﾑ | Ageratum sp. | 藿香蓟 | ｱｹﾞﾗﾀﾑ V | | | 50 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｱｼﾞｻｲ | Hydrangea macrophylla | 绣球 | 秋色アジサイ 色問わず | | | 10 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｱｼﾞｻｲ | Hydrangea macrophylla | 绣球 | 秋色アジサイ 色問わず | | | 5 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｱｾﾋﾞ | Pieris japonica | 马醉木 | 150cm | | | 10 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｵｸﾗﾚﾙｶ | Iris ochroleuca | | ｵｸﾗﾚﾙｶ 2L(短くなるかも) | | | 50 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｷｸ | Chrysanthemum morifolium | 菊花 | ﾏﾑ ﾌﾞﾘﾃｨｰﾘｵ | | | 20 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｷｸ | Chrysanthemum morifolium | 菊花 | ﾀﾞｰｸﾌｪｺﾞ | | | 30 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｸﾞﾛﾘｵｻ | Gloriosa sp. | 嘉兰 | ﾐｻﾄﾚｯﾄﾞ | | | 100 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｸﾞﾛﾘｵｻ | Gloriosa sp. | 嘉兰 | ﾙﾃｱ | | | 40 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｻﾝｺﾞﾐｽﾞｷ | Cornus alba var. sibirica | 红瑞木 | ｻﾝｺﾞ水木 1.2m | | | 50 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｼﾏﾊﾗﾝ | Aspidistra elatior | 蜘蛛抱蛋 | | | | 20 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｽｲｰﾄﾋﾟｰ | Lathyrus odoratus | 香豌豆 | ﾎﾜｲﾄ | | | 50 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｽｲｰﾄﾋﾟｰ | Lathyrus odoratus | 香豌豆 | ﾈｲﾋﾞｰﾌﾞﾙｰ | | | 50 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｽｲｰﾄﾋﾟｰ | Lathyrus odoratus | 香豌豆 | ﾗﾍﾞﾝﾀﾞｰ | | | 100 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ｽﾃｰﾙｸﾞﾗｽ | Xanthorrhoea | | | | | 400 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾀﾞﾘｱ | Dahlia sp. | 大丽花 | 黒蝶 | | | 30 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾀﾞﾘｱ | Dahlia sp. | 大丽花 | ｱｻﾋﾃﾏﾘ | | | 20 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾀﾞﾘｱ | Dahlia sp. | 大丽花 | ｱｼﾞﾀｰﾄ | | | 40 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾀﾞﾘｱ | Dahlia sp. | 大丽花 | ららら | | | 20 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾂﾊﾞｷ | Camellia japonica | 山茶 | 曙椿 1m(花袋にて) | | | 10 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾃﾞﾙﾌｨﾆｳﾑ ｼﾈﾝｼｽ | Delphinium grandiflorum | 飞燕草 | ﾄﾜｲﾝｸﾙﾗﾍﾞﾝﾀﾞｰ | | | 20 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾃﾞﾙﾌｨﾆｳﾑ ｼﾈﾝｼｽ | Delphinium grandiflorum | 飞燕草 | ｸﾞﾗﾝﾌﾞﾙｰ | | | 60 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾄﾙｺｷﾞｷｮｳ | Eustoma grandiflorum | 洋桔梗 | ｼﾞｭﾘｱｽ ﾗﾍﾞﾝﾀﾞｰ | | | 10 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾊﾞﾗ | Rosa sp | 玫瑰 | SPﾊﾞﾗ ｳｪﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞﾚｽ 2L | | | 30 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾊﾞﾗ | Rosa sp | 玫瑰 | SPﾊﾞﾗ ｸﾞﾘｰﾝｱｲｽ | | | 50 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾊﾞﾗ | Rosa sp | 玫瑰 | ｵｰｼｬﾝｿﾝｸﾞ 2L | | | 20 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾌﾄｲ | Schoenoplectus tabernaemontani | 水葱 | ﾌﾄ1m | | | 50 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾎﾞｹ | Chaenomeles speciosa | 木瓜 | 1..8m | | | 40 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾐｽｶﾝｻｽ | Miscanthus sinensis | | ﾐｽｶﾝｻｽ 斑入り 2L | | | 110 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾐﾔﾋﾞﾌﾛｰﾗ | Milla biflora | | ﾐﾗｰ ﾋﾞﾌﾛﾗ | | | 50 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾗﾅﾝｷｭﾗｽ | Ranunculus sp | 花毛茛 | ｼｬﾙﾛｯﾄ | | | 10 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾘﾓﾆｭｰﾑ | Limonium hybrid | | 雲竜 | | | 10 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾘｭｰｺｺﾘｰﾈ | Leucocoryne | 阳光百合 | 色問わず | | | 20 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾛｳﾊﾞｲ | Chimonanthus praecox | 腊梅 | 蠟梅 1.5m | | | 10 |
| ﾃﾞﾓ(ないかも) | | ｸﾚﾏﾁｽ | Clematis sp. | 铁线莲 | | | | 170 |
| ﾃﾞﾓ(ないかも) | | ｽｶﾋﾞｵｻ | Scabiosa sp. | 华北蓝 | ﾓｺﾓｺ薬 | | | 20 |
| ﾃﾞﾓ用 | | ﾋﾍﾟﾘｶﾑ | Hypericum sp. | | | | | 30 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 展示 | Glass Vase | ｴﾋﾟﾃﾞﾝﾄﾞﾗﾑ | Epidendrum | 美洲石斛 | ﾐｯｸｽ 40cm | 30 | 2 | 60 |
| 展示 | Glass Vase | ｵｷｼﾍﾟﾀﾗﾑ | Tweedia sp | 蓝星花 | PureBlue | 50 | 2 | 100 |
| 展示 | Glass Vase | ｶﾄﾚｱ | Cattleya sp. | 洋兰 | Assorted | 10 | 2 | 20 |
| 展示 | Glass Vase | ｸﾞﾛﾘｵｻ | Gloriosa sp. | 嘉兰 | SouthernWind(秀2L) | 40 | 1 | 40 |
| 展示 | Glass Vase | ｸﾞﾛﾘｵｻ | Gloriosa sp. | 嘉兰 | SouthernWind(無印) | 40 | 1 | 40 |
| 展示 | Glass Vase | ｸﾞﾛﾘｵｻ | Gloriosa sp. | 嘉兰 | SouthernWind(無印) | 50 | 1 | 50 |
| 展示 | Glass Vase | ｸﾞﾛﾘｵｻ | Gloriosa sp. | 嘉兰 | SouthernWind(無印) | 60 | 1 | 60 |
| 展示 | Glass Vase | ｸﾞﾛﾘｵｻ | Gloriosa sp. | 嘉兰 | Rutea | 40 | 1 | 40 |
| 展示 | Glass Vase | ｸﾞﾛﾘｵｻ | Gloriosa sp. | 嘉兰 | Zipang Sasayo | 40 | 1 | 40 |
| 展示 | Glass Vase | ｺｳﾔﾏｷ | Sciadopitys verticillata | 金松 | 70cm | 10 | 1 | 20 |
| 展示 | Glass Vase | ｻｸﾗ | Prunus Cherry Blossom | 樱花 | No Flowers now just branch | 30 | 1 | 30 |
| 展示 | Glass Vase | ｻﾝﾀﾞｰｿﾆｱ | Sandersonia aurantiaca | 宫灯百合 | 70cm | 20 | 4 | 80 |
| 展示 | Glass Vase | ｼﾝﾋﾞｼﾞｳﾑ | Cymbidium sp. | 兰花 | ﾁｭｳｺｶﾞﾀ 33cm～(length about 50cm) | 10 | 3 | 30 |
| 展示 | Glass Vase | ｽｲｰﾄﾋﾟｰ | Lathyrus odoratus | 香豌豆 | 50pcs x 16 bunches (various color) | 400 | 2 | 800 |
| 展示 | Glass Vase | ｽｲｾﾝ | Narcissus tazetta var. chinensis | 中国水仙 | 日本水仙(3枚葉) | 50 | 1 | 50 |
| 展示 | Glass Vase | ﾀﾞﾘｱ | Dahlia sp. | 大丽花 | 園切り Assorted | 20 | 5 | 100 |
| 展示 | Glass Vase | ﾃﾞﾙﾌｨﾆｳﾑ ｼﾈﾝｼｽ | Delphinium grandiflorum | 飞燕草 | Light Blue | 40 | 1 | 40 |
| 展示 | Glass Vase | ﾃﾞﾙﾌｨﾆｳﾑ ｼﾈﾝｼｽ | Delphinium grandiflorum | 飞燕草 | Blue | 40 | 1 | 40 |
| 展示 | Glass Vase | ﾃﾞﾙﾌｨﾆｳﾑ ｼﾈﾝｼｽ | Delphinium grandiflorum | 飞燕草 | Pink | 40 | 1 | 40 |
| 展示 | Glass Vase | ﾄﾙｺｷﾞｷｮｳ | Eustoma grandiflorum | 洋桔梗 | Ginant Type (various color) | 10 | 3 | 30 |
| 展示 | Glass Vase | ﾎﾞｹ | Chaenomeles speciosa | 木瓜 | 花つき | 50 | 1 | 50 |
| 展示 | Glass Vase | ﾗﾅﾝｷｭﾗｽ | Ranunculus sp. | 花毛茛 | Head 13.5cm ｽｰﾊﾟｰﾛｰﾇ ﾐｯｸｽ | 8 | 1 | 8 |
| 展示 | Glass Vase | ﾗﾅﾝｷｭﾗｽ | Ranunculus sp. | 花毛茛 | Head 11.0cm ﾛｰﾇ | 20 | 1 | 20 |
| 展示 | Glass Vase | ﾗﾅﾝｷｭﾗｽ | Ranunculus sp. | 花毛茛 | Head 9.5cm ｶﾙﾉ | 30 | 1 | 30 |
| 展示 | Glass Vase | ﾗﾅﾝｷｭﾗｽ | Ranunculus sp. | 花毛茛 | Spray Type ﾗｯｸｽ ｾﾚｸﾄ ﾐｯｸｽ | 50 | 1 | 50 |
| 展示・ﾃﾞﾓ | Glass Vase | ｱｾﾋﾞ | Pieris japonica | 马醉木 | 120cm | 20 | 2 | 40 |
| | | | | | | | | |
| ﾃﾞﾓ | | 陶器花器 | Ceramic Vase | | | 4 | | 4 |
| ﾃﾞﾓ | | シリンダー | Glass Vase | | | 2 | | 2 |
| ﾃﾞﾓ | | 吸水性スポンジ | Sponge | | | 40 | | 40 |
| ﾃﾞﾓ | | アクリル花器 | Acrylic Vase | | | 12 | | 12 |

**◆アンケート結果**

1＞アンケート内容（中国語によるアンケート）

## 关于日本花卉的问卷调查

今天非常感谢大家参加日本产切花展览洽谈会。

希望您对本次活动提供宝贵的参考意见。

◆Q1. 您对本次活动的评价：

①非常满意　②满意　③一般　④不满意

◆Q2. 本次花卉展里，您有没有喜欢的花：

（请您填写您喜欢的花名）

◆Q3. 在本次花卉展里有您想购买的花吗？

◆Q4. 回答 Q3 是的朋友、您希望以什么途径购买？

①花店　②网上　③花市场

◆Q5. 回答 Q3 是的朋友、我们可以给您介绍花商吗？

①可以　②不可以

◆Q6. 今后我们可以用邮件发给您关于日本花卉的介绍吗？

①可以　②不可以

◆Q7. 请您自由填写对日本产花卉植物的意见。

谢谢您的合作

JFPE

JAPAN FLOWERS AND PLANTS EXPORT ASSOCIATION

日本全国花卉输出扩大协议会

2

Q

① 大変良かった　**62 名**　②よかった **25 名**　③普通　**0 名**　④悪かった　**0 名**

Q2 興味があった花はありましたか？

1 位　グロリオサ（42 票）　2 位　スイトピー（23 票）

3 位　ダリア（19 票）　4 位　ラナンキュラス（16 票）

5 位　デルフィニウム　シネンシス（11 票）

6 位　トルコギキョウ（5 票）

Q3 展示している花で購入したい花はありましたか？

1 位　グロリオサ（34 票）　2 位　ダリア（14 票）

3位　ラナンキュラス（13票）　4位　スイトピー（9票）
5位　トルコギキョウ（4票）　6位　デルフィニウム　シネンシス（4票）

Q4Q 3 Yes と回答した場合、あなたはどのようなルートで購入したいですか？
①お花屋　**12名**　②インターネット **29名**　③花市場　**46名**

Q5Q 3 Yes と回答した場合、あなたに業者を紹介してもよいですか？
①　Yes　**84名**　②　No　**3名**

Q6 今後日本産花きの案内をメールでお送りしてもよろしいですか？
①　Yes　**87名**　②　No　**0名**

Q7 日本産の花き植物についてご意見などあればご自由に記入下さい
・会場が狭く、後ろから見えなかった
・日本産切花の品種の多様性を知ることができた
　今後このようなイベントを多く実施していただきたい
・今後、イベントにデザイナーとのワークショップを入れていただきたい
・消費者にとって日本産花材の金額が高い
・金額、購入手法についてもっと知りたい
・デモンストレーションの時間が短かすぎた
・中国で購入出来る場所を知りたい

**◆PRの成果と今後の取り組み課題**

今回の日本産切り花展示商談会を初めて成都で実施した。成都のバイヤーの大半の意見としては日本産切り花について多く知っていただくことができた。全体の感触としては日本産切り花について成都のバイヤーが大変興味を持っており購買の意欲を感じた。一方で日本産切り花の料金が高いこと、直接生産者と取引をしたいとの意見が多かった。その前提として中国側は高額になっている原因は中間に卸があることにあることが一つと考えている。また当然のことながら言語についても取引上、心配をしていた。現地バイヤーの情報としては成都での日本産花き需要は多く見込めるようだが、そのためには展示商談会を実施等、PR活動をより積極的に実施することにより需要喚起に結びつくことが出来るのではないかとの意見が寄せられた。今後展示商談会を定期的行うことが輸出拡大に繋がると思われる。

提出日：令和２年３月９日
記、（一財）日本花普及センター

**◎平成 30 年度（補正二次予算）農林水産物・食品輸出促進対策事業の実施報告書**
**（１）品目等のオールジャパンでの輸出促進支援**

**■表題**　2020 ドイツＩＰＭエッセンでの日本産植木切り花展示 PR

**①　目的**

全国花き輸出拡大協議会のオールジャパン体制で展示会を通じて来場者に日本産植木、盆栽の魅力を伝え、当地での関心や購買意欲を高め、輸出量拡大につながる切り口にしてゆくこと。

**②　実施内容**

・対象国　ドイツを中心とした EU
・対象品目　植木　盆栽
・イベント名称　IPM Essen
・主催者の企業、団体名 Messe Essen GmbH
・実施期間　2019 年 1 月 28 日から 31 日
　　会期 4 日間
・実施会場　Messe Essen
・出展社数　1575 社　45 カ国
・対象者　花き園芸業界関係者（初日から 3 日目）と一般（最終日）
・来場者数　　約 54,000 人

ヨーロッパ最大規模の花き植物類の商業展示会

・訴求内容　日本産の特徴や品質について
・イベントの周知、ＰＲの方法
　　主催者側の告知
・来場者の募集方法　主催者側の告知 HP・Facebook での告知
・ＰＲの方法
（１）ブースでの植木と切り花の展示と説明
（２）切り花ドイツフラワー協会との作品展示 PR

**③　実施体制**

参加会員（敬略）
・千葉県植木生産輸出入部会
・福岡県農林水産部
・株式会社　オークネット・アグリビジネス
・（一財）日本花普及センター

＊今回ジャパンブースとして香川県高松盆栽と盆栽資材業者の孔雀商会と共同で展開した。経費はそれぞれ事業者で負担。

平成 28 年度の輸出促進事業で初めて出展し、

PR のみならず、展示に起因したその後の商談の継続、関連情報量の増加、既存取引先とのコミュニケーションの良好化、参加者の輸出の取り組みへ気づき、意欲の高揚などの良好な効果がみられた。その流れを受けて 30 年度は実施できなかったが、本年度は参加会員も変わり、展示スペースを増やし展示内容も改めて出展、最終的には販売結果にむすびつけられることを意識して臨んだ。

**④　実施の状況**

**（1）ブース展示**

12m×7m　84 平米

ホール 7 番という庭木果樹植栽林の商品が集まる会場で展開。展示した植木は五葉松を 3 本。盆栽も五葉松を 6 鉢　香川県産、埼玉から輸出されたもの。 正確な産地は不明。いずれも展示会のためだけに植木や盆栽を当地へ日本から送れないため地元の植木業者からレンタルで対応した。背面パネルに産地の輸出可能な商品を連続写真や国内産地の様子のポスターパネルも掲げた。千葉県、福岡県の産地のチラシやパンフレットも配布。
会期中植木関係者は目立つよう半纏を羽織るようにした。

切り花はグロリオサ、ラナンキュラス、スィートピー、ガーベラ等 9 品種約 2,000 本を展示。輸送は取引先がオランダにあるため、日本からいったんそこに送り、陸送して会場まで運んだ。

パンフレットも配布。

・デモンストレーション

植木は千葉県植木伝統樹芸士たちによるデモを一日 1 回実施た。内容はハサミを使って枝を美しくに形を整えていく切り方について実演しながら、日本の植木についての話をしていた。

デモの様子は半被やはちまきの容姿もあり人目をひいていた。日本ではこのように管理してい

ることを聴衆に説明した。質問も多かった。

デザイナーたちの集まるホール 1A での展示の様子

インタビューも受けて、主催者の発行する小冊子に掲載され、会期中入り口で来場者に配布された。

メイドインジャパンの花を見るのは、また触れるのは初めてというドイツのデザイナーや関係者が多かった。デザイナーはすぐに刺激され即興で魅力的な作品に仕上げてしまう。日本産切り花を用いた著名なデザイナーたちの作品には来場者の高い関心が寄せられていた。

**（2）ドイツフラワー協会との展示 PR**

本展示会の主催者と 11 月に出展した UAE ドバイの展示会の主催者は同じ会社で、ドバイの展示会で切り花を展示した際に、日本の花を IPM エッセンではドイツのフラワー協会と協働で展示してはどうかと提案があり実施した。ドイツはヨーロッパの中でも花の消費が最も高い国である。フラワー協会では毎年本展示会でデザイナーを集めてのイベント FDF-World を行っており、来場者も多い。日本産花材を提供しデザイナーに制作をしてもらい、興味を示した来場者と商談した。

**⑤　期間中の状況、聞かれたことなど**

EU の検疫が厳しくなり､それにより植木の輸出が難しくなることを懸念しているという声を多く聞いた。一方盆栽であれば一定の隔離期間を経て検疫を受けて輸出は出来るということで、盆栽または小型タイプの植木で今後対応していくことを強く感じた。

本展示会は欧州だけでなく、アジア・アメリカほか各国からの来場者も多く、直接のＰＲはもちろんのこと、商談や情報交換の場としてもとても効率が良いことがある。中東レバノンの植木業者とやりとりがある参加会員はその場で話をし、そのご買い付けに来て注文となった。ある中国やイタリア業者は既存の日本の輸出業者の対応が悪いので、他の業者を紹介してほしいとか買い手側の立場での話も聞けたりした。近年は、日本が直接輸出し始めたので日本産が売りづらくなったと話す代理店もあった。ＩＰMエッセン自体、スペイン、イタリア、ハンガリー、ポルトガルほかから植木の業者の出展も多い。各参加事業者も交代で他国ブースへの売り込みを行ったりもしていた。今回の出展により、見込み客を獲得できたとの植木での参加会員からの声もきかれた。盆栽についてはヨーロッパでは既に代理店販売チャネルが確立している状況があり、そことの関係を太くすることが輸出量拡大へつながる手段の一つとなっている。我々の展示会でのＰＲで関心を高めて、注文は地元の代理店販売店へ、という流れ。なお盆栽販売は Web 販売が主流となっておりドイツからヨーロッパ中に売られている。

## ○まとめ　参加会員からのレヴュー

| 事業参加者 | オークネットアグリ<br>切り花 | 福岡県<br>植木 | 千葉県植木輸出入 |
|---|---|---|---|
| ◆通期での商談数 | 59 | 39 | 70 |
| ◆今後の発展に期待できる、販売が見込めそうな件数 | 5 | 5 | 7 |
| ◆商談内容概要 | ドイツやその他周辺国での第一次顧客の各地の卸業者とその顧客（花屋等）と面談であった。想定していた都市（ミュンヘン、スチュットガルト、ベルリン）のバイヤーもしくはその子顧客と面談ができ、注文を促すことができた。 | 見積依頼 | 見積依頼 |
| ◆課題、問題点 | ﾊﾞｲﾔｰへのPRは非常にうまくいったが、輸出用の品目（ｽｲｰﾄﾋﾟｰ、ﾗﾅﾝｷｭﾗｽなど）の取り合いが国内で発生しており、ﾊﾞｲﾔｰが必要とする量を十分に確保できない。 | EU向け検疫条件が厳格化され、日本産植木は輸入しないという声が多かった。 | 生産者なので商談のフォローが出来ずらい |
| ◆実施後の行動計画、アクションプラン | 3月までの需要期により多くの輸出ができるように、日々の営業を強化する。 | 新規先については、輸出会社に情報を繋ぎ、来年の輸出に繋がるようにフォローアップする。 | 輸出業者から引き合い先に連絡した。 |
| ◆成約　件数　金額 | 終了後、2週連続の受注があり、約200万円の輸出を実施した。 | 500万円 | 会期中の受注は０ |

◎令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の
PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）

■事業名　　中国上海での日本産花きの総合展示
ＰＲ

①目的　　世界最大の切り花輸入国の中国で、全国花き輸出拡大協議会のオールジャパン体制で展示会を通じて来場者に日本産花きの魅力を伝え、当地での関心や購買意欲を高め、輸出量拡大につながる切り口にしてゆくこと。合わせてこの時期に展開して中国の春節（新年）向けの需要を喚起すること。

②イベントの概要
・対象国　中国上海
・対象品目　切り花、盆栽
・イベント名称　日本輸出花展
・会期 2019 年 12 月 13 日-12 月 15 日（3 日間）
・対象者　花屋勤務者、フラワー講師、教室生徒
・実施会場　長宇路８２０号の小烏路ショッピングモール Metro Town 内イベント広場
＊本事業は当初は上海高島屋デパートで主に一般客を対象に実施する予定でいたが、デパート側の都合（閉店通知のち撤回）で開催出来なくなり、場所を同様の商業施設でまた対象を既存の取引先や花関係者として実施した。

・PR の方法
（1）花材の展示と来場者へ説明
（2）デザイナーによる日本産花き
を使用してのフラワーアレンジ実演と
ワークショップ
ＳＮＳ（ソーシャルネットワーク）を使っての花卉関係者へイベント告知や案内

③実施体制
参加会員（参加者は補助対象参加者以外も含む）
・㈱フラワーオークションジャパン（市場）１名

・㈱アヤブリッジ　（卸輸出入業）　1 名

・日本エルフシステム協会（流通）
・(一財）日本花普及センター（事務局
・講師、デザイナー　(株)はなふじ
・現地の協力会社　㈱アヤブリッジの現地事務所

制作したアレンジ作品

**④実施の状況**

（1）展示

今回展示した切花はこれまでフラワーオークションジャパン社があまり当地で紹介されていない、今後販売していきたい品種を主に展開した。

〇切花

約 60 品種　約　2,500 本投入

リシアンサス、スィートピー、グロリオサ、スプレーバラ、オキシペタラム、ダリア枝物葉物など

開催にあたり、現地の協力会社が事前に既存客や見込み客に開催を連絡、アポイントをとり内覧会的に進めた。

（２）デモとワークショップ

各日、それぞれ午前と午後に一回ずつ、約６０分、一日２回通算５回（最終日は午前のみ）デモとフラワーアレンジメントのワークショップを行った。内容はこれからの春節に向けて、日本産花きを用いた比較的簡単に作れるフラワーアレンジメント。フラワーショップやアレンジメントに興味がある人を想定対象とした。デモ中説明で日本産花きの特徴も伝えていた。観客数は平均 20 人程度。

毎回盛況で通路にも見学者があふれ熱心に見る観客が多かった。作品は一回約１−２個作製した。作品をここで販売しないのか、という声をよく聞かれた。

デザイナーの金藤氏より日本産花きの特徴、手間をかけた日本的生産技術、品種の多様性、日持ちのよさなどわかりやすく説明。デモで用いられているそれぞれの品種について、その活かし方使い方なども伝えられた。

⑤結果

年間注文だが、本イベントを起因として、参加した既存の販売先から 3 割以上多く前注文を頂いた。また新規 5 社から早くも注文合計約 300 万円あり。このような見込み客、得意先を対象としたイベントは実施の効果が高いと感じた。

本年度 2019 年対中国向け輸出金額は、前年約４千万円から約 1 億８千万円と激増した。これまでオールジャパン体制で北京や上海の大型展示会でプロモーションを実施してきた成果が出てきたようだ。　日本の輸出業者もそれぞれ中国でパートナーをみつけており、全体でのプロモーションもあるが、むしろそれぞれの商流を独自に広げていく段階にきているのではないかと感じた。

以上

**◎平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）**
**海外での日本産品のＰＲ ／ 海外販売促進活動、販路開拓の取組**

EU諸国の植木盆栽バイヤーへの訪問による招聘勧奨とEU諸国の植木盆栽バイヤーの招聘販売促進

〇事業内容
日ＥＵ・ＥＰＡの発効に伴う平成３１年２月１日から、植木・盆栽の輸入関税が廃止されたことを契機に、ＥＵ諸国のバイヤーを幅広く日本に招聘して、千葉県、埼玉県、愛知県、香川県、福岡県等植木・盆栽の有力産地を視察し、１１月からのＥＵ諸国向けの輸出拡大を図る。なお、ＥＵ諸国の植物検疫基準が変更され、平成３０年１２月１４日以降には、植木のうちイチイ属のキャラボクが輸入禁止（盆栽のキャラボクは今後も輸出ができるが、そのためには新たに盆栽として地上から５０cm以上の棚で２年間隔離栽培することが必要）となった。このため、キャラボクの主要な産地である千葉県の生産者と流通関係者で、５月にキャラボクの需要が高いドイツ等のバイヤーを個別訪問してバイヤー招聘の勧奨を行い、１１月当初の輸出拡大を図った。

＜＜EU 諸国バイヤーへの訪問による招聘勧奨 ＞＞
あらかじめ日本から輸入したことがある、輸入に高い関心がある業者に連絡しスケジュールの関係もあり調整して５社を訪問した。

渡航者
千葉県植木生産　輸出入部会
横浜植木㈱
（株）トーチインターナショナル
一財日本花普及センター

訪問先内容
・5 月 22 日　ドイツ　ムンスターランド　Bonsai Zentrum

・5 月 23 日　オランダ　Lodder Bonsai

・5 月 24 日　オランダ　LaSsera と出島

・5 月 25 日　チェコ　　Isaberia

＜＜バイヤー招聘＞＞
5 月の招聘勧奨の結果、ドイツのムンスターランドとチェコのイザベリアが買い付け来日することになった。オランダのロダー社は招聘事業を利用しなかったが既存の日本の取引先（別の輸出拡大協議会の会員事業者）に発注し年内に出荷された。オランダの出島社は昨年購入した商品がまだ売れていない、LaSsera は植木には興味を示していたが、単品の造形樹ではなく、植栽用の小型で数量が 100 本程度のまとまったものを希望しており、そのような提供が現状出来ないことを伝えていたためか、実際に渡航まではされなかった。

■＜8 月実施＞バイヤーを招聘して香川・埼玉・栃木・神奈川での日本産盆栽・庭木の販売促進
①目的：2019 年度中の盆栽・庭木の輸出
②実地内容：産地を回り買い付けを行い 2019 年度中に現地に届ける
・対象国：ドイツ
・対象品目：盆栽・庭木
・実施期間：8 月 21 日～22 日　香川県高松
・実施期間：8 月 23 日～30 日
・実施会場：埼玉県・栃木県・長野県・大阪府・京都府の各仕入れ先（盆栽園他）
・対象者：ドイツ　ムンスターランド社 Bonsai Zentrium（3 名）
・訴求内容：日本国産盆栽・庭木について、他国商品に対する品質の優位性他
・イベントの周知、ＰＲの方法：同行しながら各訪問先での説明
参加者の募集方法：招聘事業で現地（ドイツ）訪問時にオファーし来日
③実施体制
渡航、参加した該当者、現地での協力会社
・参加会員
小西松楽園（香川高松）
横浜植木株式会社

④実施結果（輸出金額見通し）
30 か所の盆栽園・庭木販売店を訪問
60%盆栽 30%庭木 10%鉢など資材

⑤今後の課題
生産者が減っているために品物の供給が需要に追い付いていない

上記理由が価格の高騰につながり、EU マーケットの欲する価格・品質のバランスが良い商品の供給が年々難しくなっている

・実施　買い付けの様子　　香川県高松

・実施　買い付けの様子　千葉県匝瑳市

・実施　買い付けの様子　埼玉県川口市

■**＜9 月実施＞**バイヤーを招聘して日本産盆栽・庭木の販売促進

①目的：2019 年度中の盆栽・庭木の輸出

②実地内容：産地を回り買い付けを行い 2019 年度中に現地に届ける

・対象国：チェコ

・対象品目：盆栽・庭木

・実施期間：9 月 7 日～15 日

・実施会場：北海道・埼玉県・栃木県・長野県の各仕入れ先（盆栽園他）

・対象者：チェコ共和国　イザベリア社（２名）

・訴求内容：日本国産盆栽・庭木について、他国商品に対する品質の優位性他

・イベントの周知、ＰＲの方法：同行しながら各訪問先での説明

参加者の募集方法：招聘事業で現地（チェコ）訪問時にオファーし来日

③実施体制

渡航、参加した該当者、現地での協力会社

・参加会員

横浜植木株式会社　　日本花普及センター

④実施結果（輸出金額見通し）

25 か所の盆栽園・庭木販売店を訪問し 19 か所で受注、

40％盆栽、40％庭木、20％鉢など資材

⑤今後の課題

生産者が減っているために品物の供給が需要に追い付いていない

上記理由が価格の高騰につながり、EU マーケットの欲する価格・品質のバランスが良い商品の供給が年々難しくなっている

・買い付けの様子　北海道札幌

・買い付けの様子　北海道旭川市

以上

◎平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）

（１）分野テーマ別のＰＲ活動と販売促進活動

○ヨーロッパの切り花バイヤー招聘

＜１＞　オランダバイヤーの日本招聘

・実施会員　　株式会社フラワーオークションジャパン

① 目的

日本産花きの購入実績のないバイヤーを日本に招聘し、栽培の状況を実際の目で確かめてもらうことで、購入モチベーションをあげ、日本産花きの輸出量を増やす。また。市場で、予約相対品で流通している商品を展示し、確認していただくことで、出荷少量品目の認知度もあげていくことを目的とする。

② 実施内容

・実施期間

2019 年 8 月 24 日～29 日

| Date | Time | Schedule |
|---|---|---|
| 26th Aug. (Mon) | 5:30 | Pick up from Hotel |
| | 6:00-7:00 | FAJ (visit FAJ Auction and to see the flower show) |
| | 7:00 | Leave FAJ, go to airport |
| | 8:10-9:35 | ANA Flight -Kochi Airport |
| | 11:00 | JA MISATO -Gloriosa |
| | 12:00-14:30 | Lunch |
| | 15:00 | Go to airport |
| | 16:05-17:25 | ANA Flight -Haneda Airport |
| 27th Aug. (Tue) | 8:00 | Flower Spirit (Matsumoto) |
| | 18:00 | Hotel |
| 28th Aug. (Wed) | 8:00 | JA MINAMISINSHUU(Iida) |
| | 18:00 | Dinner (Shinagawa) |
| | 20:00 | Hotel |

・対象者

・訴求内容

生産現場を見てもらうこと。流通量の少ない品目の認知度をあげること。

事業の成果目標　輸出金額目標は、新規に５００万円

**③ 実施内容**

１）－１　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称　日本産切花展示会

日程　８／２６（月曜日）　７：００～８：００

参加者数　　５人

実施結果コメント

海外輸出ができていない流通量が少量の品目、出荷時期が限定されている商品、国内の予約相対で流通している商品を中心に、展示をした。日本には、グロリオサとスイートピーがあることしか知らなかったバイヤーは、日本産切花の多様性に驚き、また購入の意欲があがったとの意見をいただいた。いますぐ、出せるタイミングで購入したいとのことであった。

１）－２　産地視察

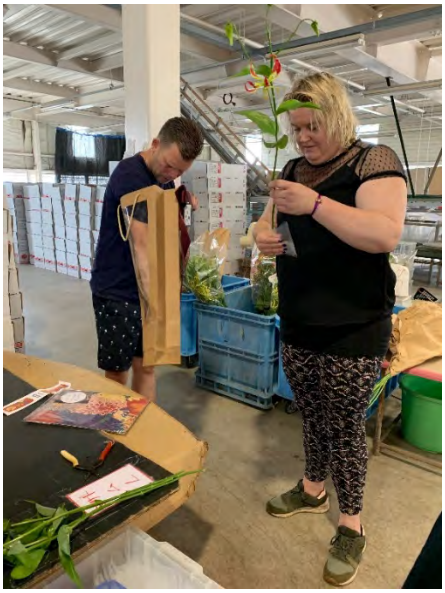
名称　ＪＡ高知市三里園芸集出荷場視察（グロリオサ）

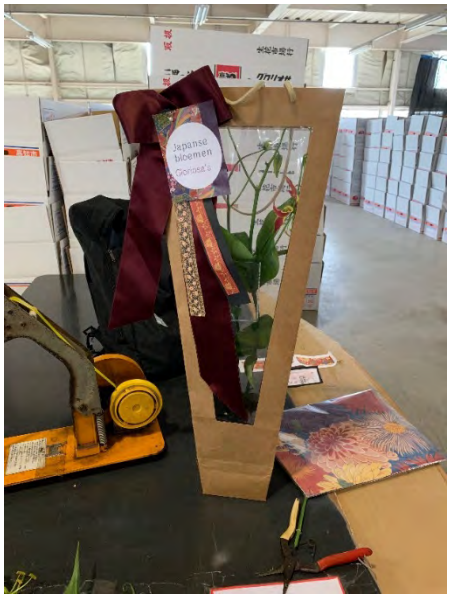
日程　８／２７（火曜日）　１１：００～１３：００

参加者数　　７人

実施結果コメント

バイヤー　　が、グロリオサをこのように売っていきたいというラッピングをもってきてくれたので、生産者の方々に説明を行った。特別なプレゼントとして１本売りまたは、２本売りをしていきたいとのこと。生産者の方々から、よい案であるとのお声をいただく。グロリオサの整然として圃場を見て、品質の高さを再認識したとのこと。赤はもちろん、変わった色の購入も進めていきたいとのこと。





１）－２　産地視察

名称　フラワースピリット圃場視察

日程　８／２７（火曜日）　１０：００～２１：００

参加者数　　７人

実施結果コメント

ブルースター　　の圃場を視察。

ブルーの発色がよく、花の段数も多いので、イスラエル産と比較して、品質の良さを実感していた。柿沢氏は、ラナンキュラスも栽培されており、シーズンに入ったら品種ミックスでも出荷可能かとい問い合わせに､快く対応可能とのお返事をいただいた。

トルコキキョウ

花の大きさには驚いていたが、あまり関心がない様子であった。近年オランダ産トルコキキョウの栽培技術もあがってきているため、購入意欲は低かった。

エキナセア（上條社長圃場）

大好きな花で、見たことのない品種が多く、関心が高かった。丈の伸びない品種にたいしても、問題ないとのことであった。社長からは、水揚げが悪い品種もあるので、輸出は気を付けて対応することとの話があった。

シヌアータ（上條社長）

八重品種・明るい青の品種に関心あり。購入したいとのこと。

１）－３　産地視察

名称ＪＡみなみ信州圃場視察

日程　８／２８（水曜日）　９：００～１５：００

参加者数　　１０人

実施結果コメント

　枝もの（路地の圃場）を中心に視察した。オランダでは、枝ものの人気が高く、日本固有の品目に関心があった。ヤマドウダンなど。草花類は、マリーサイモンの実に興味を持っていた。ダリアの圃場も視察。薄い色は、オランダ人の好みではなく、鮮やかな色目のもの・大輪のものを購入したいということとであった。日本のダリアの品種の多さと花もちには、驚いていた。

２）展示花品種リスト

展示花き・使用花きの品目品種選定の理由、ポイント

今回招聘で向かった産地以外の商品を中心に選定した。主に品目としては、洋ランを前面に、輸出が盛んなグロリオサやダリア、クルクマのような夏の定番品目などを展示した。

展示した日本産花きの反応は、大変良好で特にグロリオサへの評価が高かった。これから向かう産地でもあるため、とてもよいきっかけとなったように思える。次に注目度の高かった商品は、カトレアであった。しかし、輸送面が難しい商品でもあるため、その部分をかなり気にしていた。

| No. | 産地 | 商品名称 | 品種名 | 本数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 高知県　ＪＡ高知市三里 | グロリオサ | ピンク | 20 |
| 2 | 高知県　ＪＡ高知市三里 | グロリオサ | オレンジハート | 20 |
| 3 | 沖縄県　ＪＡおきなわ | デンファレ | リナホワイト | 20 |
| 4 | 静岡県　ＪＡ大井川 | オンシジューム | ハニードロップ | 10 |
| 5 | 福岡県　ＪＡ糸島 | クルクマ | ラブリーエメラルド | 30 |
| 6 | 千葉県　蘭佳舎 | カトレア | | 10 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 7 | 北海道　ＪＡ三石 | デルフィニウム | シフォンブルー | 30 |
| 8 | 高知県　ＪＡ土佐くろしお | アンスリウム | 赤 | 10 |
| 9 | 高知県　ＪＡ土佐くろしお | アンスリウム | 白 | 10 |
| 10 | 秋田県　ＪＡあきた北 | ダリア | ミセスアイリーン | 5 |
| 11 | 秋田県　ＪＡあきた北 | ダリア | ハミルトンジュニア | 5 |
| 12 | 秋田県　ＪＡあきた北 | ダリア | NAMAHAGE ノアール | 5 |
| 13 | 秋田県　ＪＡあきた北 | ダリア | NAMAHAGE マジック | 5 |
| 14 | 長野県　紀子の花 | ダリア | ルージュマジック | 5 |
| 15 | 長野県　紀子の花 | ダリア | ファークリックタンゴ | 5 |
| 16 | 長野県　紀子の花 | ダリア | 白夜 | 5 |
| 17 | 長野県　紀子の花 | ダリア | マレン | 5 |
| 18 | 沖縄県ＪＡおきなわ | ストレリチア | | 20 |
| 19 | 沖縄県　ＪＡおきなわ | フトイ | | 50 |
| 20 | 福島県　ＪＡ会津よつば | カスミソウ | アルタイル | 20 |
| 21 | 鹿児島県　日野洋蘭園 | スマイラックス | | 10 |

**④　ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

バイヤーを招聘して、圃場を訪問する機会をいただけたことは、バイヤーにとって、日本の花を購入するよいきかっけとなった。品質の高さ・栽培のこだわりを生産者から説明してもらい、なぜ日本の花がこんなにも高品質かつ値段が高いのかをご理解いただけたように思う。

日本の生産者にとっても、海外バイヤーとの直接のコミュニケーションは、栽培をしていくうえでのよい刺激となり、生産意欲も高まったように思う。秋からの輸出の本格的なシーズンに向けて、提案を続けて継続的な購入を促していきたい。

＜２＞EU 切花バイヤー国内招聘の取り組み　実施会員名　　株式会社　大森花卉

**①　目的**

EU より取引先を招聘し、産地訪問を行うことで、日本国内の生産状況や生産者の意識を感じてもらい、更なる日本産花きの輸出拡大を図る。

**②　実施内容**

・実施期間

２０１９年１０月１５日～１０月２０日

・実施場所

高知県　JA 高知市三里園芸部花卉部会、岡山県　JA 岡山西船穂町花き部会

宮崎県　JA はまゆう、JA 尾鈴

・バイヤー

― 輸入業/仲卸

― デザイナー

## ③ 実施内容

・訪問場所/訪問先

・株式会社　大田花き

・JA 高知市三里園芸部花卉部会

・JA 岡山西　船穂町花き部会

JA 岡山西　倉敷ｱｸﾞﾘｾﾝﾀｰ

JA 全農おかやま

・JA はまゆう

・JA 尾鈴

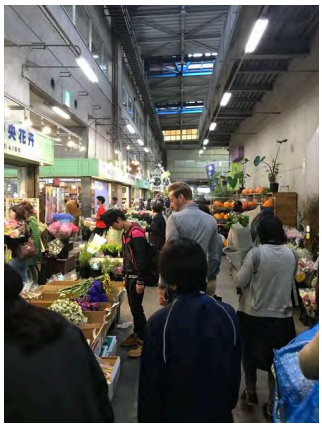
## ④実施内容詳細

１）スケジュール

| | | |
|---|---|---|
| 10/15 | 来日 | |
| 10/16 | AM | A)大田市場視察後、<br>高知県へ移動 |
| | PM | B)高知県　三里園芸　視察<br>大阪へ移動 |
| 10/17 | AM | 岡山県へ移動 |
| | PM | C)岡山県　船穂町圃場　視察<br>大阪へ移動 |
| 10/18 | AM | D)宮崎県　JA はまゆう　視察 |
| | PM | E)宮崎県　JA 尾鈴　　視察<br>東京へ移動 |
| 10/19 | PM | F)都内生花店視察 |
| 10/20 | 帰国 | |

２）視察状況

A)大田市場視察



大田市場を訪問し、弊社の輸出状況、日本国内商品を視察チェック。
流通におけるオランダとの違いについて説明を行った。
仲卸にて販売している商品を実際に見てもらい、興味のある花/可能性のある花をチェックを行った

B) 高知県　三里園芸　視察

【選花場】

実際の選花状況を確認。丁寧な花の取り扱いに、改めて驚いて。
デザイナーであるマイケル氏は、オランダ産グロリオサとは別物と考えられ、非常に価値があると感じている。既に多くのグロリオサがオランダへ輸出されているため、希少品種のイエロー、ピンク、オレンジ、ホワイトへの関心が高い。

【中島農園圃場】

実際の圃場へ足を踏み入れ、その場で聞いた栽培の情報や品種特性などについて、すぐにSNS にて動画発信をしている。

C)岡山県　JA 岡山西　船穂町花き部会　視察

【木下リュウイチ様圃場】

この時期の船穂農協では、スイートピーの花が咲いていないため、生産者の木下様が事前に英語版プレゼン資料を作成して下さっており、自ら英語にて説明、圃場内にても積極的に生産説明や、質疑応答をされていた。バイヤー2 名も積極的に質問し、濃いコミュニケーションを図ることができた。

バイヤーは　白、ライトピンクを中心に、今シーズン買付を行う意欲を見せていた。

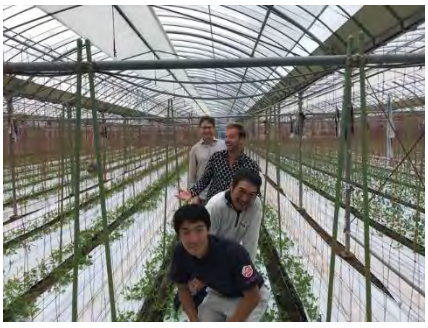
D)宮崎県　JA はまゆう　視察

【河野剛様圃場】

「時期的にスイートピーの花は咲いていない」と説明をしていたが、例年より早く育成を始めたため、一番花が咲いており、バイヤー達からも笑みがこぼれた。香りの強いスイートピーは、そのフレグランスも含めてアピールすることで、価値を高め、さらに販売することが可能であるとバイヤーは断言していた。

E)宮崎県

【選花場/門田様圃場/木村様圃場】



宮崎県中部にある JA 尾鈴地域では、各農家より集荷される仕組み、選別の仕組み/方法を説明。生産状況を確認するため 2 圃場を視察した。同じ宮崎県内でも、県中央部にある JA 尾鈴エリアでは、まだ花がついていない状況であった。

バイヤーには生産者の高齢化の現状なども、併せて説明を行った。

F)都内生花店視察

都内中心部である青山地域の生花店を視察した。
花の品質は非常に高く、手が行き届いたきれいな生花店であると評価は非常に高いが、販売している花材の価格の高さに驚いていた。

＜３＞　ヨーロッパバイヤー日本招聘による日本産花弁のプロモーション

実施会員　㈱オークネット・アグリビジネス

**①　目的**

冬期に輸出需要期を迎えるヨーロッパのバイヤーに対し、輸出主力品の国内産地訪問により、日本産花弁の商品力や新規商品開拓を促進する。

**②　実施内容**

・バイヤー　オランダ・フランス

・実施期間

2019 年 10 月 28 日から 2019 年 11 月 1 日

・実施会場

東京都内・千葉県・宮崎県・高知県

・対象者（招聘対象者）

ｵﾗﾝﾀﾞ

ﾌﾗﾝｽ　：

・訴求内容

輸出有望品目の産地を訪問し、生産者との直接面談を通じて、購入意欲を醸成させる。

・参加者の募集方法

主催企業の営業先リストより、有望な潜在顧客をリストアップし、うち実績の最も見込めるバイヤー候補を選定した。

・参加会員

（株）オークネット・アグリビジネス

・生産者

マルヒロ園芸（千葉県）

ナカニヤ園芸（千葉県）
フラワーハウスオザワ（千葉県）
JA 尾鈴（宮崎県）
JA 尾鈴　花き部会長（宮崎県）
JA 高知市三里園芸部出荷場　　（高知県）
JA 高知県　営農販売事業本部　果実花き販売課　（高知県）

・全国花き輸出拡大協議会

**④ 実施結果**

１．全体行程

| 日　　付 | 曜 | 内容 |
|---|---|---|
| 2019 年 10 月 27 日 | 日 | 到着日 |
| 2019 年 10 月 28 日 | 月 | 7:00 大田市場内　仲卸街訪問<br>10:00 ｵｰｸﾈｯﾄ本社（東京都港区北青山）にて打合せ<br>14:00～17:00　都内生花店視察 |
| 2019 年 10 月 29 日 | 火 | 9:00 ホテル出発<br>11:30　千葉県旭地区　ダリア生産者訪問（ﾏﾙﾋﾛ園芸）<br>13:00　昼食<br>14:00　千葉県旭地区　ダリア生産者訪問（ﾅｶﾆﾔ園芸）<br>16:00　千葉県旭地区　トルコギヨウ生産者訪問（ﾌﾗﾜｰﾊｳｽｵｻﾞﾜ） |
| 2019 年 10 月 30 日 | 水 | 8:00　羽田空港発　9:45　宮崎空港着<br>10:00 車で移動<br>11:30 ｽｲｰﾄﾋﾟｰ圃場視察（JA 尾鈴）<br>15:00　車で移動<br>16:40　宮崎空港　17:30 福岡空港 |
| 2019 年 10 月 31 日 | 木 | 8:00 ホテル出発<br>8:55 福岡空港- 9:44 高知空港<br>10:00 車で移動<br>10:30 ｸﾞﾛﾘｵｻ圃場視察（JA 高知市三里）<br>13:30 ｵｷｼﾍﾟﾀﾗﾑ、ﾀﾞﾘｱ、ﾄﾙｺｷﾞｷｮｳ圃場視察（ JA 土佐芸西）<br>17:00 車で移動<br>18:55 高知空港-20:15 羽田空港 |
| 2019 年 11 月 1 日 | 金 | 10:00　産地訪問後の打ち合わせ、輸出開始時期や品種等の確認 |
| 2019 年 11 月 2 日 | 土 | 帰国日 |

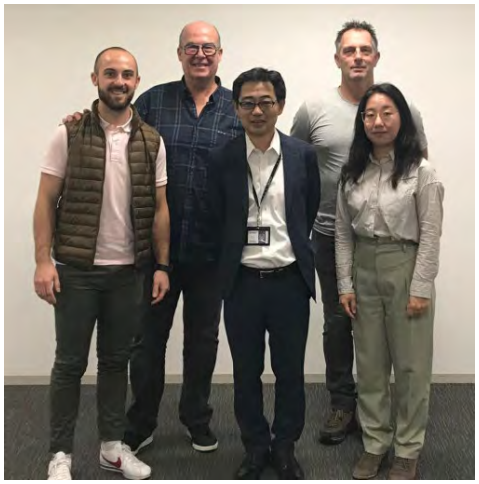
２．各訪問先で内容

（１）10 月 28 日（月）

大田市場花き部内　仲卸視察

オークネット訪問・打ち合わせ

都内花屋視察



（２）10 月 29 日（火）千葉県旭生産者訪問

（訪問先）

マルヒロ園芸：　　ダリア

ナカニヤ園芸：　　ダリア・トルコキキョウ

フラワーハウスオザワ：　　トルコキキョウ

（３）10 月 30 日（水）宮崎県尾鈴生産者訪問

（訪問先）

JA 尾鈴　　スイートピー

（４）10 月 31 日（木）高知県三里・芸西産者訪問

（訪問先）

JA 高知県　高知市三里農業協同組合　グロリオサ

JA 高知県　土佐安芸芸西　オキシペタラム・ダリア・トルコギキョウ

（５）11 月１日（金）
産地訪問後の打ち合わせ
輸出開始時期や品種・規格・価格等の最終確認

**⑤問い合わせ（商談）について**

**ダリア：**品種選定と蕾での輸出トライアルの予定
ヨーロッパではダリアは夏から秋に流通するが、露地栽培のみで短期間に安値で大量に出回る。
ヨーロッパのダリア＝持たない、安い冬場にはない
日本産ダリア＝冬場にもある、価格は高いがある程度日持ちするイメージが浸透すれば、大量ではないが輸出可能になるのでは。値段に見合うインパクトと日持ちが大切。
輸送後の処理や開花後のケアが重要になる。

**トルコキキョウ：**ヨーロッパでのトルコキキョウの品質レベルも年々上がっている上、出荷量が多いので価格も安い。冬場に日本産トルコキキョウの最上クラスであれば、高価でも売れるが、量は多くない。

**スイートピー：　冬季ヨーロッパ向け主力商品**
今年の生育状況や出荷開始時期を確認。
JA 尾鈴からは毎週１万本の出荷予定

**グロリオサ：ヨーロッパ向け主力商品**
グロリオサの圃場、集荷場での選別やパッキング作業を視察
各品種・新品種の生産方法などを確認。
11 月上旬のオランダ・アールスメール市場での花展示会にあわせグロリオサ１０００本のオーダー有。

**オキシペタラム：ピンクに限り輸出可能**
ヨーロッパの市場には現在イスラエル産の日本苗のピュアブルーと白いオキシペタラムが大量に流通しているため、青・白に関しては輸出不可。但しピンクに関してはヨーロッパでは流通がないので、トライアルで１２０本オーダー。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

（１）2019 年 11 月 4 日（月）出荷

グロリオサ 1000 本、オキシペタラム 120 本

（上）11 月 6 日（水）オランダ・アルスメール市場

お客様はヨーロッパ各地の仲卸業者であり、今後周辺国へのさらなる販売に期待。高くて質の良い花を探しているお客様が多く、１箱４０本入りで傷や痛みの少ない良い状態で送ることが重要である。写真でも綺麗な状態が確認できた。

（上）11 月 7 日（木）フランス・ランジス市場
（２）2019 年 11 月 15 日（金）出荷
　オランダ　グロリオサ 1000 本、フランス　グロリオサ 320 本

　輸出主力品目のスイートピーは 11 月中下旬から輸出予定。

　今回の招聘事業では産地訪問で実際の生産状況を把握し、各品種へのより深い理解をして頂いたことはもちろん、生産者・バイヤー・サプライヤーの 3 者間の連携や信頼を醸成し、今後の輸出業務を円滑に進めるための関係作りとして最高の機会となった。
普段顔を合わせる機会が乏しい中で輸出シーズン前に実際に会うことで、お互いに安心・信頼を持った取引が可能になると感じている。

以上

◎平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）

（１）分野テーマ別のＰＲ活動と販売促進活動

・実施会員　　（有）北大路トレーディング

■タイトル

東南アジア・中東等のバイヤー植木・盆栽産地招聘

＜１＞■ベトナムバイヤー招聘

①目的

ホーチミンの展示会で出会ったバイヤーの日本への招聘・買付ツアーの実施

②実施内容

・対象国　ベトナム
・対象品目　植木（イヌマキ）
・イベント名称　バイヤー招致事業
・主催者の企業、団体名　有限会社北大路トレーディング
・実施期間　8／21～8／24
・実施会場

徳島県、香川県、大阪府、愛知県

日本の植木輸入を検討しているベトナムの業者

③実施体制

・参加会員和田将人／北大路トレーディング

楊瑞／北大路トレーディング

招聘したバイヤー　　１人

・訪問先植木生産者

前田造園

置田正樹園

岸本園

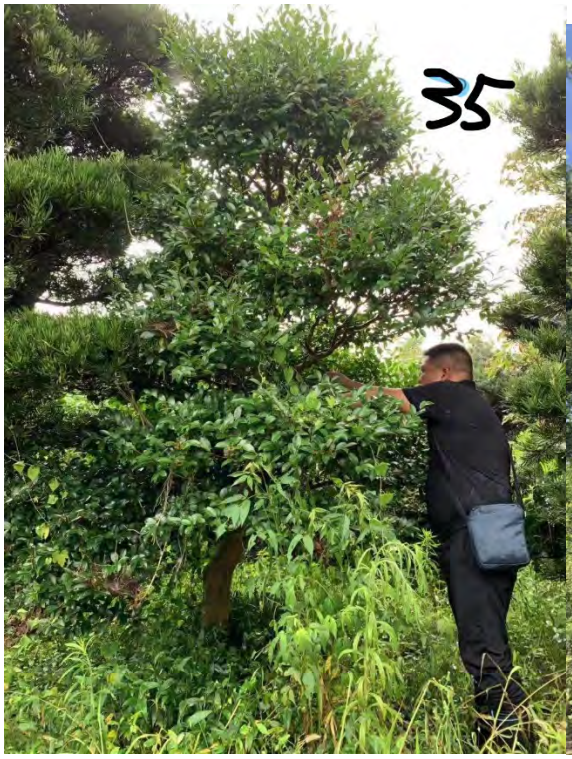
渡辺農園

服部興業

ひえい農園

愛知農園植木苗木

001


35

**⑤問い合わせ（商談）について**

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

　　イヌマキ、雑木、黒松など商品を案内し、最終的にイヌマキを購入頂いた。

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　　新規１件

・取引に関するトピックス

　　その後、８月下旬に順調に支払いが行われ、９／５に出荷

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

今回販売した樹木をお客様が順調にベトナム国内で販売できれば、リピートにつながると思うので、順調に売れることを願っている。定期的に連絡を取り、今年度中にリピートにつなげたい。

＜２＞　中国人バイヤー招聘

**①　目的**

上海の展示会（2018/11/30-12/2）で出会ったバイヤーの日本への招聘・買付ツアーの実施

**②　実施内容**

・対象国　中国

・対象品目　植木（黒松・雑木）

・実施期間　10 月 7 日～10 月 10 日

・実施会場　大阪府、愛知県、静岡県

日本の植木輸入を検討している中国の業者
中国での営業、その後電話による営業フォロー活動

**③実施体制**

北大路トレーディング

渡航、参加した該当者、現地での協力会社

・参加バイヤー　3 人

・訪問先植木生産者

愛知農園植木苗木
渡辺農園
ひえい農園
服部興業
岸本園
岩崎正樹園
五常園

**④実施様子や結果**

買付状況、および会食風景

**⑤問い合わせ（商談）について**

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

雑木、黒松など商品を案内

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　　新規１件

・取引に関するトピックス　来年出荷の見込み

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

出荷に向け、集金・スケジュール調整が不可欠であるので、今後も密に連絡を取っていく。今回販売した樹木をお客様が順調に中国国内で販売できれば、リピートにつながると思うので、順調に売れることを願っている。定期的に連絡を取り、今年度中にリピートにつなげたい。

＜３＞

■中国人バイヤー招聘事業

**①目的**

上海の展示会（2018/11/30-12/2）で出会ったバイヤーの日本への招聘・買付ツアーの実施

**②実施内容**

・対象国　中国

・対象品目　植木（雑木）

・実施企業、団体名　有限会社北大路トレーディング

・実施期間　11 月 18 日～11 月 22 日

・実施会場　大阪府、愛知県

日本の植木輸入を検討している中国の業者

・訴求内容

中国での営業

・参加者の募集方法

中国での営業、その後電話による営業フォロー活動

**③　実施体制**

渡航、参加した該当者、現地での協力会社

北大路トレーディング

参加バイヤー　4 人

・訪問先植木生産者

愛知農園植木苗木

渡辺農園

ひえい農園

服部興業

岸本園

岩崎正樹園

**④実施結果**

１）日本での植木販売

日程　2019 年 11 月 18 日～2019 年 11 月 22 日

参加者数　　4 人

大阪、愛知　の植木の案内、販売

植木買付時の様子

**⑤問い合わせ（商談）について**

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

雑木、黒松など商品を案内し、最終的に雑木１００本を購入頂いた。

後半は、購入の確定に向けて前半買付の植木を吟味検討する班と、新規植木を買い付ける班の２班に分かれ綿密に商談を行った。

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　　新規１件

・取引に関するトピックス

来年出荷の見込み

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

出荷に向け、集金・スケジュール調整が不可欠であるので、今後も密に連絡を取っていく。今回販売した樹木をお客様が順調に中国国内で販売できれば、リピートにつながると思うので、順調に売れることを願っている。定期的に連絡を取り、今年度中にリピートにつなげたい。

＊尚、本事業では中東国の植木バイヤーの招聘も予定していたが、来日スケジュールが定まらず、年内 12 月までの出荷という本事業の条件に合わなかったので実施なしということにしているが、予定者は 12 月に買い付け来日し各地を廻り購入し、コンテナ 1 台で翌 1 月に商品を出荷しているということを付け加えさせて頂きます。

以上

◎平成 30 年度補正予算緊急対策事業の実施報告書（活動報告）
（２）1/2 補助事業 海外販売促進活動、販路開拓の取組

・実施会員　　株式会社フラワーオークションジャパン

■タイトル
オーストリア「日本オーストリア友好 150 周年」におけるいけばなイベントでの販売促進

①目的
2019 年は、日本オーストリア国交樹立 150 周年にあたる。それに合わせたいけばなの関連イベントがウィーンにて開催される。その各種イベントにおいて、日本産花きを輸出、各種イベントに使用することによって、日本産花きの PR を行う。

②実施内容
・対象国　　オーストリア
・対象品目　　切花
・イベント名称　「日本オーストリア友好 150 周年」におけるいけばなイベント」
・主催者の企業、団体名
草月流オーストリアスタディーグループ
オーストリア大使館
・実施期間・実施会場
：ワークショップ
開催日時：2019 年 7 月 4 日（木）～5 日（金）
実施内容：３回
参加者：各 30ー50 人の参加者

：デモンストレーション
ウィルト美術館（ウィーン市内）にて開催されている
"Japanese Sumerfestival”　内での実施。
開催日時：2019 年 7 月 6 日（土）午後 4 時 00 分～　予定
実施場所：ウィルト美術館（ウィーン市内）　https://www.weltmuseumwien.at/ja/
デモンストレーター：草月流いけばな師範　本部講師

：日本産花きの展示
開催日時：2019 年 7 月 6 日（土）～7 月 7 日（日）

実施場所：Säulenhalle

・対象者
草月流ヨーロッパ各支部の方々
美術館来場者
・訴求内容
日本産花きの認知度を上げ、実需者が日本産花きを知ることにより、購買意欲をあげる。
・イベントの周知、ＰＲの方法、参加者の募集方法
草月流ヨーロッパ各支部からの会員への周知
オーストリア大使館からの情報発信

**③実施体制**

・参加会員
株式会社フラワーオークションジャパン　　2 人
・講師　　草月流いけばな師範　本部講師
アシスタント
一般社団法人ジャパン・フラワーアンドコミュニケーションズ
・現地の協力会社
草月流　オーストリアスタディーグループ
オーストリア大使館

**④実施結果**

１）－１ セミナー内容
名称　ワークショップ
日程　7／4（木曜日）から 7／5（金曜日）
参加者数　合計　60 人
ワークショップ花材は、トルコキキョウ・リンドウ・あせび・かきつばた・キイチゴ。この週は、ヨーロッパの気温が 40℃を越えた非常に暑い時期であったが、トルコキキョウの花もちがよく、ワークショップの受講者は日本産切花の品質の高さに驚いていた。かきつばたについては、さすがに開花が進んでしまっており、40℃には耐えることができなかった。また、キイチゴについても、葉が黄変してしまっていた。あせびをつかったワークショップは、枝ものの使い方を勉強できるよい内容となったと洲村先生からもお話をいただくことができた。

1）－2 デモンストレーション内容

名称　"Japanese Sumerfestival”　内での実施

日程　7／6（土曜日）　16：00～17：30

参加者数　300 人

実施結果コメント（デモンストレーションの様子、参加者の客層、反応など）

大使ならびに大使夫人、美術館館長など多くの VIP の方々をはじめ来場者の方々にも喜んでいただき、その反響からも日本の花の良さを発信できた。一般の方々は、食い入るように花を見たり感動して写真を撮られたりといった様子だった。

1）－3 ＰＲ展示内容

日本産花きの展示

開催日時：2019 年 7 月 6 日（土）～7 月 7 日（日）

実施場所：Säulenhalle

1）－4　ＰＲ展示内容

日本産花きの展示

開催日時：2019 年 7 月 6 日（土）～7 月 7 日（日）

実施場所：オーストリア日本大使館

大使館イベントに来場した方々は、トルコキキョウの評判が高かった。

2）展示花き・使用花きの品目品種リスト

展示花き・使用花きの品目品種選定の理由、ポイント

オーストリアにおいては、日本産花きの認知度が低いことがわかっていたので、比較的、日本産としては知名度の高い品目・いけばな花材を中心に展示を行った。注目度の高かった品種・品目はトルコキキョウ・グロリオサ・りんどう・アンスリウム・あせびであった。

3）－1　ＰＲ用の配布物、掲示物

配布物や掲示物の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

数量　　200 枚を配布

制作物についての来場者の反応、今後の改善点など

弊社作成の切り花カタログ。非常にわかりやすい内容であるとの感想をいただいた。

おおむね好評であった。

**⑤問い合わせ（商談）について**

・会期中の問い合わせ（商談）数　　3 件

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

どこの空港着可能か？

日本の花のオファーリストがほしい。

日本の花の持ちはどうか？

・取引に関するトピックス

輸出の本格的なシーズンに入るので、秋からの輸出で実績をつくりたい。

大使館で、大使に楽友会館で毎年開催されるニューイヤーコンサートの装飾で、日本産切花を装飾していただけないかを打診している。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

いけばなを通じて（デモンストレーション・ワークショップ ）、オーストリア国内の花き関係者に広く日本産切花の認知度をあげることができた。これを契機として、今回の事業で知り合うことができた、オーストリア国内の仲卸業者へ営業をかけ、輸出実績をつくりたい。まずは、物流については、オランダ経由の便も検討する。

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**・実施会員名　　東京フラワーポート株式会社**

**■タイトル**
大連、長春での日本産花きのＰＲおよび海外販売促進活動

**①目的**
日本国内の生産および消費が減少傾向にある中、農林水産省の定める輸出重点国のうち市場として年々拡大している中国において、北京や上海などの大都市経由ではなく、地方の中型都市へも直接花を送り鮮度の良い状態で取引を可能にするためＰＲを行い新規顧客の獲得を目的とする。

**②実施内容**
・対象国：中国大連市、長春市

・対象品目：キク、バラ、カーネ、トルコ、枝物、葉物など 14 品目 43 品種

・イベント名称：特になし

・実施期間：令和元年 10 月 9 日（水）から 10 月 16 日（水）

・実施会場：鑫秀麗花芸（大連市）、徳莱尔花卉（長春市）

・対象者：仲卸、小売店、デザイナーなど花き業界関係者

・訴求内容：これまでは日本で生産されるもののうちトップクラスの商品を持っていくことが多かったが、今回はそういうものに加え他国と競合するであろう品目や中間クラスの商品など今後の実取引を主眼に置いたラインナップとし現地仲卸等でも販売可能な価格設定になりそうなものを展示し購買意欲を持たせられるようにした。

・イベントの周知、ＰＲの方法：主に WeChat などの SNS、中国花卉報への掲載

・参加者の募集方法：WeChat などの SNS

事業の成果目標：今後の中国東北地区における取引先は徳莱尔花卉１社のみとする。今後の取引額における目標は初年度で 500 万円。

**③実施体制**

・参加会員
株式会社 JF 鶴見花き　　１人
東京フラワーポート株式会社　１人

・講師、デザイナー、アシスタント
漢　秀麗

**④実施結果**

商談件数：２件
成約件数：２件
成約金額：金額は未定。今後定期的に提案書および少量の様々な品目を送り反応見ながら増量していく予定。

１）－１　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容
名称：中国式生け花のデモおよびワークショップ
日程　１０／１０（木曜日）　１８：００～２０：００
参加者数　　講師１人、生徒５人
実施結果コメント（デモンストレーションの様子、参加者の客層、反応など）
漢秀麗先生の生徒に声がけし店舗内スペースにて実施。
我々が持って行った花を中心にお店にある花材を自由に選び、それぞれに与えられた花器に剣山を使い生けていった。アレンジメントと違い極力少ない本数で世界観を表現する生け花だが生徒たちはどうしても多く使いがちで先生からいろいろと指摘を受けながら生けていた。

展示会場となる鑫秀麗花芸

実演する漢秀麗先生

中国式生け花のワークショップで作品を生ける生徒たち

１）－２　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称：日本産花きを使用した中国式生け花や花束作成のデモンストレーション

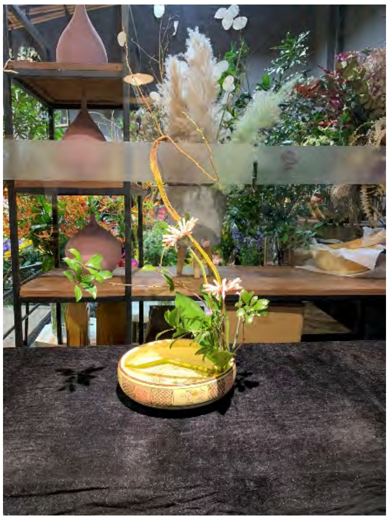
日程　１０／１３（日曜日）　９：３０～１３：００

参加者数　　３０～４０人

顧客向けに店舗内スペースにて実施。

日本産花きを使用した中国式生け花、花束、アレンジメントを作成してほしいとの要望を受けデモンストレーションを行った。生け花は大連から同行してくれた漢先生が、また花束、アレンジメントは実務で参加した JF 鶴見花き　　がそれぞれ作成した。

質問に答えながら作成する漢先生



完成した作品

1）－３　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

日程　１０／１４（月曜日）　９：３０～１３：００

参加者数　　３０～４０人

顧客向けに店舗内スペースにて実施。

日本産花きを使用した中国式生け花、花束、アレンジメントを作成してほしいとの要望を受けデモンストレーションを行った。生け花は大連から同行してくれた漢先生が、また花束、アレンジメントは実務で参加した JF 鶴見花き　　　がそれぞれ作成した。

水盤に行ける際には剣山を使用するが筒状の花器を使用する際には又木を使って固定

又木も使う花材の枝を使っている。

種類の違う花を使い大きさの違う花束を複数作成した

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

展示花き・使用花きの品目品種選定の理由、ポイント

産地間連携の要素について、コメントをお願いします。

今回送った品目はこれまで日本産花きの輸出品目として主流となっていたグロリオサ、トルコギキョウなどに加え、バラやカーネーションなど他国との競合品目も持ち込んだ。中国国内の小売店やフロリストも当初輸出を開始したころと比べて目が肥えてきており、代わり映えのしない品目だけでは目を引かなくなっていることと、実際の取引を想定した際には上位クラスのものだけでなく現地の仲卸等において販売のベースとなる中～下位等級品の需要が多いと思われるため。同じ品目であっても品種数の多さで十分に戦力になることがうかがえた。

展示した日本産花きの反応、来場者から注目度の高かった品種、品目など
複色、スパイダー咲のディスバッドマム、極小輪のスプレーバラ、複色のリンドウ、アセビや石化柳などの枝物、スマイラックスや利休草などの葉物など

３）－１　ＰＲ用の配布物、掲示物
配布物や掲示物の内容：事務局作成の中国語版パンフレット
数量　　２００部を参加者・来場者に配布
制作物についての来場者の反応、今後の改善点など
今回もあっという間に無くなってしまったが、特に中国ではスマートフォンの普及により紙のものよりも電子的な情報を好む傾向にあり、ホームページに掲載しそこに飛べるQRコードを掲示したほうが経費も掛からず持ち込む手間もいらないと感じた。

４）－１　メディアの掲載実績
プレス企業団体名
掲載メディア名：花芸設計　10月15日（火）付
メディアの紹介コメント

日本新品種花材　大連の人気ショップに登場

10月10日から14日にかけて、大連市の繁華な星海広場にある鑫秀麗フローラルカフェで開催された日本の新品種花材展示会は多くの花き業界関係者と愛好者を引きつけました。これは日本の全国花き輸出拡大協議会の会員である日本花き輸出協議会と鑫秀麗フローラルカフェとで共同主催した展示会です。展示期間中に行った中日生け花文化交流が更に展示会をアピールしています。

今回展示された品種は日本でも人気があるスプレーバラ、サンダーソニア、ディスバッドマム、アセビ、グロリオサ、トルコキキョウ、ダリア、リンドン、スマイラックス、アスプレニウム、ブルースター、グリーンガーベラなどを含む切り花、枝物、葉物三種類で合計16品目43品種に及びます。この店は生花のほか食事やコーヒーも楽しめるショップで、展示会の期間中に更に多くの専門顧客を迎え、特に大連の花道研究者達も来ていました。

鑫秀麗フローラルカフェ　　は記者に対し、「地理的な要因で大連と日本の経済文化方面の交流はずっと継続しています。今年昆明で開催された第19回中国花卉小売業交流会に参加したおかげで全国花卉輸出拡大協議会会員と出会い、それによって日本には四季があり、生産地は北から南まで気候変化に従って持続的に生産され出荷されていることがわかりました。日本の花きの魅力は種類の多さ、鮮やかであり、日本のオークション市場で毎日数千種類の花が取引されています。展示に参加している協議会の方にもこの展示交流活動を通じて中国の生花愛好者やプロにもっと近い距離で日本の花の美

しさを感じてもらいたい」と話しました。

「色が豊富で、飽和度が高く、ボリュームもあり、輪数が多く、水揚げしやすく、茎が丈夫で、長持ち」というのが日本の花材に対して漢秀麗さんが感じていることです。更に驚いたことは日本のダリアは入荷後にスリーブを開けて花瓶に入れるだけでキレイに観賞できます！脱水症状は全然心配ありません。また、グリーンガーベラは蕾の状態で出荷され非常にユニークで日本でも人気商品です！更に彼女が気に入った花はダイヤモンドのようなスプレーバラです。小さな花はまるで指輪につけるダイヤモンドみたいで、耳につけるピアスのようなものです。日本では多くのデザイナーに愛用されています。このスプレーバラは脱水しにくく、花持ちが良く、茎が繊細で、花嫁の指輪、ピアス、首飾り、ティアラなどの装飾に最適です。また、新鮮な石化ヤナギ、1.5 メートルもあるアセビなども展示され、これらは中国国内での生産はされていないものです。

小規模な中日生け花交流会も展示会の期間中に行われています。漢秀麗さんと店のデザイナーや生け花を勉強している生徒達が中国側の代表として剣山や『撒』（又木や仕込みの留め）を使い中国の伝統的な生け花を披露しました。彼女たちはそれぞれ中国生け花の代表的な 6 つの花器を一つずつ選び、皿花、お碗花、籠花、竹筒花などの作品を生けました。作品の中に使われた日本の八重百合、トルコキキョウなどが作品に趣を添えました。大連で池坊、小原流を研究しているデザイナーも見学に来ており、より一層交流を融合させました。

また、今後の輸出入の課題として花の注文方法や通関と税関検査、梱包輸送上での品質管理やコストダウンなどについても協議しました。漢秀麗さんは今回のような展示会をきっかけにして、日本産花きの国内流通と生け花などの文化交流が促進されることを期待しています。このあと長春に場所を移し同様の展示会が開催されるとのことです。

花艺设计 2 花生活 专刊

日本新品花材
亮相大连时尚花店

⑤問い合わせ（商談）について

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　　1　　件

・取引に関するトピックス

輸送手段や輸出取引条件など取引の際の詳細について打ち合わせを実施。まずは年間の出荷スケジュールと季節の商材等提案書を送付することになった。数量については少量からスタートし徐々に拡大。今回送った品目の一部が傷んでいたために輸送時の改善策も協議し次回輸送時に実施。

⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題

今回長春で訪問した徳莱尔花卉は、今年昆明で実施した PR 事業の際に来場した漢先生から紹介された仲卸であり、　　商談は非常にスムーズに運んだ。東北エリアの小売店では北京や上海から少量の日本産花きが転送されているが、本格的に現地の仲卸が取り扱うのは初めてとのことでもあり、今後の商圏拡大に大いに期待が持てる。緯度が高いこともあり冬場は降雪、積雪など凍結の心配もあるが、現地では通常通り営業しており防寒対策を施し送ることになる。また、東京から長春への直行便が現在は週 4 便の中国南方航空のみであり使用する便が限定されてしまうのがネック。取引を継続していく中で双方が最善策を探っていくことになる。　　以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**・実施会員　　（株）なにわ花いちば**

**■タイトル**
「J. van VLIET (New York) Cash & Carry Ltd」での日本産花きのＰＲ／「J. van VLIET (New York) Cash & Carry Ltd」での海外販売促進活動

**①　目的**
需要期のバレンタインデーに向けた日本産花きのＰＲ及び日本の生産者の現地花き流通状況視察の同行

**②　実施内容**
・対象国　　アメリカ
・対象品目　花き
・イベント名称　EXPERIENCE NANIWA AT VAN VLIET NEW YORK
・主催者の企業、団体名　J. van VLIET (New York)
・実施期間　2020 年 １月 9 日～2020 年 1 月 10 日
・実施会場　J. van VLIET (New York)
・対象者　主催者の顧客
・訴求内容
日本の花の展示と、現地で活躍する日本人デザイナー竹中健次氏による新品種を含めた日本の花を使用した会場装飾
・イベントの周知、ＰＲの方法
事前の現地でのチラシ配布、ＳＮＳでの掲載
実施卸のウェブサイトに、プロのフォトグラファーによる展示品目・展示装飾の写真の掲載し、日本の花を改めて紹介

・参加者の募集方法
同上

**③　実施体制**
・参加会員　　株式会社なにわ花いちば　２人

・講師、デザイナー、アシスタント
・生産者　杉本神龍園

・その他
とくしまブランド推進機構
福岡県 農林水産部 輸出促進課

・現地の協力会社
J. van VLIET (New York) Cash & Carry Ltd／展示会場の準備・事前及び事後ＰＲ・デザイナーへの依頼等

**④実施の様子、結果**

１）－１　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称 EXPERIENCE NANIWA AT VAN VLIET NEW YORK

日程　1/9(木) 1/10(金)　7:00~12:00

参加者数　　80 人

実施結果コメント（デモンストレーションの様子、参加者の客層、反応など）

マンハッタンと比べるとハイエンドユーザーがぐっと少なくなり、カジュアルな花を求めるお客さんが多くみられた。日本の花を知らない・使ったことがないという人が圧倒的に増え（使ったことがある人もグロリオサ・スイートピーくらい）価格帯が大きなネックになっていることはもちろんであるが、見たことがないため使い方がわからないという声もあった。浸透しきっていない現状の反面、今後の需要増の可能性も感じた。最も人気だったのはリキュウソウ（今回装飾に多く使われていた）であった。

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

展示会参加の福岡県・徳島県で海外向けに引き合いの強い品目・PR を強化したい品目を展示。その他にはアメリカで人気があり、この時期に特に品質の良い品目を軸に人気の色目や形を選んだ。

展示した日本産花きの反応、来場者から注目度の高かった品種、品目など
品質の高さ、品種数の多さ、日持ちの良さ等について反応があった。リキュウソウ・ダリア・ラナンキュラスが特に注目された。

３）－１　ＰＲ用の配布物、掲示物

配布物　300 枚を J. van VLIET に配布　／店内に 10 枚を掲示

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

実施計画に対する目標の達成度合い、ＰＲによる輸出拡大につながる成果、今後に向けた改善点など、総括のコメント

マンハッタンと比べるとハイエンドユーザーがぐっと少なくなり、カジュアルな花を求めるお客さんが多くみられた。日本の花を知らない・使ったことがないという人が圧倒的に増え（使ったことがある人もグロリオサ・スイートピーくらい）価格帯が大きなネックになっていることはもちろんであるが、見たことがないため使い方がわからないという声も

あった。浸透しきっていない現状の反面、今後の需要増の可能性も感じた。最も人気だったのはリキュウソウ（今回装飾に多く使われていた）であった。
リキュウソウの例をはじめ、使い方の提案の必要性を感じた。今回各産地、持参の ipad にてアレンジのスライドを流すなど工夫をしており、産地紹介と共に使い方を詳細に見せることも効果的と感じた為以後の展示会等で取り入れていきたい

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**実施会員名　　（株）なにわ花いちば**

**■タイトル**
マイアミでの販促促進・販路開拓

**①　目的**
WFFSA(全米の卸業者の全体組織)でのカンファレンスでは、全米の卸業者が来場するため、取引先拡大のチャンスと考え、新規販路の拡大を目指す。

**②　実施内容**
・対象国　　アメリカ
・対象品目　　花き
・イベント名称　　マイアミでの販売促進・販路開拓
・主催者の企業、団体名　　WFFSA カンファレンス
・実施期間　10 月 6 日～8 日
・実施会場　Miami Airport Convention Center
・対象者　WFFSA のメンバー
・訴求内容
まずはベーシックな日本産花きの展示を行い、輸出においてポピュラーな品目を中心に日本産花きへの理解を深める
・イベントの周知、ＰＲの方法
WFFSA を通じて、WFFSA メンバーの悪露業者に案内
・参加者の募集方法
上記と同様の方法にて、参加者を募集

**③実施体制**
渡航、参加した該当者、現地での協力会社

・参加会員　株式会社なにわ花いちば　　２人
・現地の協力会社

**④実施結果**

１）ＰＲ展示内容

参加者数　　250 人

まだ取引のない地域や日本産花きを知らない卸業者の来場も見込まれたことから、アメリカ向けで人気のある基本的な品目の展示を中心に、日本産花きの紹介・理解を深めてもらった。

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

まだ取引のない地域や日本産花きを知らない卸業者の来場も見込まれたことから、基本的なアイテムを中心に展示を行った。

| No | 品種 | 産地名 |
|---|---|---|
| 1 | グロリオサオレンジハート | 高知市三里園芸部 |
| 2 | グロリオサササヨ | 高知市三里園芸部 |
| 3 | グロリオサルテア | 高知市三里園芸部 |
| 4 | グロリオササザンウィンド | 高知市三里園芸部 |
| 5 | コスモス　チョコ #4 | 奥 隆善 |
| 6 | オキシペタラム　エンジェル | 芸西 |
| 7 | オキシペタラム　エンジェルホワイト | 芸西 |
| 8 | ミラビフローラ | 忍足　義明 |
| 9 | デルフィニュームグランブルースプレー | 豊橋農協 |
| 10 | デルフィニュームプラチナブルースプレー | 豊橋農協 |
| 11 | スマイラックス | 南原農園 |
| 12 | クリスピーウェーブ | 南筑後 |
| 13 | 石化エニシダ | 平田　農園 |
| 14 | 青文字 | 熊本 |
| 15 | トルコキキョウボヤージュマスカット | フラワースピリット |
| 16 | トルコキキョウマキアホワイト | 宮原 |
| 17 | トルコキキョウNF秋ピンク | 中曽根 |
| 18 | トルコキキョウボヤージュゴールド | フラワースピリット |

**⑤問い合わせ（商談）について**

・会期中の問い合わせ（商談）数　12 件

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

既存取引先の卸業者とは、12 月以降から始まるスイトピー・ラナンキュラスを中心に商談を進め、新規取引先については既存の人気品目を中心に、サンプル出荷も含めて話し合った。

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　12 件

今回の展示会 PR においての新規取引先商談について 8 件あり、今回の PR を通じて輸出の繁忙期となる 12～3 月における取引増が見込まれる。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

まだまだアメリカ国内においても、まだ日本産花きに関して知らない地域もあることから、継続的な PR 活動が必要と考える。

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**実施会員名　　（株）なにわ花いちば**

**■タイトル**　ミネアポリスでの販促促進・販路開拓

**①　目的**
ミネアポリスについては近年日本産花きの取り扱いも始まっており、今後の取引拡大に向けて、PR を行う事により日本産花きの理解を深めてもらう。

**②　実施内容**
・対象国　　アメリカ
・対象品目　　花き
・イベント名称　　ミネアポリスでの販売促進・販路開拓
・主催者の企業、団体名　　Koehler & Dramm Wholesale Florist 社
・実施期間　10 月 12 日～13 日
・実施会場　Koehler & Dramm Wholesale Florist 社内
・対象者　Koehler & Dramm Wholesale Florist の顧客
・訴求内容
まずはベーシックな日本産花きの展示を行い、輸出においてポピュラーな品目を中心に日本産花きへの理解を深める
・イベントの周知、ＰＲの方法
Koehler & Dramm Wholesale Florist を通じて、同社の顧客に案内
・参加者の募集方法
上記と同様の方法にて、参加者を募集

**③　実施体制**
・参加会員　株式会社なにわ花いちば　　２人
・現地の協力会社

**④実施結果**

１）－１　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称 日本産花きを用いた冬季向けデモンストレーション

日程　10 月 13 日（土）9:00-9:30

参加者数　　約 70 人

実施結果コメント：デザイナーに日本産花きを使用し、説明をしてもらいながら、これから冬季に向けたアレンジメントのセミナーが行われた。

来場者からは、まだ使い慣れていない日本産花きの使用方法、特に日持ちさせる事に関する質問内容等が多く見受けられた。

１）－２　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称　日本産花き PR

日程　10 月 12 日（土）　13：00～17:00　10 月 13 日（日）9:00～16:00

参加者数　　80 人

ミネアポリスについては、まだまだ日本産花きの輸出が始まったばかりであることから、基本的な日本産花きの展示を行い、来場者に対して周知を図った。

特に、グロリオサやクリスピーウェーブ、リキュウソウといったアイテムについて引き合いが多く、出回る時期や使用方法等についての問い合わせが多くあった。

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

ミネアポリスについては、日本産花きの輸出がはじまったばかりであることから、基本的にアメリカで人気のある日本産花きを中心に展示を行った。

特に、グロリオサ、クリスピーウェーブ、リキュウソウについて引き合いがあった

| No | 品名 |
|---|---|
| 1 | タニワタリ　クリスピーウェーブ |
| 2 | グロリオサ　ピンク |
| 3 | グロリオサ　サザンウィンド |
| 4 | グロリオサ　ジパングササヨ |
| 5 | アスター　ボブクリムゾン |
| 6 | アスター　ボブサーモン |
| 7 | アスター　マッシュブルー |
| 8 | トルコキキョウ　アモーレホワイト |
| 9 | アスパラガス　スマイラックス |
| 10 | 石化エニシダ |
| 11 | デルフィニューム　シフォンブルースプレー |
| 12 | デルフィニューム　グランブルースプレー |
| 13 | リキュウソウ |

**⑤問い合わせ（商談）について**

・会期中の問い合わせ（商談）数　23 件

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

取引先卸業者を交えながら、来場者であるデザイナー、小売業者と商談を行った。
特に、グロリオサについて 10 月下旬以降での商談が多くあった。

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　1 件
今回の展示会 PR においての商談取引数については 1 件であるが、今回の PR を通じて輸出の繁忙期となる 12～3 月での商談も多くあったことから今後取引増が見込まれる。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

まだまだアメリカ国内においても、まだ日本産花きに関して知らない地域もあることから、継続的な PR 活動が必要と考える。

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**実施会員名　　(株)なにわ花いちば**

**■タイトル**　ベトナムでの日本産花きのＰＲ・海外販売促進活動

**①　目的**
ベトナム旧正月（2020 年１月 23 日～29 日）向けに日本産サクラ、ボケ等を中心とした商品の提案。
ベトナムの花の卸・花屋が約 120 名、展示会イベントに来場されることから新規取引先の拡大を目指す。

**②　実施内容**
・対象国　ベトナム
・対象品目　花き
・イベント名称　　ベトナム・ホーチミンでの切花販売促進・販路開拓
・主催者の企業、団体名　　Lavender Trading Service Co., Ltd
・実施期間　　2019 年 12 月 14 日
・実施会場　　Palace Hotel Saigon
・対象者　ベトナム取引先とその先の顧客を対象とした
・訴求内容
イベント会場で日本産花きの展示を行い、実際に花の品質を見ていただき、日本産花きへの理解を深める。
・イベントの周知、ＰＲの方法
日本のトルコキキョウ生産者にもイベントに参加していただき、日本産花きの良さをＰＲ、日本人デザイナーによるアレンジメントのデモンストレーション実施。

・参加者の募集方法
、顧客へ向けてイベント参加について募集した。

**③　実施体制**
株式会社なにわ花いちば　２人
・講師、デザイナー、アシスタント　中村　智子

・生産者　島内　勇雄　高知特産センター

・現地の協力会社

**④実施結果**

1）ＰＲ展示内容

参加者　　120 名

現在、Palace Hotel Saigon にて日本産花きの展示を実施。ベトナム旧正月で人気のあるサクラやボケ等を中心に 19 品目、68 品種を展示。

2）展示花き・使用花きの品目品種リスト

まだ当社と取引がなく日本産花きを知らない卸業者・花屋の来場も見込まれたことから旧正月向けの商品を含め、基本的なアイテムを中心に展示を行った。

| **品種名** | **産地名** |
|---|---|
| リトルウッズ | 静岡市 |
| エクレール | 静岡市 |
| ラディッシュ | 静岡市 |
| アジタート | 南筑後 |
| カマクラ | 笹岡花卉農園 |

| | |
|---|---|
| ミッチャン | みなみ信州農協総合集荷販売C |
| 黒蝶 | みなみ信州農協総合集荷販売C |
| 恋金魚 | 宮崎中央 |
| オレンジハート | 高知市三里園芸部 |
| ササヨ | 高知市三里園芸部 |
| サザンウィンド | 高知市三里園芸部 |
| ルテア | 高知市三里園芸部 |
| ブルーレースB | なかむらファーム |
| ブルーレースフラワーP | なかむらファーム |
| ブルーレースフラワーW | なかむらファーム |
| シェーンブルー | 楠井 |
| マーブルホワイト | 笹岡花卉農園 |
| ラブリーピンク | 笹岡花卉農園 |
| シャルロットオレンジ | 高千穂 |
| シャルロットローズ | 高千穂 |
| アイブルー | ながさき西海農協 |
| アスチルベLP | ながさき西海農協 |
| アスチルベホワイト | ながさき西海農協 |
| セレブリッチ | 高知特産センター |
| ボヤージュゴールド2 | 高知特産センター |
| ボヤージュミドリ | 高知特産センター |
| カシス | 高知特産センター |
| ボヤージュブルー | 高知特産センター |
| レイナホワイト941 | 高知特産センター |
| サクラ | 尾鈴 |
| コーラルピンク | 尾鈴 |
| ムジカクリムゾン | 尾鈴 |
| ﾋﾟﾝｸレディ | 尾鈴 |
| スカーレット | 尾鈴 |

| | |
|---|---|
| リンデ | 尾鈴 |
| アメジスト | 尾鈴 |
| グレース | 尾鈴 |
| オリビア | 尾鈴 |
| ミヤビノカナデ | 尾鈴 |
| スプラッシュ | 尾鈴 |
| ロイヤルホワイト | 尾鈴 |
| 染イエロー | 尾鈴 |
| 染オレンジ | 尾鈴 |
| そらいろ | 尾鈴 |
| 恋式部 | 尾鈴 |
| シャーリップル | 木下 |
| リップルピンク | 木下 |
| ステラ | 木下 |
| フローリック | 木下 |
| コデマリ | とぴあ |
| アカネボケ | 寺沢 |
| 雪柳 | 福島 |
| 舞妓ボケ | 寺沢 |
| ケイオウ桜 | JA 山形南部 |

**⑤問い合わせ（商談）について**

既存取引先の卸業者とは今後も継続して注文をいただけるよう旧正月向けアイテム以外にも 12 月以降から始まるスイートピーやラナンキュラスもＰＲし、新規取引先については日本産の花きを知ってもらえるよう生産者とともにＰＲを行った。またサンプル出荷も含めて話し合った。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

まだ当社と取引をしている卸業者が少ないため、今回のようなイベントを継続して行う事が必要と考える。

また、ＳＮＳを利用しながら広く日本産花きについての情報を発信してゆく。

⑤問い合わせ（商談）について

ＰＲ事業は問い合わせについて、販路開拓事業は商談について、

・会期中の問い合わせ（商談）数　　5　件

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

　＊ベトナム旧正月販売に向けた商材の問い合わせ。特にサクラ・ボケを中心とした枝物関連の商談を実施。商材の価格、輸送費。

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　3　件

・取引に関するトピックス

旧正月を 1 月に控えて中での展示会であったことから、旧正月向けの商材を中心に商談を行った。

⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題

＊今回、ベトナム現地で日本産花きを実際に見て触れてもらい、また当社メンバー・日本の生産者と直接商談をすることで日本産花きに興味を持っていただいたと思う。その反面、商材の価格・輸送費に関して難色を示されている印象を受けた。今後の取り組み課題・改善点としてはベトナム現地で今回のような展示イベントを継続的に行い、日本産花きのＰＲをしていきたい。

　また新規・既存取引先にサンプルの提供をするなどして日本産花きへの理解も深めてもらいながら進めていきたい。

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**実施会員名　　株式会社　大森花卉**

**■タイトル**　ベトナム・ホーチミン、ハノイでの日本産切花販売促進、販路拡大

**①目的**

ベトナム最大の経済都市であるホーチミンと、富裕層が多いベトナムの首都ハノイにおいて、日本産花きに対するフローリスト、一般顧客の反応を現地調査することで、今後の販売傾向を把握し、継続的な販売に生かすことを目的とした。

**②実施内容**

・対象国　ベトナム社会主義共和国　ホーチミン市/ハノイ市
・対象品目　切花
・イベント名称
　JAPAN FLOWER SHOW 2019 SHARING EMOTION　（ホーチミン市）
　JAPAN IN FLOWERS(ハノイ市)
・実施期間
　2019 年 12 月 17 日（ホーチミン市）
　2019 年 12 月 19 日～12 月 20 日（ハノイ市）
・実施会場
　ホーチミン　メトロポール　ウエディング＆コンベンションセンター
　ハノイ　プレスクラブ
・対象者
　富裕層（一般消費者）/生花店（フラワーデザイナー）
・訴求内容
　日本産切り花の紹介
　ベトナム国内のほとんどの方が日本産切り花を見たことがないため、実際に展示することにより、日本産切り花の美しさ/品質の高さを感じてもらう
・イベントの周知、ＰＲの方法
　現地協力会社のコネクションを利用し、E メール/ＳＮＳ/雑誌/メディアにて紹介。
　また、インビテーションレターを先方の顧客リストを基に送付。
・参加者の募集方法
　協力会社の Facebook などのＳＮＳ上でイベントを紹介し、上位顧客に対しては招待状を送付した。

**③実施体制**

・参加会員

| | | |
|---|---|---|
| 株式会社大森花卉 | １人 | 杉村　桃弥 |
| 株式会社大田花き | １人 | 加藤　了嗣 |

・現地の協力会社

**④実施の様子、結果**

１）【A】ホーチミン

ＰＲ展示/デモンストレーション/ワークショップ

■名称　　JAPAN FLOWER SHOW 2019 SHARING EMOTION

■日程　　12／17（火曜日）　9：00～17：30

■参加者数　　約 100 名（生花小売店関係者／一般消費者／生産者等）

■実施結果コメント

日本の花は非常に美しい、ぜひ使用したいといった声が多く寄せられた。また日本の花は品質がとても高い理由としてどのような方法で海外に輸送しているのかといった質問があり、輸送に対する関心も高いことが感じられた。

受け付け/ＰＲ展示

日本産切り花の紹介スピーチ

2） ホーチミン

デモンストレーション・ワークショップ内容

■名称　　JAPAN FLOWER SHOW 2019 SHARING EMOTION
デモンストレーション/ワークショップ

■日程　　12／17（火曜日）

■参加者数　　100 名

■実施結果

今回はシンガポール人とベトナム人の 2 名を招待しデモンストレーションを行った。参加者はフローリストが中心で、日本の花に関心を持つ方やトップフローリストの技術を学ぼうと来場された方がほとんどである。ワークショップで日本の花に直接触れたことで、日本産切り花の品質の高さ、また使いやすさといった点を理解していただけたため日本の花を購入したいという声も聞くことができた。

<table>
<tr>
<td> <br>デモンストレーション①</td>
<td> <br>デモンストレーション②</td>
</tr>
<tr>
<td> <br>デモンストレーション作品①</td>
<td> <br>デモンストレーション作品②</td>
</tr>
</table>

| | |
|---|---|
| <br>ワークショップ | <br>ワークショップ作品 |

3）展示花き・使用花きの品目品種リスト

■展示花き・使用花きの品目品種選定の理由、ポイント

これまでの他国への実績に基づき、日本産花きの良さが、伝わりやすいアイテムを中心に商品選定を行った。

■展示した日本産花きの反応、来場者から注目度の高かった品種、品目

◇ラナンキュラス　　シャルロット/シャルロットオレンジは非常に注目度が高い。

◇グロリオサ　　白、ピンクなどの色は注目度は高い。

◇スイートピー　　色のバリエーションが豊富にあり人気。

4） イベント招待状、掲示物

集客は現地協力会社に依頼

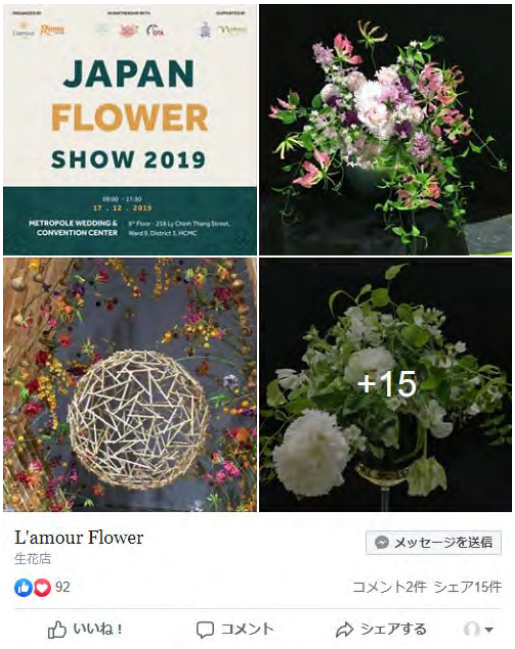
■配布物や掲示物の内容

日本産花きのイベントの告知

現地協力業者に作成依頼

インターネット、ＳＮＳなどで告知

来場者へチラシを配布。




フェイスブックにて告知①

フェイスブックにて告知②

フェイスブックにて告知②

＞フェイスブックのイベント告知では

―シェア数　15

―興味あり　159

―参加　100 名強

非常にレスポンスの高い状況である

5）【B】ハノイ

ＰＲ展示/デモンストレーション/ワークショップ

■名称　　JAPAN IN FLOWERS

■日程　　12／19、12／20（木・金曜日）　9：00～17：30

■参加者数　　約 150 名（生花小売店関係者／一般消費者／生産者等）

■実施結果

現地協力会社の顧客やＳＮＳでの告知でイベントを知った消費者が数多く来場。昨年のイベントから日本の花を知り、2 年連続で来場された方も数名見られ日本産花きについて関心の高さがうかがえる。また、現地協力会社専属のフランス人デザイナーによるデモンストレーション・ワークショップを開催。現地協力会社の VIP 客、および一般客に向けたワークショップを 2 回に分けて開催した。

<table>
<tr>
<td> <br>会場案内</td>
<td> <br>開場内</td>
</tr>
<tr>
<td> <br>デモンストレーション</td>
<td> <br>デモンストレーション作品</td>
</tr>
</table>

| | |
|---|---|
| | |
| ワークショップ（VIP 客向け） | ワークショップ（一般客向け） |

６）展示花き・使用花きの品目品種リスト

■展示花き・使用花きの品目品種選定の理由、ポイント

今後の販売拡大につなげるため、現地で人気のあるアイテム、また宣伝したいアイテムを中心に選定した。

■展示した日本産花きの反応、来場者から注目度の高かった品種、品目

◇ラナンキュラス　　シャルロット/シャルロットオレンジは華やかなため富裕層を中心に人気が高い。

◇ダリア　　黒蝶などの変わった色の注目度は高い。

◇スイートピー　　香りが強く色も豊富なため非常に人気。

７）　イベント招待状、掲示物

集客は現地協力会社に依頼

■配布物や掲示物の内容

日本産花きのイベントの告知　現地協力業者に作成依頼

インターネット、ＳＮＳなどで告知。

<table>
<tr>
<td>

インターネットにて告知①</td>
<td>

インターネットにて告知②</td>
</tr>
<tr>
<td>

フェイスブックにて告知</td>
<td>＞フェイスブックのイベント告知では<br>—シェア数　7<br>—興味あり　695<br>—参加　150 名</td>
</tr>
</table>

8）メディアの掲載実績

■プレス企業団体名

Viet Nam News（ベトナム新聞社：ベトナム政府刊行）

■掲載メディア名

Bloomin' Marvellous

■メディアの内容

日本産切り花の紹介、展示会場の様子

⑤問い合わせ（商談）について

■会期中の問い合わせ（商談）数　４件
■問い合わせ（商談）内容
・どのような方法で購入できるのか？
・すぐにでも取引を始めたい。価格はどの程度になるか？
という前向きな質問がされた。
■実施後の新規、新規の商取引件数　　３件
・継続的に購入を行い、販売マーケットを構築していく
・プロモーション期間を設け、まずは販促活動を展開する予定

**ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

今回のベトナムの 2 大都市であるホーチミン市とハノイ市でプロモーションイベントを開催したことにより、多くの一般消費者に対し、日本産切り花の存在をアピールすることができたと考えられる。

特に、首都ハノイで行ったＰＲにおいては、昨年から続き 2 度目のＰＲ活動ができたため、イベント現地消費者に日本産切り花について強く印象づけることができた。実際にイベント後には富裕層をターゲットとした複数の小売店から購入についての問い合わせがあり、受注につながっている。

やはり日本の花を多く目にし、手に取っていただく機会を増やすことが重要であると感じた。今後もイベントや物日だけでなく、定期的な出荷を続けていく。

協力先もイベントを行ったことによって、自社での生花販売の他に卸売りも検討しており、今後輸出金額増が見込まれる。

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**■タイトル**

中国・大連での日本産花きの展示・PR

**①　目的**

昨年は初めてこの展示会で日本産切り花を紹介し、卸業者の選定もでき販路も少し確立した。今回は、小原流大連支部の協力で開催し、生け花教室を実施して小原流及び切り花に興味のある方、約８０名に日本産切り花の良さ、使い方等を研修していただいた。

**②実施内容**

・対象国

中国・大連

・対象品目

日本産切り花（特に日本流派の枝物を中心とした花材）

・イベント名称

2019 第 11 回大連日本商品展覧会

・主催者の企業、団体名

大連日本商品展組織委員会（大連市）

・実施期間

2019/9/27～29（3 日間）

・実施会場

大連世界博覧会場

・対象者

大連市民はじめ北部３省消費者　３日間で約１０万人来場

・訴求内容

日本産切り花を展示・PR　ブース内で小原流師範による生け花教室を開催(約８０名)

・イベントの周知、ＰＲの方法

WeChat 及び小原流組織の協力

・参加者の募集方法

事前予約制（毎回満席状態）

事業の成果目標

輸出額目標　　７００万円

商談件数　　１００件

③ 実施体制

アヤブリッジ株式会社

フラワーオークションジャパン株式会社

日本エルフシステム協会

小原流大連支部

デザイナー

**④実施結果**

１）－１　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称　日本産切り花を使用した生け花教室

日程　第１日目　１３：００～　20 名

第２日目　１１：００～　20 名

１４：００～　20 名

第３日目　１１：００～　20 名

参加者数　　８０名

実施結果コメント（デモンストレーションの様子、参加者の客層、反応など）

小原流大連支部の会員が大部分で日本産花きの特性を生かした花材説明に興味を示した。今後の教室の花材に日本産の枝物を使用したいとの商談申込も多数あった。

一方、切り花の扱い方が分からず、直ぐ枯れてしまうため定着しない対策も緊急の課題である。花屋向けの研修とイベント等での切り花の扱い方講習を早急に実施する

ことが消費拡大に結び付けると感じた。

実施内容の分かるビジュアル（画像）を複数添付ください

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

展示花き・使用花きの品目品種選定の理由、ポイント

産地間連携の要素について、コメントをお願いします。

品目は別紙の通り、今回は、日本の流派の小原流の協力があったので、枝物を多くした。季節感を出すためにも、日持ちを長くするためにも枝物は今後有力な品目である。枝物産地も定量販売には協力的である。

展示した日本産花きの反応、来場者から注目度の高かった品種、品目など

ダリア　大輪品種に興味を持つ方が多い、しかし日持ちが持たないのが問題。

枝物　　日持ちと季節感を出すことが特徴

品目・品種・産地名の入ったリスト（表）

| 商品名称 | 品種名 | 産地 | 産地名 |
|---|---|---|---|
| デルフィニウム | スーパーシフォンブルー | 北海道 | ＪＡ三石町 |
| デルフィニウム | スーパーグランブルー | 北海道 | ＪＡ三石町 |
| 鈴バラ | | 北海道 | ＪＡびばい |
| リンドウ | 青 | 岩手県 | ＪＡいわて花巻 |
| リンドウ | 桃 | 岩手県 | ＪＡいわて花巻 |
| ドウダンツツジ | | 福島県 | 菊池保男 |
| オミナエシ | | 福島県 | ＪＡ会津よつば |
| ユキヤナギ | 赤 | 群馬県 | 小野里　博 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| ハイドランジア | アナベル | 群馬県 | ＪＡ利根沼田 |
| バラ | ドラフトワン | 栃木県 | ＪＡおやま |
| ケイトウ | | 埼玉県 | 花福 |
| ガーベラ | パスタカルボナーラ | 千葉県 | さぎやまのはな |
| ガーベラ | レッドメデューサ | 千葉県 | さぎやまのはな |
| ガーベラ | パスタロサータ | 千葉県 | さぎやまのはな |
| ガーベラ | トマホーク | 千葉県 | さぎやまのはな |
| ガーベラ | クリームスプリングス | 千葉県 | さぎやまのはな |
| ガーベラ | ヴィエラ | 千葉県 | さぎやまのはな |
| あせび | | 山梨県 | 矢崎　昌彦 |
| ワレモコウ | | 長野県 | ＪＡながの　みゆき |
| ダリア | 黒蝶 | 長野県 | ＪＡみなみ信州 |
| ダリア | マルコムズホワイト | 長野県 | ＪＡみなみ信州 |
| ダリア | インカローズ | 長野県 | ＪＡみなみ信州 |
| ダリア | オレンジストーン | 長野県 | ＪＡみなみ信州 |
| つるうめもどき | | 長野県 | ＪＡながの　みゆき |
| トルコギキョウ | シュガーホワイト | 長野県 | フラワースピリット |
| トルコギキョウ | ホノピンク | 長野県 | フラワースピリット |
| トルコギキョウ | フーガピンク | 長野県 | フラワースピリット |
| トルコギキョウ | アキピンク | 長野県 | フラワースピリット |
| トルコギキョウ | アンティークピンク | 長野県 | フラワースピリット |
| トルコギキョウ | カシスピンク | 長野県 | フラワースピリット |
| トルコギキョウ | N2 ラベンダー | 長野県 | フラワースピリット |
| バラ | スプレーウィット | 愛知県 | ＪＡ西三河レインボー |
| バラ | オールドファンタジー | 愛知県 | ＪＡ西三河レインボー |
| グロリオサ | サザンウィンド | 高知県 | ＪＡ高知市　三里 |
| グロリオサ | ルテア | 高知県 | ＪＡ高知市　三里 |
| グロリオサ | オレンジハート | 高知県 | ＪＡ高知市　三里 |
| スマイラックス | | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |
| ハゴロモジャスミン | | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |
| アイビー | ハートピンク | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |
| アイビー | プリティーブルー | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |
| アイビー | パンプキン | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |
| グレープアイビー | | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| トケイソウ | | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |

３）－１　ＰＲ用の配布物、掲示物

フラワーオークションジャパン作成のリーフレット　　５００部

**⑤問い合わせ（商談）について**

・会期中の問い合わせ（商談）数　　１１０件

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

各地から直接取引を希望する業者がほとんどで､省内１～２社の選定に苦慮している。

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　４０件

・取引に関するトピックス

各地の生け花教室の師範と WeChat での情報交換ができ、日本産花きを教室の花材に加えていただくことが容易になった。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

実施計画に対する目標の達成度合い、目標達成率、ＰＲによる輸出拡大につながる成果、今後に向けた改善点など、総括のコメントを記載ください。

中国内の日本産花きの消費は、拡大傾向であるが北京、上海では日本業者間の安売り競争で目標達成に苦慮している。安売りすることは、日本産切り花生産者の輸出離れを招くことになり憂慮している。我々は安売りに加担せず、中国内の支払い遅延者及び品質クレーマーを今年度から除去した。結果、悪徳既存取引先を失った。今後は採算を重視している日本流派の組織、婦人会組織、父兄会組織、等と協力して販路拡大を目出す方向である。そのためにも当事業を最大限に活用させていただきました。

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**実施会員名　　福岡県花卉農業協同組合、福岡県産品輸出促進協議会**

**■タイトル**　中国上海における福岡県産花きを主体とした販売促進活動

**①目的**

上海の現地輸入業者を介し、取引先顧客の拡大を行う。このため、福岡県産を主体とした花き類の展示商談会を開催する。さらに、フラワーデザイナーによるデモンストレーションの開催により花材の使い方を提案し、取引拡大を目指す。

**②実施内容**

・対象国　　中国（上海）
・対象品目
福岡県産花きを主体とした切り花、枝物等。
※展示リスト参照
・イベント名称　中国上海における福岡県産花きを主体とした販売促進活動

・実施期間　　令和元年１１月２０日（火）～２１日（水）
・実施会場　　S.Engine Coffee 新天地店（黄陂南路 331 号）
・対象者　　小売店、フラワーデザイナー、業務関係者等
・訴求内容
福岡県産を主体とした花き類の魅力発信と日本のフラワーデザイナーによるデモンストレーションによる花材の使い方提案。
・イベントの周知、ＰＲの方法　　SNS
・参加者の募集方法　　SNS

**③実施体制。**

・参加会員
福岡県花卉農業協同組合　　２人
福岡県花き流通センター　　１人
福岡県産品輸出促進協議会　　１人
・デザイナー

・現地の協力会社

集客および会場手配、展示商談会準備・補助等

**④実施の様子や結果**

１）　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

中国上海における福岡県産花きを主体とした販売促進活動

日　　程　１１月２０日（火）～２１日（水）　１１：３０～１８：００（両日）

※デモンストレーションは１３：００と１６：００に開催

参加者数　計１００人以上

<展示商談会>

主に福岡県産花きを用いた展示商談会を実施した。今年度はＨ３０年度よりも花材数を大幅に増やし、計１１２種類（Ｈ３０年度実績＝５４品目）を展示した。これまでは切り花が中心であったが、新たな取り組みとして枝物の花材数を増やした。

会場には小売店やデザイナーを中心に２日間で計１００名以上が来場した。中には、上海の大手小売店「Spring Florist」や輸入商社などの来場もあった。人気の高かった切り花は「スイートピー」や「グロリオサ」、「ダリア」などであった。枝物類では柳類（アカジクドラゴン等）や「アカシア」の人気が高かった。また、人気があった花色は桃や紫であった。来場者は日本産花きの品質の高さと種類の豊富さを評価していた。一方で、「価格が高い」という率直な意見もあり、高品質なものを安く仕入れたいという意向が伺えた。

来場者には今後の取引に繋がるように、本事業で制作したリーフレットを配布し、福岡県産花きの印象付けに努めた。また、ニーズの把握のためにアンケート調査を実施した。

<デモンストレーション>

２日間で計４回のデモンストレーションを実施した。毎回、受講者は２０～３０名程度で、ほぼ満席の状態であり、リピーターが出るほど盛況であった。花き類に精通した通訳者を介して、講師が適宜、受講者の質問に回答しながら進行した。質問は絶えることがなかった。講師は様々な花材を用い、それらの特徴や、日本での出荷時期、使い方、器との組み合わせなどを説明した。多くの方がカメラで撮影しており、受講者の関心が高く、今後の取引への繋がりが期待される。

展示会場

展示物①（切り花類）

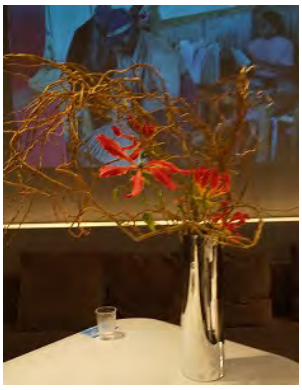
展示物②（枝物類）

商談の様子

デモンストレーションの様子①

デモンストレーションの様子②

講師の作品例①



講師の作品例②

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

１１月は福岡県産の種類が増える時期であり、その中から主要な花きを選定した。また、以前より現地輸入会社から要望されていた枝物類の品目数を大幅に増やした。その他、上海で人気があるものの、県内で生産が無い品目は他県産を用いた。

<展示リスト一覧>

| 品目等 | 品種等 | 産地 | 品目等 | 品種等 | 産地 |
|---|---|---|---|---|---|
| ﾊﾞﾗ | ｴﾚｶﾞﾝﾄﾄﾞﾚｽ | 福岡 | 他草花 | ﾀﾗｽﾋﾟ | 福岡 |
| | ﾃﾅﾁｭｰﾙ | | | ﾛｰｽﾞｾﾞﾗﾆｳﾑ | 福岡 |
| | ｸﾘｰﾑﾌﾚｸﾞﾗﾝｽ | | 他切枝 | ﾎｰﾘｰ | 福岡 |
| | ｸﾞﾘｰﾝﾊｰﾄ | | | 石化ｴﾆｼﾀﾞ | 岡山 |
| | ｴﾝｼﾞｪﾙｷｽ+ | | | ｻﾝｺﾞﾐｽﾞｷ | 福岡 |
| | ｱｰﾘｴｽ+ | | | ﾆｼｷｷﾞ | 福岡 |
| | ｱｳﾞﾆｰﾙ | | | ｺﾛｷｱｺﾄﾈｱｽﾀｰ | 福岡 |
| | ﾌｫｾｯﾄ | | | 五色柊 | 福岡 |
| | ｼﾞｭｴﾘｰﾎﾞｯｸｽ | | | ﾂﾙｳﾒﾓﾄﾞｷ | 福岡 |
| SPﾊﾞﾗ | ﾌｪﾘｰｸ | | | ｱｾﾋﾞ | 和歌山 |
| | ﾚｯﾄﾞｱｯﾌﾟﾙﾛｰｽﾞ | | | ｱﾃﾞﾅﾝｻｽｳｰﾘｰﾌﾞｯｼｭ | 福岡 |
| SPｶｰﾈｰｼｮﾝ | MIX | 福岡 | | ﾛｼｱﾝｵﾘｰﾌﾞ | 福岡 |
| ｶﾗｰ | ﾋﾟｶｿ | 福岡 | | ｷｳｲｿﾙ | 福岡 |
| ｹｲﾄｳ | ｱｽｶ ｾﾚｸﾄ MIX | 佐賀 | 千両 | ｱｶﾐｾﾝﾘｮｳ | 福岡 |
| | ﾄﾞﾘｱﾝ ﾚｯﾄﾞ | | ユーカリ | ｸﾞﾆｰﾕｰｶﾘ | 福岡 |
| ｶﾞｰﾍﾞﾗ | ﾍﾞﾙﾌｲｰ | 福岡 | | ﾃﾞｭｱﾙﾍﾞｰﾀ | |
| | ﾄﾛﾌｨｰ | | | ﾋﾞﾆﾅﾘｽ | |
| | ﾌﾟﾚﾐｱ | | | 銀世界 | |
| | ﾌｧﾝﾀｼﾞｱ | | | ﾛﾌﾞｽﾀ | |
| | ｽﾀｰﾀﾞｽﾄ | | | ﾎﾟﾌﾟﾙﾈｱ (ﾎﾟﾎﾟﾗｽ) | |
| | ﾃﾗ ｶﾘｽﾄ | | | ﾆﾃﾝｽ | |
| | ﾃﾗ ｷｭｰﾋﾟｯﾄ | | アカシア | ｷﾞﾝﾖｳｱｶｼｱ | 福岡 |
| | ﾃﾗ ﾉﾊﾞ | | | ｷﾞﾝﾖｳｱｶｼｱ (ﾌﾟﾙﾌﾟﾚｱ) | |
| | ﾃﾗ ﾚｲｱｰ | | ﾎﾞｹ | ﾎﾞｹ (ｱｶ) | 福岡 |
| | ﾃﾗ ｽﾄﾗ | | ユキヤナギ | ユキヤナギ (コウヨウ) | 熊本 |
| ｸﾞﾗｼﾞｵﾗｽ | SP/VIO/OASIS/NOV | 鹿児島 | 杉類 | ﾌﾞﾙｰｱｲｽ | 福岡 |
| ｺｽﾓｽ | ｾﾝｾｰｼｮﾝ (ｼﾘｰｽﾞ) | 福岡 | 柳類 | 石化柳(蛇竜) | 熊本 |
| ｽｶﾋﾞｵｻ | ﾃﾗ ﾌﾘﾌﾘﾎﾜｲﾄ | 長崎 | | 雲竜柳 | 福岡 |
| | ﾃﾗ ｲﾁｺﾞﾐﾙｸ | | | ｱｶｼﾞｸﾄﾞﾗｺﾞﾝ | 福岡 |
| | ﾃﾗ ﾋﾅﾀﾊﾞｲｵﾚｯﾄ | | ﾀﾞﾘｱ | 彩雪 | 福岡 |
| ｽｲｰﾄﾋﾟｰ | 紅式部 | 宮崎 | | ﾚｲｺﾁｬﾝ | |
| | 式部 | | | 朝日てまり | |
| | ｶﾞｰﾙﾄｰｸ | | | ｱｼﾞﾀｰﾄ | |
| | 紫式部 | | | ﾐｯﾁｬﾝ | |
| ﾃﾞﾙﾌｨﾆｭｰﾑ | ｵｰﾛﾗﾌﾞﾙｰ | 宮崎 | | 君待坂 | |
| | ﾊﾟﾙﾌｪﾗｲﾄﾌﾞﾙｰ | | | ﾋﾟﾝｸｸｫｰﾂ | |
| | SPｸﾞﾗﾝﾌﾞﾙｰ | | サルトリイバラ | サンキライ | 熊本 |
| | SPﾌﾟﾗﾁﾅﾌﾞﾙｰ | | 加工品 | ミツマタ (サラシ) | 徳島 |
| ｱｽﾀｰ | ﾎﾞﾌﾞｻｰﾓﾝ | 福岡 | ﾋﾞﾔｸﾌﾞ | リキュウソウ | 福岡 |
| | ﾎﾞﾌﾞｸﾘﾑｿﾞﾝ | | ｱｲﾘｽ | ﾌﾞﾙｰﾏｼﾞｯｸ | 福岡 |
| | ﾏｯｼｭﾗﾍﾞﾝﾀﾞｰ | | リューココリーネ | ｶﾗﾍﾞﾙ | 千葉 |
| ｵｷｼﾍﾟﾀｳﾑ | ﾋﾟｭｱﾌﾞﾙｰ | 高知 | | ｱﾝﾃﾞｽ | |
| | ﾏﾌﾞﾙﾎﾜｲﾄ | | ｸﾞﾗｽ類 | ｽﾓｰｸｸﾞﾗｽ | 福岡 |
| ﾄﾙｺｷｷｮｳ | ｱﾝﾊﾞｰﾀﾞﾌﾞﾙﾓﾋｰﾄ | 福岡 | スプレーストック | ﾜｲﾝｶﾙﾃｯﾄ | 福岡 |
| | ﾗﾋﾟｽﾗﾍﾞﾝﾀﾞｰ | | | ﾋﾟﾝｸｶﾙﾃｯﾄ | |
| | ｸﾞﾗﾅｽﾗｲﾄﾋﾟﾝｸ | | | ﾊﾟｰﾌﾟﾙｶﾙﾃｯﾄ | |
| ｸﾞﾛﾘｵｻ | ｻｻﾞﾝｳｨﾝﾄﾞ | 高知 | | ｲｴﾛｰ2ｶﾙﾃｯﾄ | |
| | ﾙﾃｱ | | マトリカリア | ｼﾝｸﾞﾙﾍﾞｸﾞﾓ | 福岡 |
| | ﾋﾟﾝｸ | | | ｲｴﾛｰﾍﾞｸﾞﾓ | |

３）　ＰＲ用の配布物、掲示物

本事業で作成したリーフレット「Flowers of Fukuoka in Japan」を展示商談会の来場者へ配布した。配布部数は約１００部であった。リーフレットの掲載内容は主要切り花や枝物類の写真、商品の説明、出荷時期などで表記は中国語である。今後は必要に応じて新たな品目を追加する。

リーフレットの表紙

リーフレット掲載内容例

４）メディアの掲載実績

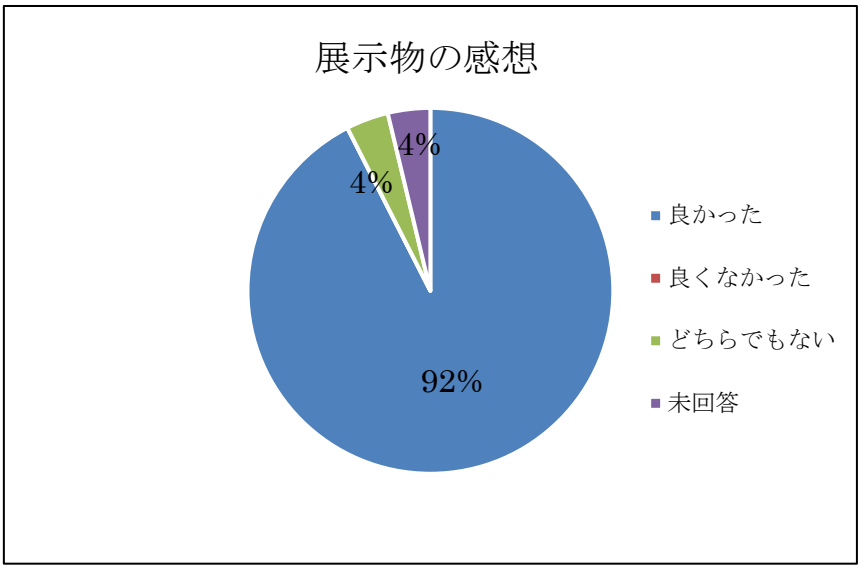
なし

５）展示商談会アンケート

展示商談会の来場者に対してアンケートを実施。展示した花きの好みや需要期などを調査した。アンケート回収数は８０部。

**（Ｑ１）展示した花をご覧になった感想をお聞かせください。**

９２％が「良かった」と回答。「良くなかった」との回答は無かった。



**（Ｑ２）展示した花についてお尋ねします。使用したい花はどれですか（複数回答可）**

展示商談会では１１２種類を展示。最も人気が高かった花は「スイートピー（ガールトーク）」、「グロリオサ（ルテア）」であり８０人中１６人が使用したいと回答。福岡県産の中では「ダリア（君待坂）」の人気が最も高かった。枝物の中では柳類である「アカジクドラゴン」や「雲竜柳」と「アカシア（ギンヨウアカシア　プルプレア）」が好まれた。

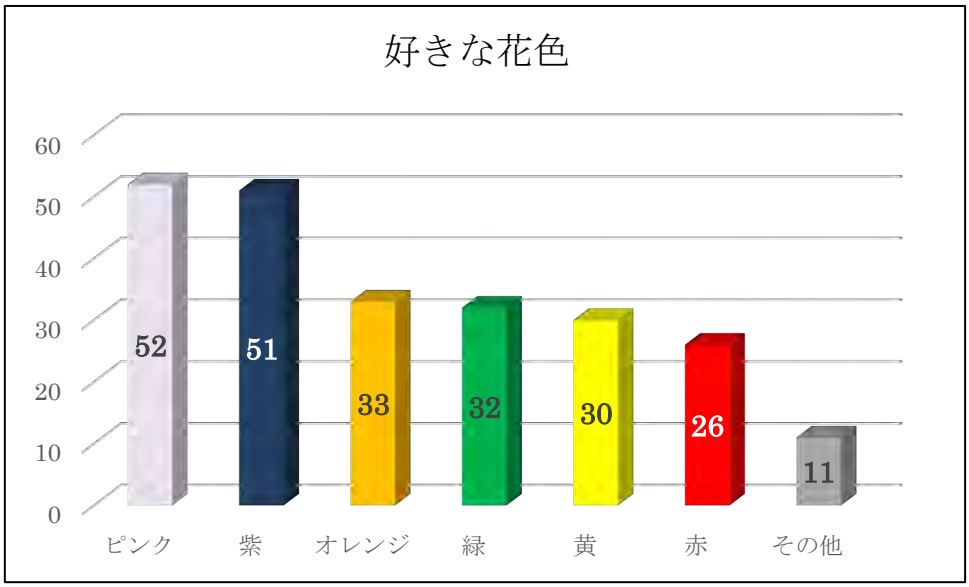
| 順位 | 品目名（品種） | 産地 | 回答数 |
|---|---|---|---|
| 1 | スイートピー（ガールトーク） | 宮崎 | 16 |
| 1 | グロリオサ（ルテア） | 高知 | 16 |
| 3 | ダリア（君待坂） | 福岡 | 14 |
| 3 | ダリア（ピンククォーツ） | 福岡 | 14 |
| 5 | スイートピー（紅式部） | 宮崎 | 11 |
| 6 | スイートピー（紫式部） | 宮崎 | 9 |
| 6 | アスター（マッシュラベンダー） | 福岡 | 9 |
| 6 | ダリア（朝日てまり） | 福岡 | 9 |
| 6 | アカジクドラゴン | 福岡 | 8 |
| 6 | ダリア（ミッチャン） | 福岡 | 8 |
| 11 | アカシア（ギンヨウアカシア　プルプレア） | 福岡 | 7 |
| 11 | 雲竜柳 | 福岡 | 7 |
| 13 | バラ(クリームグランス) | 福岡 | 6 |
| 13 | ダリア（レイコチャン） | 福岡 | 6 |
| 13 | ガーベラ（ベルフィー） | 福岡 | 6 |
| 16 | バラ（フォセット） | 福岡 | 5 |
| 16 | ダリア(アジタート) | 福岡 | 5 |
| 18 | バラ（ジュエリーボックス） | 福岡 | 4 |
| 18 | SPバラ（フェリーク） | 福岡 | 4 |
| 18 | アスター（ボブサーモン） | 福岡 | 4 |
| 18 | グロリオサ（ルテア） | 高知 | 4 |
| 18 | コロキアコトネアスター | 福岡 | 4 |
| 18 | ツルウメモドキ | 福岡 | 4 |
| 18 | ユーカリ（デユアルベータ） | 福岡 | 4 |

※白色のセルは切り花、黄色のセルは枝物を示す。

※８０人中４人（５％）以上が使いたいと回答したものを記載。

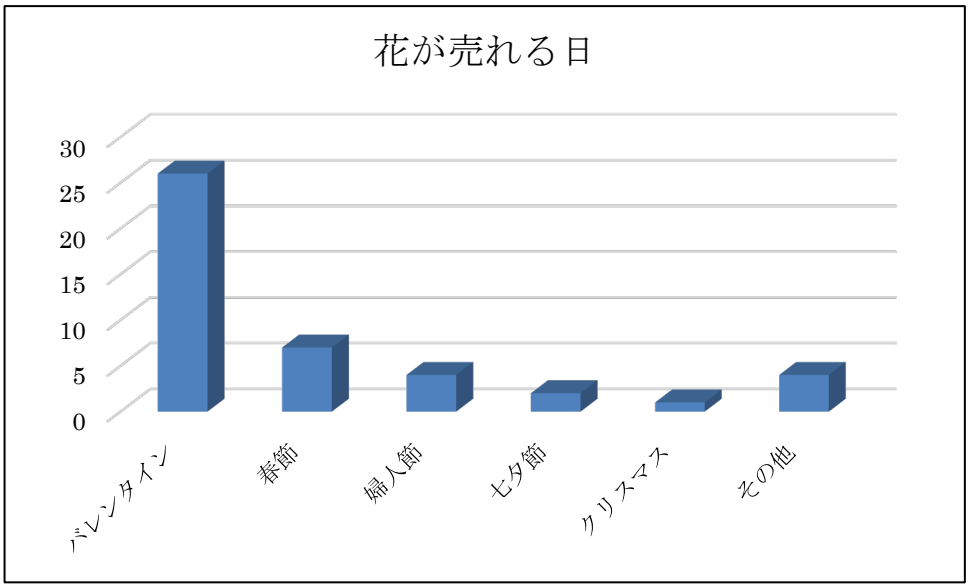
**（Ｑ３）どのような色がお好きですかお聞かせください。**

「赤、ピンク、オレンジ、緑、紫　黄、その他」から選択。人気が高かった色はピンクと紫であった。



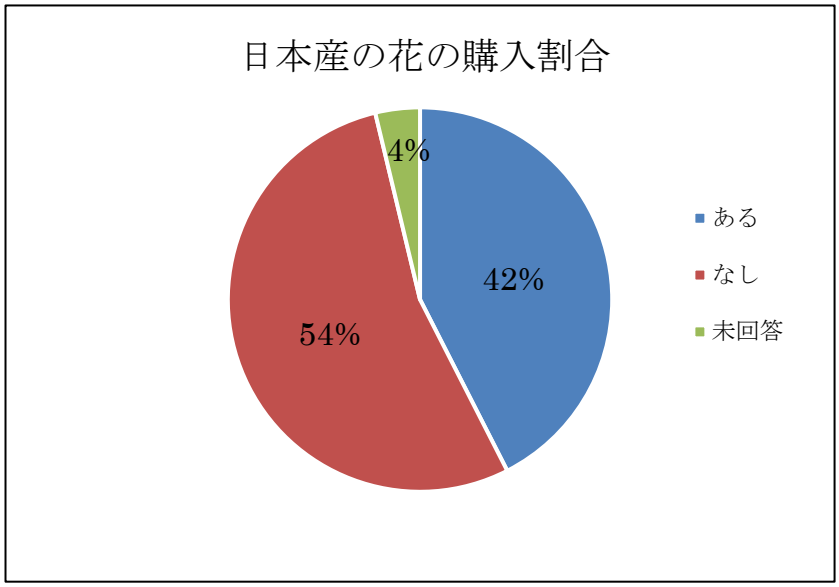

**（Ｑ４）一年の中で最も良く売れる日はいつですか？（自由記述、複数回答可）**

「バレンタインデー（２月）」との回答が最も多く、次いで「春節（１月））」、「婦人節（３月）」との回答があった。他には、「七夕節（８月）」や「クリスマス（１２月）」などの回答があった。今回の結果から１２～３月にまとまった需要期があることが明らかとなった。



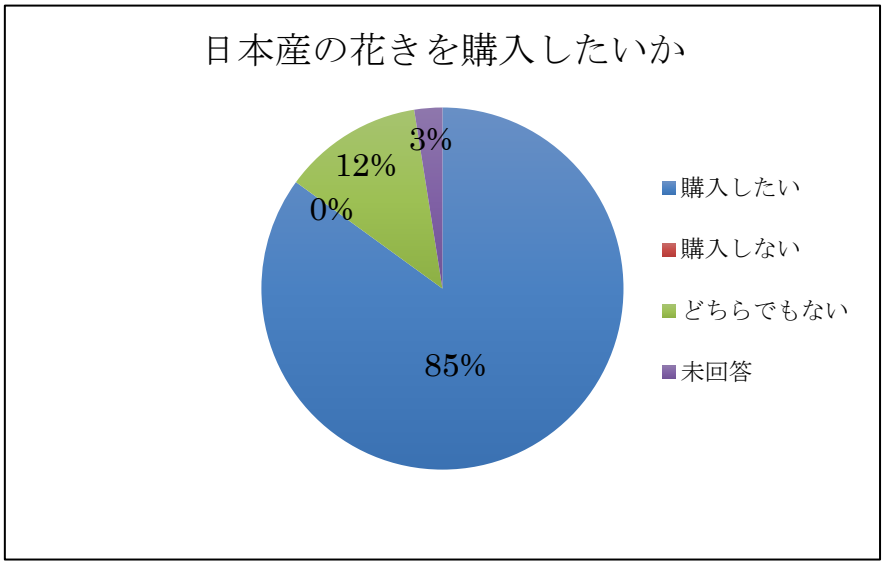
**（Ｑ５）今までに日本産の花を購入されたことはありますか**

４２％の人が日本産の花を購入したことがあると回答。購入したことのある花は、「ダリア」、「スイートピー」、「グロリオサ」、「バラ」、「アセビ」などの回答があり、（Ｑ２）で上位にランクしている品目が多く含まれていた。



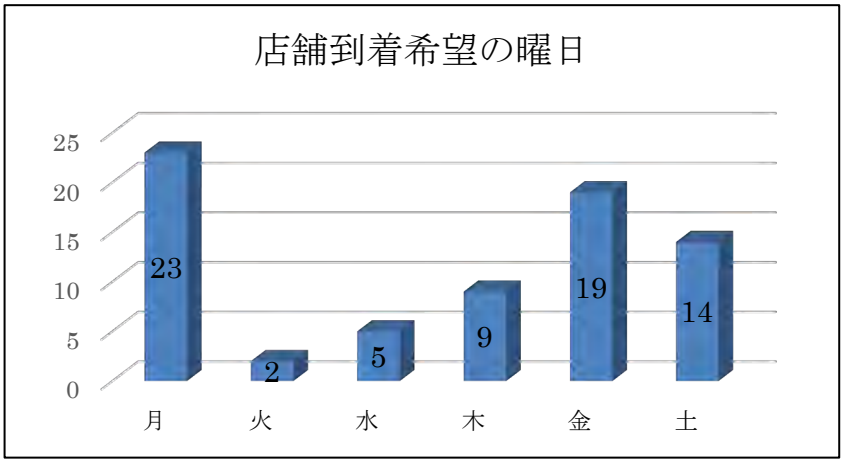

**（Ｑ６）今後、日本産の花を購入したいと思いますか。**

８５％が日本産の花を購入したいと回答しており、日本産のニーズが確認された。



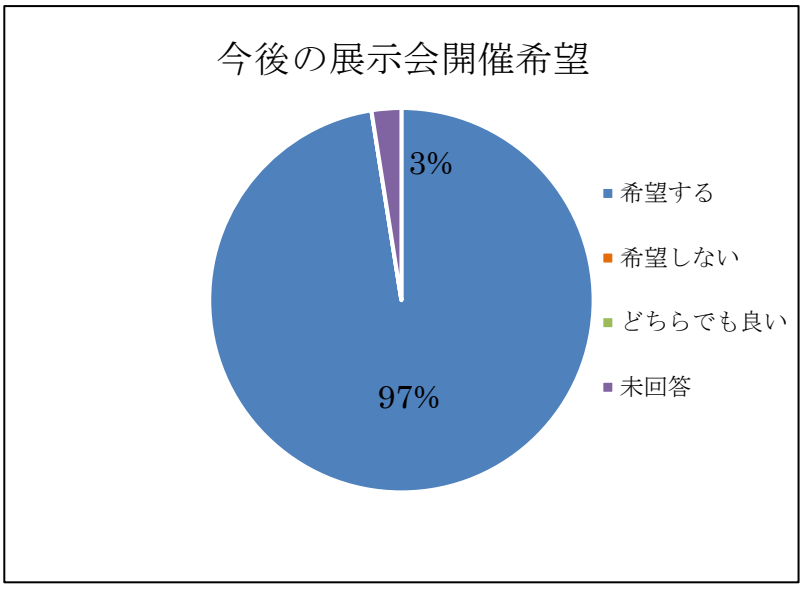
**（Ｑ７）日本産の花を購入する際、店舗到着の希望の曜日をお聞かせください。**

店舗到着の希望曜日は、月曜日の希望が最も多く、ついで金曜日の希望が多かった。週の半ばの希望は少ない傾向が見られた。




**（Ｑ８）今後、このような展示会の開催を希望されますか。**

９７％が展示会開催を希望しており、来場者は今回の展示会に満足したものと考えられる。



**⑤問い合わせ（商談）について**

・会期中の問い合わせ（商談）数　１５件

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

〇価格

〇各品目の規格（長さ等）

〇段ボールや１パックあたりの入り本数

〇出荷時期

〇展示物以外にどのような品種があるか

〇試験的に販売はできるかどうか

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　０件

１２月末までの新規取引はなかったが、引き続きフォローアップを行う。

・取引に関するトピックス

協力相手である上海の現地輸入会社から花き類の価格を下げるようにとの要望がある。そこで、航空輸送よりも安価な海上輸送の試験に取り組んでいる。海上輸送では輸送期間と花き類の鮮度が維持されるかを確認する必要がある。

上海の展示商談会から帰国後の１２月に試験輸送を行ったが、台風による船舶の遅延と抜港により、予定通りの輸送ができなかった。満足行く結果ではなかったが、輸送期間や船舶の遅延リスクを学ぶことができた。

今後は品目ごとに航空輸送と海上輸送を使い分け、２月のバレンタイン需要への出荷を予定している。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

展示商談会では来場者にＰＲできたが、輸送の問題で予定通りの出荷ができていない。今後は上述のとおり、２月のバレンタイン需要への出荷を予定している。

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**・実施会員名　　株式会社　大田花き**

**【タイトル】**　「中国　西安」での日本産切花販売促進／販路開拓

**①目的**

中国西北部に位置する西安は、中国西部と中部経済圏の接点である他、中国の一帯一路政策の要所として発展している。現在、中国北西部に直接日本産切花を輸出する販路はなく、現地では昆明や北京・上海といった地域からの仕入れに頼っている状況。西安市内のデザイナーや小売店の意識調査を行うことで、北西部における日本産切花輸出の拠点としての可能性を把握し、販路の開拓を目的とする展示会を開催した。

**②実施内容**

・対象国　中華人民共和国　陝西省西安市
・対象品目　切花
・イベント名称　珞樱缤纷 中日花卉产业交流会
・実施期間　2020 年 1 月 15・16 日
・実施会場　西安市海霞天地美术馆（西安市西安市书院门 80 号 海霞天地美术馆 5 楼）
・対象者　卸売業者、小売店、フラワーデザイナー

・イベントの周知、ＰＲの方法

現地協力会社のコネクションを利用し、E メールおよびＳＮＳにて案内。また、インビテーションレターを先方の顧客リストを基に送付した。

・参加者の募集方法

現地協力会社より招待状を送付した。

・事業の成果目標

①未開拓であった中国西部地区の日本産花卉に対する関心度調査の実施
②商談件数目標　５件
③取引開始目標　１件

④2019 年度輸出金額目標　　250,000 円
2020 年度輸出金額目標　2,000,000 円

**③実施体制**

・参加会員

株式会社大田花き　３人

・講師、デザイナー、アシスタント

ブルームウィンクル

・現地の協力会社

招待客選定およびインビテーション送付、会場及び展示会資材手配、現地フォワーダー手配

**④実施結果**

商談数 2 件　成約件数 1 件　開催時期が春節間際であったことから、バレンタインに向けた商談を行い、帰国後オファーリストを送付し交渉することとした。

１）－１　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称・珞樱缤纷 中日花卉产业交流会

日程　１／１５（水曜日）　１０：００～１７：００

参加者数　　６０人

■実施結果コメント

初日の来場者は西安市内の卸売業者などが多く、輸送時間や輸入可能な曜日、価格など具体的な仕入に関する質問が中心となった。また、デモンストレーションにて、花留めやオアシスを使わない作品を作った際には、その技術に大きな関心が寄せられ、実施後も絶えず作品のバランスを確認したり撮影するなど日本の花いけ技術の高さにも関心が集まった。

<table>
<tr><td> </td><td> </td></tr>
<tr><td>会場案内パネル</td><td>展示会場</td></tr>
<tr><td> </td><td>
</td></tr>
<tr><td>来場者</td><td>会場内イベント名掲示パネル</td></tr>
<tr><td>
</td><td>
</td></tr>
<tr><td>デモンストレーション風景</td><td>日本産花卉紹介</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td> <br>来場者観覧風景</td><td> <br>デモンストレーション作品①</td></tr>
<tr><td> <br>デモンストレーション作品②</td><td> <br>開催会場</td></tr>
</table>

1）－2　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称・珞樱缤纷 中日花卉产业交流会

日程　１／１６（木曜日）　１０：００～１７：００

参加者数　　５０人

■実施結果コメント

二日目の来場者はデザイナーやいけばな教室主催者、小売店などが多かったこともあり、デモンストレーション後の時間では、花材の特性や合せ方などよりエンドユーザーに近い質問が多く挙げられた。

デモンストレーション風景

デモンストレーション観覧

デモンストレーション参加者

日本産花き紹介

展示会会場①

展示会会場②

<table>
<tr>
<td> <br>デモンストレーション作品①</td>
<td> <br>デモンストレーション作品②</td>
</tr>
<tr>
<td> <br>デモンストレーション状況と作品</td>
<td> <br>デモンストレーション作品展示</td>
</tr>
</table>

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

■展示花き・使用花きの品目品種選定の理由、ポイント

これまで実施した他国での事業内で得た評価に基づき、品質の高さや多彩な品種構成といった日本産花きの特徴が伝わりやすいアイテムを中心に商品選定を行った。

■展示した日本産花きの反応、来場者から注目度の高かった品種、品目

下記に記載したアンケート結果でも触れているが、既に輸出品目として人気のあるグロリオサやダリア、スイトピーの他、デルフィニウムやバラも人気が高かった。人気品目の内、注目度が高かった品種は下記の通り。

グロリオサ：ミサトレッド・ルテアといった定番の色目
ダリア：黒蝶・アジタートといった赤色
スイトピー：式部・紅式部などの複色
デルフィニウム：さくらひめ
バラ：スプレーウィット・エクレールなどスプレータイプ

３） ＰＲ用の配布物、掲示物

①配布物： 日本産花卉紹介リーフレット

数量 200 枚（来場者に配布）

制作物についての来場者の反応

中国国内向けに中国語表記仕様を作成・印刷したところ好評であった。また、より詳細な花材案内を行う QR コードによるカタログ表示も中国語版を作成することで顧客への販促に利用できるとの評価を得ることが出来た。

②掲示物： イベント告知ポスター

数量： 2 枚 （会場建物入口および会場エントランスに掲示）

作成は現地協力会社に依頼

③掲示物：　イベント開催パネル

数量：　１枚　（展示会場正面に設置）

印刷・設置は現地協力会社に依頼

4）来場者意識調査アンケート

対象数　　110 人

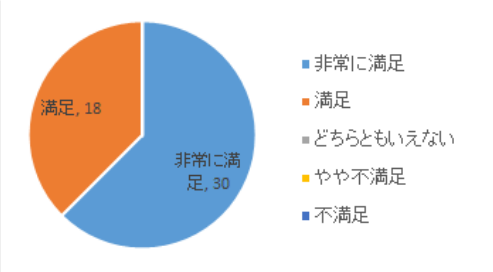
回収数　　48 人

■実施結果コメント

開催した展示会について 100%の回答者が満足または非常に満足と答え、これまで日本産花きの取り扱い経験がない来場者が半数以上であったにも関わらず、日本産花きの魅力が充分に伝わったことが伺える。また、冒頭でも触れたが、これまで西安をはじめとした中国西部への日本産花きの供給は、昆明・北京・上海といった他地域からの仕入れに頼っており、直接日本から西安への輸送を望む声が多く聞かれた。また、美しさや品質についても 8 割以上が評価が高く、関心の高さを伺うことが出来る。しかしながら、価格面については 7 割超の回答者が高いと感じており、今後供給を広げるためには輸送コストなど価格に影響する要因を如何に低減するかが課題となる。

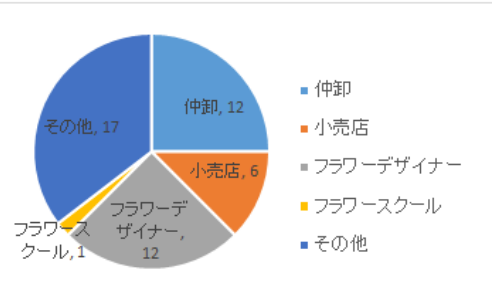
Q１　今回の日本産花き展示会はいかがでしたか？

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 非常に満足 | 30 | 62.5 |
| 満足 | 18 | 37.5 |
| どちらともいえない | 0 | 0 |
| やや不満足 | 0 | 0 |
| 不満足 | 0 | 0 |



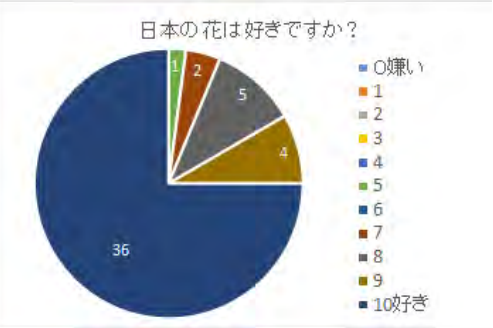

Q２　あなたのご職業を教えて下さい

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 仲卸 | 12 | 25 |
| 小売店 | 6 | 12.5 |
| フラワーデザイナー | 12 | 25 |
| フラワースクール | 1 | 2 |
| その他 | 17 | 35.4 |



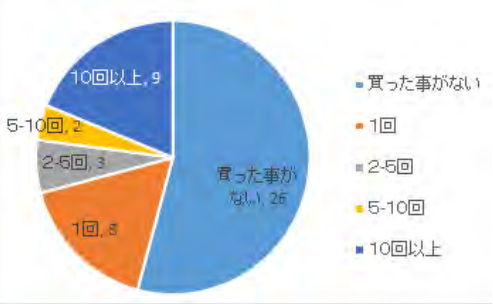

Q３　日本の花は好きですか？

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 0嫌い | 0 | 0 |
| 1 | 0 | 0 |
| 2 | 0 | 0 |
| 3 | 0 | 0 |
| 4 | 0 | 0 |
| 5 | 1 | 2 |
| 6 | 0 | 0 |
| 7 | 2 | 4.1 |
| 8 | 5 | 10.4 |
| 9 | 4 | 8.3 |
| 10好き | 36 | 75 |



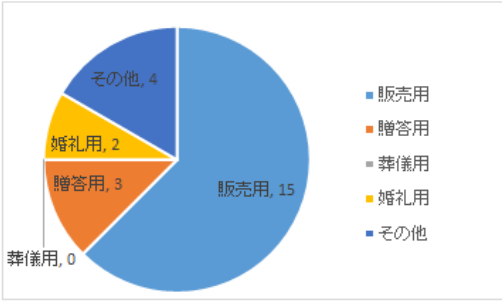

Q４　これまでに何回位日本の花を買った事がありますか？

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 買った事がない | 26 | 54.1 |
| １回 | 8 | 16.6 |
| ２-５回 | 3 | 6.2 |
| ５-１０回 | 2 | 4.1 |
| １０回以上 | 9 | 18.7 |



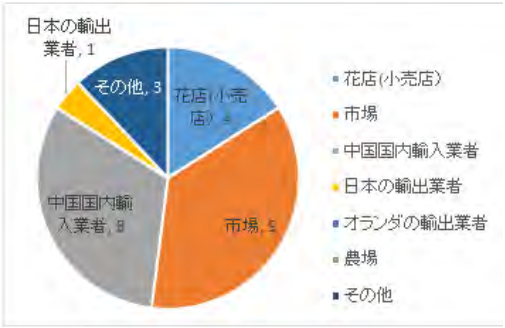

Q５　Q4で日本産花きを購入した目的は何ですか？

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 販売用 | 15 | 62.5 |
| 贈答用 | 3 | 12.5 |
| 葬儀用 | 0 | 0 |
| 婚礼用 | 2 | 8.3 |
| その他 | 4 | 16.6 |



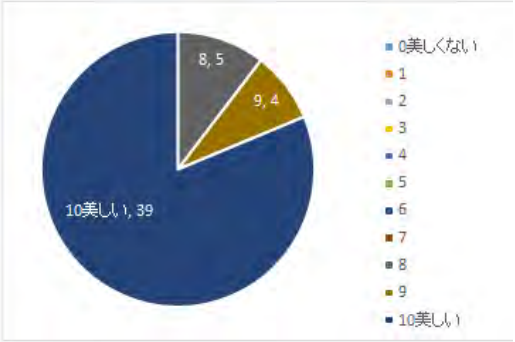
Q６　どこで日本産花きを購入しましたか？

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 花店(小売店) | 4 | 16 |
| 市場 | 9 | 36 |
| 中国国内輸入業者 | 8 | 32 |
| 日本の輸出業者 | 1 | 4 |
| オランダの輸出業者 | 0 | 0 |
| 農場 | 0 | 0 |
| その他 | 3 | 12 |



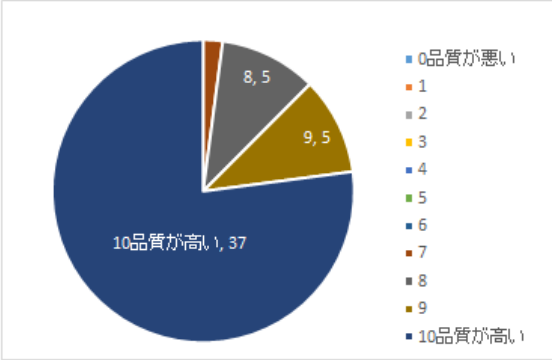

Q７　１）日本の花の美しさのイメージをお聞かせください

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 0美しくない | 0 | 0 |
| 1 | 0 | 0 |
| 2 | 0 | 0 |
| 3 | 0 | 0 |
| 4 | 0 | 0 |
| 5 | 0 | 0 |
| 6 | 0 | 0 |
| 7 | 0 | 0 |
| 8 | 5 | 10.4 |
| 9 | 4 | 8.3 |
| 10美しい | 39 | 81.2 |



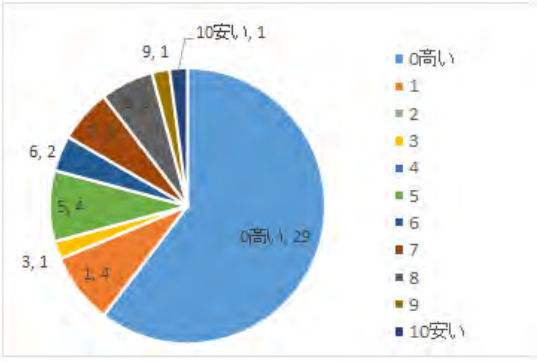

２）日本の花の品質のイメージをお聞かせください

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 0品質が悪い | 0 | 0 |
| 1 | 0 | 0 |
| 2 | 0 | 0 |
| 3 | 0 | 0 |
| 4 | 0 | 0 |
| 5 | 0 | 0 |
| 6 | 0 | 0 |
| 7 | 1 | 2 |
| 8 | 5 | 10.4 |
| 9 | 5 | 10.4 |
| 10品質が高い | 37 | 77 |



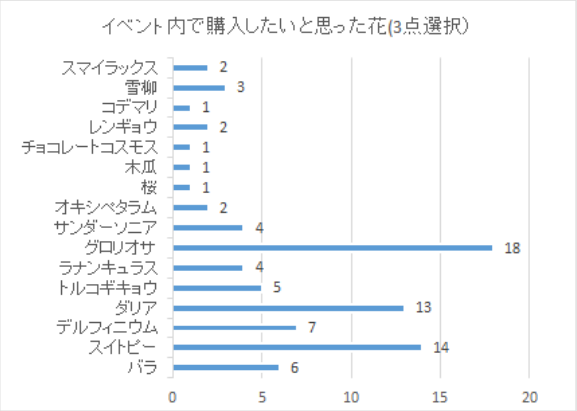

３）日本の花の価格のイメージをお聞かせください

| 選択肢 | 件数 | % |
|---|---|---|
| 0高い | 29 | 60.4 |
| 1 | 4 | 8.3 |
| 2 | 0 | 0 |
| 3 | 1 | 2 |
| 4 | 0 | 0 |
| 5 | 4 | 8.3 |
| 6 | 2 | 4.1 |
| 7 | 3 | 6.2 |
| 8 | 3 | 6.2 |
| 9 | 1 | 2 |
| 10安い | 1 | 2 |



Q８　本日のイベントで買いたいと思った花を3点お選びください。

| | |
|---|---|
| バラ | 6 |
| スイトピー | 14 |
| デルフィニウム | 7 |
| ダリア | 13 |
| トルコギキョウ | 5 |
| ラナンキュラス | 4 |
| グロリオサ | 18 |
| サンダーソニア | 4 |
| オキシペタラム | 2 |
| 桜 | 1 |
| 木瓜 | 1 |
| チョコレートコスモス | 1 |
| レンギョウ | 2 |
| コデマリ | 1 |
| 雪柳 | 3 |
| スマイラックス | 2 |




Q9　今後、私達からのについての紹介や情報提供を希望しますか？

| | 件数 | % |
|---|---|---|
| 希望する | 44 | 91.6 |
| 希望しない | 4 | 8.3 |

**⑤商談について**

■会期中の商談数　２件

■商談内容についてのトピックス

・春節向けの発送は間に合うか

・グロリオサの価格を知りたい

・価格表があれば欲しい

■実施後の新規商取引件数　１件

■取引に関するトピックス

春節間際の開催となったため、中国国内最大の需要期での取引には間に合わなかったが、本格的に取引開始を望む卸売業者１件と商談を進めることができた。まずはバレンタインに向け花材、納品曜日、価格などの話し合いを進め取引を開始する予定。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

目標商談件数は届かなかったが、目標に掲げた現地卸売会社との引開始件数は達成することができた。今後、バレンタイン商戦に向けた輸出の具体的な話し合いを進める事で、両社で合意を得た事は、直接的な販路の無かった中国西部市場への日本産花き

輸出に向けた大きな成果といえるだろう。

現状、西安への日本産花き流通は、北京・上海・昆明を中心とした都市からの仕入れのみに頼っており、イベント後に視察した西安中心地から車で 20 分程にある 2 年前に新設された花き場「含元花世界」に入場する 20 件程の花き卸問屋も日本産花きの取り扱いはあまり見られない状況である。また、昆明から仕入れる中国産切花についても、A グレードの取り扱いはほぼ無く、B－C グレード中心の品ぞろえとまだまだ高品質の花に対する理解や馴染みは少ない。故に、日本産花きの価格に対してやや及び腰の面もあり、興味はあるもののもう少し手頃な価格帯は無いかといった打診があった。開拓初期段階ということもあり、手に取りやすい価格帯の商材を提案することで、西安市場内における日本産花きへの認知を広げることから導入をすすめていく必要があると思われる。

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**

（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**■タイトル**　　中国・厦門での日本産花きの展示・PR

**①　目的**

今回、初めて福建省の第二の都市、厦門で日本産切り花の展示・PR を実施して花きの消費動向を調査した。

**②　実施内容**

・対象国　中国・厦門市
・対象品目　日本産切り花
・イベント名称　厦門市婦人会生け花教室（小原流）
・主催者の企業、団体名　中国婦人会厦門支部
・実施期間　1/9～1/11（3 日間）
・実施会場　厦門市婦人会館内イベント会場
・対象者　厦門市婦人会会員
・訴求内容

日本産花きの展示・PR をおこない、同時に 3 日間で 5 回の生け花教室を開催して日本産切り花の特性、扱い等の研修を実施した。

・イベントの周知、ＰＲの方法

WeChat で PR,　婦人会組織の伝達

・参加者の募集方法

婦人会組織を通じて募集を行い、定員 125 名に対して 300 名近くの応募があった。

**③実施体制**

・参加会員

アヤブリッジ株式会社　　１名

（株）フラワーオークションジャパン　１名

日本エルフシステム協会　　１名

・講師、デザイナー、アシスタント

恋貨　小原流師範

・現地の協力会社

婦人会組織との交渉、花材の入退出、生け花教室の備品レンタル等一式全てを取り仕切っていただいた。

**④実施結果**

１）－１　ＰＲ展示・デモンストレーション・セミナー内容

名称　小原流生け花教室（全て日本産切り花）

日程　1/9（木曜日）　１４：００～１５：３０

参加者数　　２５人

実施結果コメント（デモンストレーションの様子、参加者の客層、反応など）

厦門の婦人会会員、約３０万人の中から今回主に役員の方々の参加で非常に盛況であり、今後、このようなイベントを年間継続して実施して欲しいとの要請があった。

今回は３日間で同様の生け花教室を５回開催した。

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

流派の生け花教室を勘案して、枝物、季節感を出す品目を揃えた。

中国向け輸出花きとして、採花から出荷に気を使った荷造りを要望した。結果として採花後８日目の状態は各品目とも問題なかった。

展示した日本産花きの反応、来場者から注目度の高かった品種、品目など

日本産花きを初めて見る方が多く、どの品目とも鮮度と品質に驚いていた。特に、グロリオサ、桜の枝物が注目を集めた。

品目・品種・産地名の入ったリスト（表）

| 商品名称 | 品種名 | 産地 | 産地名 |
|---|---|---|---|
| ラナンキュラス | タソス | 長野県 | フラワースピリット |
| ラナンキュラス | 愛の育み | 長野県 | フラワースピリット |
| ラナンキュラス | ソフィア | 長野県 | フラワースピリット |
| あせび | | 東京都 | 奥光園 |
| サンダーソニア | | 東京都 | 八丈島支店 |
| スイートピー | ステラ | 栃木県 | カクタ花農場 |
| スイートピー | ブルー | 栃木県 | カクタ花農場 |
| スイートピー | アオシキブ | 宮崎県 | 日向農協 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| スイートピー | ファーストレディ | 宮崎県 | 日向農協 |
| スイートピー | ホワイトレディー | 宮崎県 | 日向農協 |
| スイートピー | レモンイエロー | 宮崎県 | 日向農協 |
| デルフィニウム | スーパープラチナブルー | 愛知県 | 渥美　辰二 |
| デルフィニウム | スーパーハッピーピンク | 愛知県 | 渥美　辰二 |
| グロリオサ | サザンウィンド | 高知県 | ＪＡ高知市　三里 |
| グロリオサ | ササヨ | 高知県 | ＪＡ高知市　三里 |
| グロリオサ | ピンク | 高知県 | ＪＡ土佐くろしお |
| グロリオサ | オレンジハート | 高知県 | ＪＡ高知市　三里 |
| アスチルベ | スカイパープル | 長崎県 | ＪＡながさき西海 |
| アスチルベ | チェリーピンク | 長崎県 | ＪＡながさき西海 |
| アスチルベ | ピンク | 長崎県 | ＪＡながさき西海 |
| ブルースター | ブライダルルージュ | 高知県 | ＪＡ高知県　芸西 |
| ブルースター | エンジェルブルー | 高知県 | ＪＡ高知県　芸西 |
| アリウム | クレイジービーンズ | 熊本県 | ＪＡ熊本市 |
| オクロレウカ | | 沖縄県 | 太陽の花 |
| ニホンスイセン | | 千葉県 | 渡辺　孝 |
| アイビー | スタンカーマイン | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |
| アイビー | スタンセピア | 鹿児島県 | 日野洋蘭園 |
| ネコヤナギ | | 群馬県 | 小野里　茂 |
| ウンリュウヤナギ | | 岐阜県 | 若松　博文 |
| さくら | ケイオウザクラ | 山形県 | ＪＡさがえ西村山 |
| ダリア | 黒蝶 | 千葉県 | マルヒロ園芸 |

３）－１　ＰＲ用の配布物、掲示物

配布物や掲示物の内容　ＦＡＪのカタログ

数量　　３００部来場者に配布

**⑤問い合わせ（商談）について**

・会期中の問い合わせ（商談）数　20　件

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

２件は仲卸会社で厦門での拡販をお願いした。

他は消費者で仲卸会社を紹介した。日本産切り花への関心度は非常に高い。

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　2　件
・取引に関するトピックス
　この地区で２社の仲卸会社と展示会期間中には取引を開始した。旧正月向けの商材の受注も順調に進んでいる。

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

日本産切り花を初めて持ち込んだ地区でもあり、婦人会組織の協力もあり非常に成果の出た展示会であった。今後は婦人会組織を利用して地方都市を攻略する方策を検討して成果に繋げていきたい。

以上

令和２年３月 13 日

**令和元年度分野・テーマ別海外販路開拓支援事業のうち分野・テーマ別の**
**PR 活動・販売促進　事業実施報告書（活動報告書）**
（1/2 補助事業）海外販売促進の取組

**実施会員名**　　**株式会社フラワーオークションジャパン**

**■タイトル**　ドイツ　ラインマース市場での日本産花き商談会

**①　目的**

西ドイツに位置するラインマース市場。市場規模は、約３３０億円。購入企業数 1,600。フローリストの購入が多い市場である。ニッチな商品である日本産花きは、ドイツにおいてはまだまだ認知度が高いとは言えない。高品質な花きへの需要があるドイツにおいて、日本産花きの認知度を上げ、ドイツへの輸出用増加を目的とする。

**②　実施内容**

・対象国　　ドイツ
・対象品目　　切花
・イベント名称　　ドイツ　ラインマース市場での日本産花き商談会
・主催者の企業、団体名　　ラインマースファイリング
・実施期間・実施会場

〈日本産花きの展示〉

開催日時：2020 年１月６日（月）～１月１５日（水）
実施場所：ラインマース市場入口
対象者：ラインマース市場に来場する約１，６００名の買参人
訴求内容：日本産花きの認知度を上げ、実需者が日本産花きを知ることにより、購買意欲をあげる。

・イベントの周知、ＰＲの方法、参加者の募集方法

ラインマース市場より、買参人への開催連絡。

<日本産花きの商談会>

開催日時：2020 年１月８日（水）8 時 00 分～
開催場所：ドイツ　ラインマース市場　会議室
対象者：ラインマース市場場内　仲卸業者
　　ラインマース市場来場　フローリスト
　　ラインマース市場

**③実施体制**

・参加会員

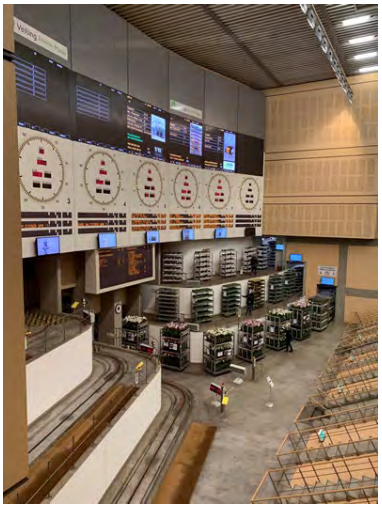
株式会社フラワーオークションジャパン　　３人

・現地の協力会社

**④実施結果**

１）－１

〈日本産花きの展示〉



<ラインマース市場外観（左）セリ場（右）>

<展示を見てたちどまるフローリスト>

市場のメインエントランスに展示していただいた。来場するすべてのお客様がこちらの入口を利用するため、多くの方にご覧いただくことができた。ユキヤナギ、青文字、については、展示期間中に出荷時期、価格の問い合わせも多かったとのことである。

<日本産花きの商談会>

ラインマース市場の会議室で、フローリストとの商談を実施した。価格、商品についての基本的な説明から、発注のリードタイム等についての実際の発注についての商談も行った。

２）展示花き・使用花きの品目品種リスト

展示花き・使用花きの品目品種選定の理由、ポイント

| 産地 | 商品名称 | | 本数 | 学名 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 高知県 | ダリア | ホカゲ | 10 | Dahlia | Hokage |
| 高知県 | ダリア | NAMAHAGE マジック | 10 | Dahlia | NAMAHAGE Magic |
| 高知県 | ダリア | カマクラ | 10 | Dahlia | Kamakura |
| 高知県 | ダリア | ピーチマカロン | 10 | Dahlia | Peach macaro |
| 高知県 | ダリア | マルガリータ | 10 | Dahlia | |
| 高知県 | ダリア | ムーンワルツ | 10 | Dahlia | Moon waltz |
| 高知県 | エピデンドラム | こちもも | 24 | Epidendrum | Kochimomo |
| 高知県 | グロリオサ | サザンウィンド | 40 | Gloriosa | Southern wind |
| 高知県 | グロリオサ | オレンジハート | 40 | Gloriosa | Orange heart |
| 高知県 | グロリオサ | ササヨ | 40 | Gloriosa | Zipang sasayo |
| 高知県 | ブルースター | ブライダルルージュ | 50 | Tweedia sp. | Bridal Rouge |
| 高知県 | ブルースター | エンジェルブルー | 50 | Tweedia sp. | Angel blue |
| 高知県 | ブルースター | エンジェルホワイト | 50 | Tweedia sp. | Angel white |
| 高知県 | ユリ | カリ | 20 | Lilium | Kari |
| 長野県 | ラナンキュラス | Mix | 30 | Ranunculus asiaticus | Mix |
| 栃木県 | スイートピー | Mix | 300 | Lathyrus odoratus | Mix |
| 福島県 | ユキヤナギ | | 50 | Spiraea thunbergii | Koyuki |
| 熊本県 | アオモジ | | 50 | Litsea citriodora | |
| 長野県 | スターチス | ホワイトホップ | 20 | Limonium | White hop |
| 長野県 | スターチス | 情熱の華 | 30 | Limonium | Jyonetu no hana |
| 長野県 | スターチス | ロマネスクローズラベンダー | 20 | Limonium | Romanesque rose lavender |
| 長野県 | スターチス | タスマニアオレンジ | 20 | Limonium | Tasmania orange |
| 長野県 | スターチス | ブリックオレンジ | 20 | Limonium | Brick orange |
| 長野県 | スターチス | ブリックオレンジ濃 | 20 | Limonium | Brick deep orange |
| 長野県 | スターチス | 大和の灯 | 20 | Limonium | Yamato no hi |
| 長野県 | スターチス | レッドオレンジ | 20 | Limonium | Red orange |
| 長野県 | スターチス | ハニードリーム | 20 | Limonium | Honey dream |
| 長野県 | スターチス | ビンテージグレープ | 20 | Limonium | Vintage grape |
| 長野県 | スターチス | ロマネスクバイオレット | 20 | Limonium | Romanesque violet |
| 長野県 | スターチス | 1827lyo | 20 | Limonium | 1827lyo |
| 鹿児島県 | スマイラックス | | 10 | Asparagus asparagoides | |

日本育種のスターチスの八重をメインに花材を選んだが、残念ながら灰カビ病が発生してしまい展示することができなかった。季節商材であるユキヤナギ、青文字の評価が高かった。

３）－１　ＰＲ用の配布物、掲示物

配布物や掲示物の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

数量　　50 枚を配布

制作物についての来場者の反応、今後の改善点など

弊社作成の切り花カタログ。

**⑤問い合わせ（商談）について**

・会期中の問い合わせ（商談）数　　27 件

・問い合わせ（商談）内容についてのトピックス

商材の出荷時期・価格

発注のリードタイム・納品のタイミングについて

発注方法について

・実施後の新規、既存内新規の商取引件数　　2 件

・取引に関するトピックス

ラインマース市場とのＷＥＢ連携が課題

**⑥ＰＲの成果と今後の取り組み課題**

まだまだ認知度の低い日本の花を、多くのラインマース市場に来場するフローリストに見ていただくことができ、展示後のフローリストからの直接の問い合わせも多くいただいた。具体的にどのように取引につなげていけることができるかを、ラインマース市場と協力しながら進めていく。

今後の取り組み課題としては、ＷＥＢ連携を強化していくことである。オンラインでの受注も視野に入れていく。

以上